

第2回 小平市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会における意見の整理

国の基本目標	委員会での意見
<p>時代にあった地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する</p>	<p><b>【まちづくりの基盤となる地域コミュニティの再生】</b>            ・自治会加入率の低下や近隣住民との接点の少なさが課題</p> <p><b>【若い世代からシニア世代まで広く交流・協働できるまちづくり】</b>            ・世代間交流が持てる場の創出            ・地域包括ケアシステムを活用した地域の課題の解決(ひきこもり支援、ゴミ屋敷問題、シニア人材育成)            ・介護人材の育成</p> <p><b>【小平市の地域特性を活かしたまちづくり】</b>            ・教育都市としてのまちづくり、ブランディング            ・農地の防災利用、農業体験の拡大</p>
<p>地方への新しいひとの流れをつくる</p>	<p><b>【交流人口増加に寄与する取組】</b>            ・観光資源(ふるさと村やグリーンロードなど)についてのPR            ・農業を通じた健康寿命の維持活動やヘルスツーリズム</p> <p><b>【転入人口増加に寄与する取組】</b>            ・農地付き住宅の販売            ・市外の住民へのPR(実施している施策の数値化(他市比較)とPR)            ・家賃の軽減措置(1~2万円/月)</p>
<p>地方における安定した雇用を創出する</p>	<p><b>【都市型農業の育成】</b>            ・農作物の地域ブランドを活用/強化            ・地産地消のための直売所の整備            ・農業の後継者不足への対応            (税制や相続上の問題などによる農業への敷居の高さの撤廃)</p> <p><b>【新しいしごとをつくる】</b>            ・主婦(夫)層のフルタイムではなく空き時間で出来る仕事の創出            ・ハンドメイド品などを販売できる場の創出            ・女性向けの創業セミナーのニーズ増加への対応(創業支援)            ・事業所の家賃補助制度の拡大(創業支援)            ・空き家の利活用(創業支援)</p> <p><b>【商店街の再興・地元雇用の創出】</b>            ・事業後継者への支援            ・市内の事業者を利用した店舗をリフォーム支援</p>
<p>若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる</p>	<p><b>【結婚から出産までの支援】</b>            ・出産前から出産後の支援            ・婚活支援(街コンなど)            ・不妊治療の助成</p> <p><b>【保育サービスの充実】</b>            ・ニーズに合った保育サービスの充実(一時保育・病児・病後児保育・夜間保育)            ・離職中の保育士や定年退職した保育士の活用(市からの免許交付など)            ・民間の学童保育事業者の利用            ・子ども広場など子育て支援事業のPR            ・意欲のある女性が子どもを産むことで就労を諦めない環境づくり</p> <p><b>【地域で子育てができるコミュニティづくり】</b>            ・子育てサロン、親子で食事が出来る場などの充実            ・地域での子育て力の強化            ・夫が子育てをサポートできる環境の整備</p> <p><b>【その他子育て支援事業を補完する取組】</b>            ・「ここぶらっと」など子育て情報のインターネットサイトでの一元発信            ・子どもの医療費助成(中学生まで無料)            ・子どもたちが安心して過ごせる施設の設置(立川まんがぱーくモデル)            ・食育の観点での地域イベントの実施</p>

# 小平市人口ビジョン策定等のための市民意識 アンケート調査(速報版)

---

小 平 市

平成 27 年 10 月

# 目次

第1章	結婚・出産に関する意識調査	1
1.	実施概要	1
2.	調査結果の概略	1
3.	調査結果	3
問1	基本属性	3
問2	結婚・出産に関する意識調査	7
問3	共通項目調査	26
第2章	子育てに関する意識調査	32
1.	実施概要	32
2.	調査結果の概略	32
3.	調査結果	33
問1	基本属性	33
問2	子育てに関する意識調査	38
問3	共通項目調査	56
第3章	進路等希望調査	62
1.	実施概要	62
2.	調査結果の概略	62
3.	調査結果	63
問1	基本属性	63
問2	共通項目調査	77
第4章	定住・移住に関する意識調査（転入）	86
1.	実施概要	86
2.	調査結果の概略	86
3.	調査結果	87
問1	基本属性	87
問2	定住・移住に関する意識調査	92
問3	共通項目調査	102
第5章	定住・移住に関する意識調査（定住）	108
1.	実施概要	108
2.	調査結果の概略	108
3.	調査結果	109
問1	基本属性	109
問2	定住・移住に関する意識調査	114
問3	共通項目調査	122
第6章	定住・移住に関する意識調査（転出）	128
1.	実施概要	128

2.	調査結果の概略.....	128
3.	調査結果.....	129
問 1	基本属性 .....	129
問 2	定住・移住に関する意識調査.....	132

# 第1章結婚・出産に関する意識調査

---

## 1. 実施概要

---

### (ア) 概要

住民基本台帳より、2015年7月時点で小平市に在住の同一世帯に子どもの居ない方をアンケート対象者として無作為抽出し、2015年8月10日～8月24日の期間にて実施した。

### (イ) 回収状況

配布 : 500 通  
回収 : 82 通  
回収率 : 16.4%

## 2. 調査結果の概略

---

### <独身の方の結婚意識等>

- ・ 独身の方における結婚意識においては、自由さ・気楽さといった独身生活へのポジティブ要素、また経済的な不安などといった結婚へのネガティブ要素を強く感じていることが、主な傾向として見受けられた。「結婚生活に利点がある」と答えた方が60.8%(45名)であるのに対し、「独身生活には結婚生活にはない利点がある」と答えた方が83.8%(62名)になっているほか、結婚生活への懸念点については「お金が自由に使えるか」が66.2%(49名)と最も多い回答になっている。
- ・ また現在独身である(結婚していない)ことの本理由として、上記に示した結婚に踏み出せる『経済力』のほか、結婚相手との『出会い』もハードルになっている傾向が見受けられる。独身理由として「適当な相手にめぐり合わないから」(52.7%、39名)、「結婚生活を成り立たせる経済力がないから」と答えた方(32.4%、24名)が特に多いほか、交際している異性の有無についても、64.9%(48名)と回答者の6割以上が「いない」と回答している。なお、結婚を希望する年齢についても晩婚化の傾向があり、最新の平均初婚年齢である29.4歳(全国女性、厚生労働省「人口動態調査」(平成26年より)を上回る回答が全体の6割程度となっている。

### <男女の生き方に関する理想・現実等>

- ・ 女性における「理想の生き方と実際になりそうな生き方」として、「結婚はしたいが、(上記のハードル等に起因して)結婚はせず今のまま仕事を続ける」という、結婚しない(あるいはできない)見通しを持っている傾向が見受けられる。「結婚して子どもをもうけた上で働き続ける」ことを理想とする方が56.9%(25名)と多く、「結婚をせず仕事を続ける」ことを理想とする方は4.5%(2名)と少ない。一方、実際に「結婚して子どもをもうけた上で働き続ける」人生になりそうと考える方は34.1%(15名)、「結婚をせず仕事を続ける」人生になりそうと考える方は43.2%(19名)と、逆の傾向になっている。
- ・ 一方、男性における「パートナーに求める生き方」としては、女性の「理想の生き方」の主な傾向と概

ね同様、出産後の共働きを希望する声が多く、結婚生活における『経済力』への懸念が表れているものと推察される。また男性が抱く結婚後の生き方として、子育てや家事についても前向きに考えている傾向が強い。「出来るだけ仕事に打ち込みたい」という回答はなく、「無理のない範囲で(または、積極的に)家事や子育てに関わりたい」という回答は全体の半数以上を占めるなど、男性が家事や子育てに参画する素地は一定程度あるものと推察される。

#### <出産・子育てへの考え方等>

- ・ 希望する子どもの数においては、既婚者・未婚者の双方で2人以上の子どもをもうけたいと考えている方が多く、既婚者では62.5%(5名)、未婚者では62.2%(46名)が、2人以上の子どもを希望する回答をしている。
- ・ 希望する子育て環境においては、前述のような結婚や子育てに当たっての経済的な懸念・共働きを背景として、既婚者・未婚者の双方で保育環境の充実と経済的支援について希望する傾向が見受けられる。「託児所や保育園などの保育環境の充実」については、既婚者では80.0%(4名)、未婚者では39.3%(22名)が希望しているほか、「子ども医療給付・奨学金などの経済的支援制度の充実」については既婚者では60.0%(3名)、未婚者では39.3%(22名)が希望している。

### 3. 調査結果

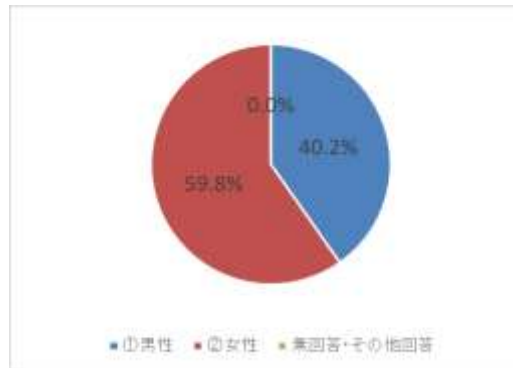
#### 問 1 基本属性

##### (1)性別

設問：あなたの性別をお答えください。

回答：対象者数 82 名

	回答数(人)	回答比率
①男性	33	40.2%
②女性	49	59.8%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	82	100.0%

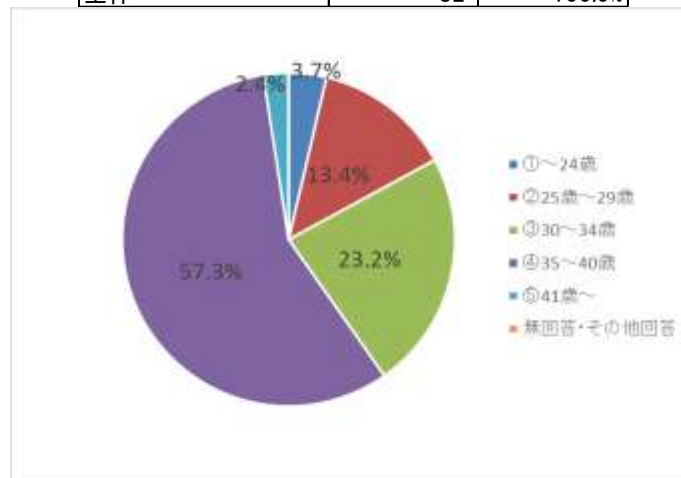


##### (2)年齢

設問：今年4月1日現在の年齢をお答えください。

回答：対象者数 82 名

	回答数(人)	回答比率
①～24歳	3	3.7%
②25歳～29歳	11	13.4%
③30～34歳	19	23.2%
④35～40歳	47	57.3%
⑤41歳～	2	2.4%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	82	100.0%

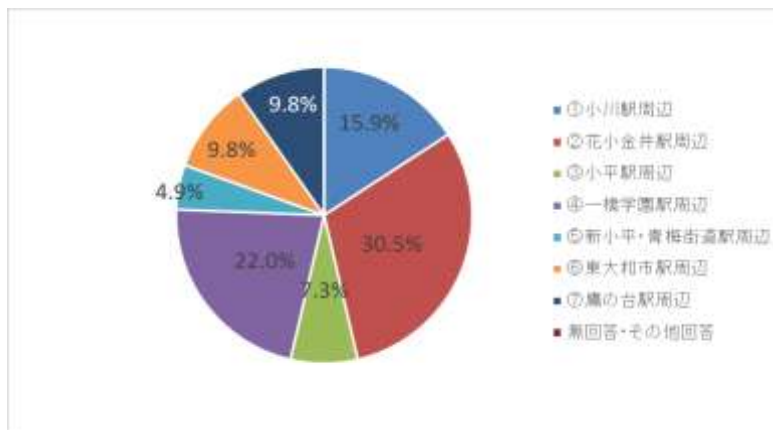


### (3) 居住地区

設問：あなたのお住まいの地区名をお答えください。

回答：対象者数 82 名

	回答数(人)	回答比率
①小川駅周辺	13	15.9%
②花小金井駅周辺	25	30.5%
③小平駅周辺	6	7.3%
④一橋学園駅周辺	18	22.0%
⑤新小平・青梅街道駅周辺	4	4.9%
⑥東大和市駅周辺	8	9.8%
⑦鷹の台駅周辺	8	9.8%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	82	100.0%

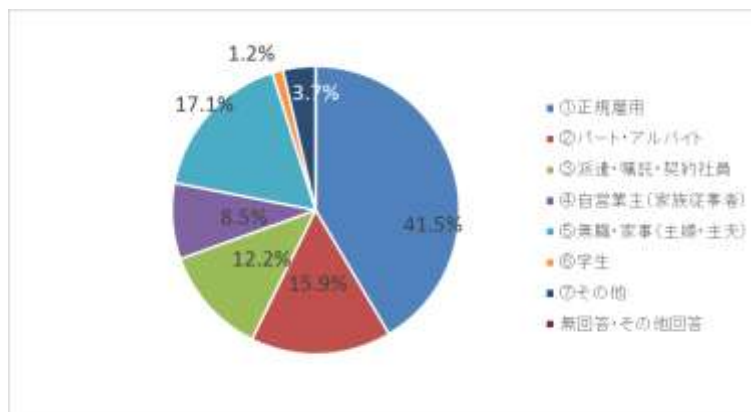


### (4) 勤務状況

設問：今あなたの現在のお勤めの状況をお答えください。

回答：対象者数 82 名

	回答数(人)	回答比率
①正規雇用	34	41.5%
②パート・アルバイト	13	15.9%
③派遣・嘱託・契約社員	10	12.2%
④自営業主(家族従事者)	7	8.5%
⑤無職・家事(主婦・主夫)	14	17.1%
⑥学生	1	1.2%
⑦その他	3	3.7%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	82	100.0%



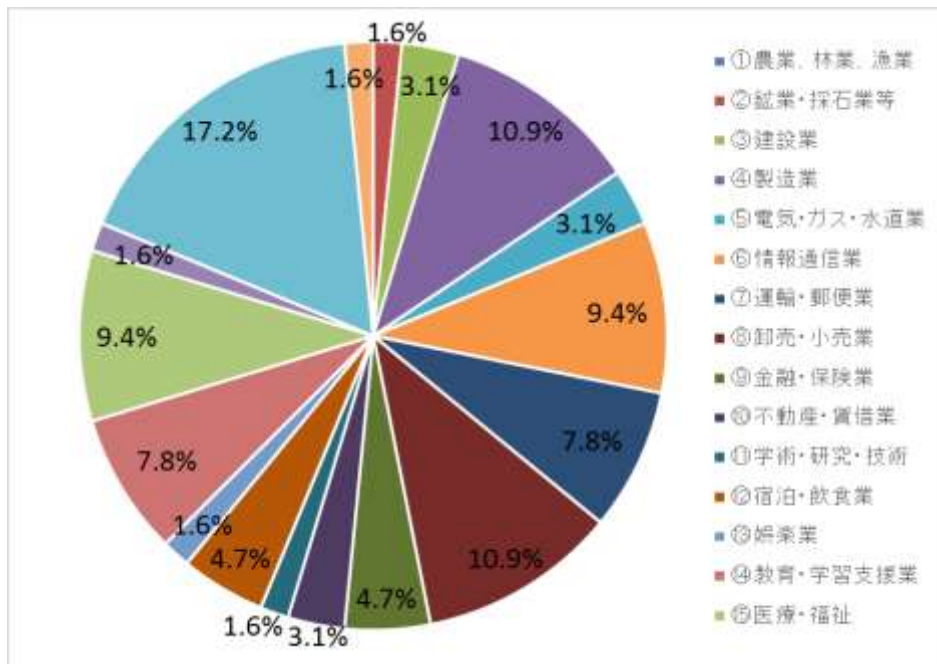


#### (4)-1 現在の職種

設問：((4)で①～④を選択した方に伺います。)あなたの現在の職種をお答えください。

回答：対象者数 64 名

	回答数(人)	回答比率
①農業、林業、漁業	0	0.0%
②鉱業・採石業等	1	1.6%
③建設業	2	3.1%
④製造業	7	10.9%
⑤電気・ガス・水道業	2	3.1%
⑥情報通信業	6	9.4%
⑦運輸・郵便業	5	7.8%
⑧卸売・小売業	7	10.9%
⑨金融・保険業	3	4.7%
⑩不動産・賃借業	2	3.1%
⑪学術・研究・技術	1	1.6%
⑫宿泊・飲食業	3	4.7%
⑬娯楽業	1	1.6%
⑭教育・学習支援業	5	7.8%
⑮医療・福祉	6	9.4%
⑯官公庁	1	1.6%
⑰その他	11	17.2%
無回答・その他回答	1	1.6%
全体	64	100.0%

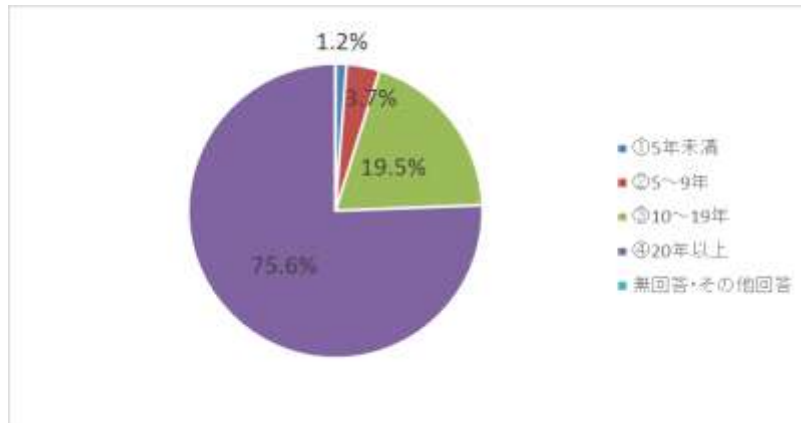


### (5) 居住年数

設問：小平市にお住まいになって通算何年になりますか。(これまでの合計年数)

回答：対象者数 82 名

	回答数(人)	回答比率
①5年未満	1	1.2%
②5～9年	3	3.7%
③10～19年	16	19.5%
④20年以上	62	75.6%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	82	100.0%

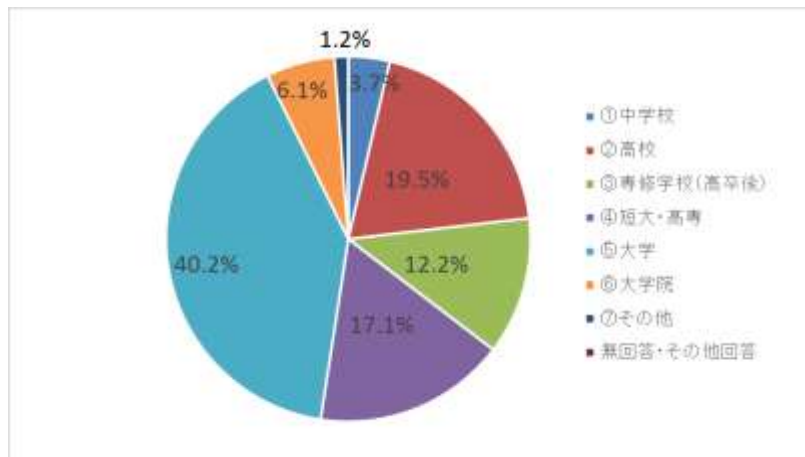


### (6) 最終学歴

設問：あなたの最後に卒業した(あるいは在学中の)学校をお答えください。

回答：対象者数 82 名

	回答数(人)	回答比率
①中学校	3	3.7%
②高校	16	19.5%
③専修学校(高卒後)	10	12.2%
④短大・高専	14	17.1%
⑤大学	33	40.2%
⑥大学院	5	6.1%
⑦その他	1	1.2%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	82	100.0%



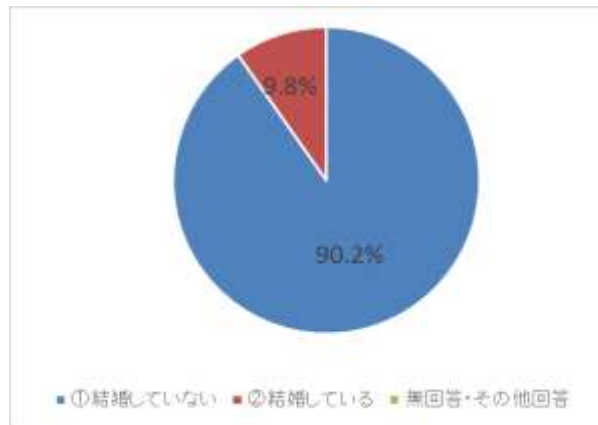
## 問 2 結婚・出産に関する意識調査

### (1) 結婚経験

設問：あなたは、結婚されていますか。

回答：対象者数 82 名

	回答数(人)	回答比率
①結婚していない	74	90.2%
②結婚している	8	9.8%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	82	100.0%

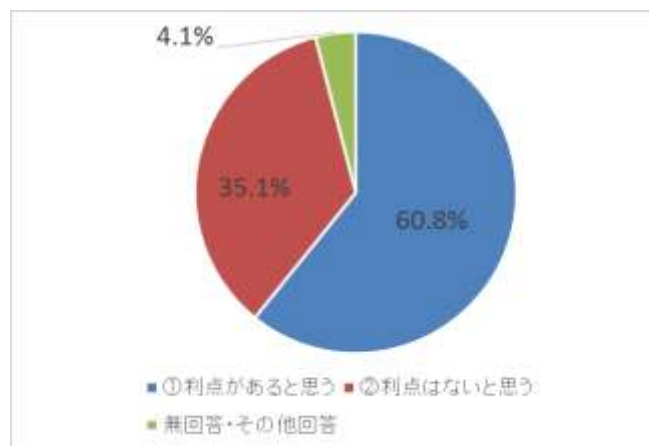


### (2) 結婚生活の利点の有無(未婚)

設問：(独身の方に対して)今のあなたにとって、結婚することは何か利点があると思いますか。

回答：対象者数 74 名

	回答数(人)	回答比率
①利点があると思う	45	60.8%
②利点はないと思う	26	35.1%
無回答・その他回答	3	4.1%
全体	74	100.0%
無効回答	1	—



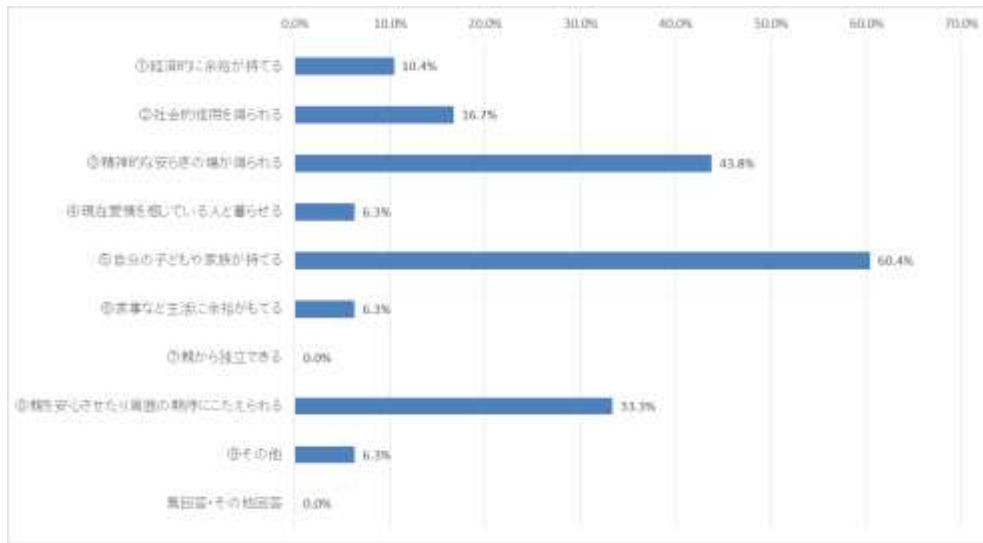
## (2)-1 結婚生活の利点(未婚)

設問：((2)で①を選択した方に伺います。)具体的な利点を2つまでお答えください。

回答：対象者数 48 名、平均回答数 1.83

	回答数(人)	回答比率
①経済的に余裕が持てる	5	10.4%
②社会的信用を得られる	8	16.7%
③精神的な安らぎの場が得られる	21	43.8%
④現在愛情を感じている人と暮らせる	3	6.3%
⑤自分の子どもや家族が持てる	29	60.4%
⑥家事など生活に余裕がもてる	3	6.3%
⑦親から独立できる	0	0.0%
⑧親を安心させたり周囲の期待にこたえられる	16	33.3%
⑨その他	3	6.3%
無回答・その他回答	0	0.0%
無効回答	14	—

※複数回答のため、合計は100%を超える



## (3)独身生活の利点の有無

設問：(独身の方に対して)独身生活には結婚生活にはない利点があると思いますか。

回答：対象者数 74 名

	回答数(人)	回答比率
①利点があると思う	62	83.8%
②利点はないと思う	7	9.5%
無回答・その他回答	5	6.8%
全体	74	100.0%
無効回答	2	—



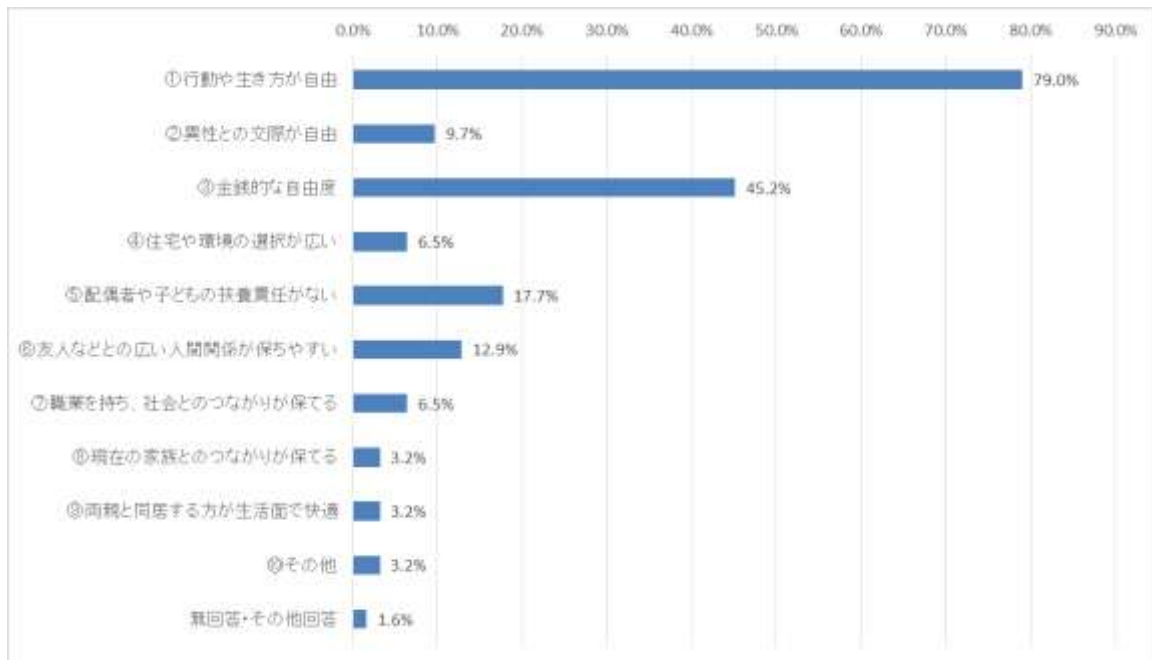
### (3)-1 独身生活の利点

設問：((3)で①を選択した方に伺います。)具体的な利点を2つまでお答えください。

回答：対象者数 62 名、平均回答数 1.89

	回答数(人)	回答比率
①行動や生き方が自由	49	79.0%
②異性との交際が自由	6	9.7%
③金銭的な自由度	28	45.2%
④住宅や環境の選択が広い	4	6.5%
⑤配偶者や子どもの扶養責任がない	11	17.7%
⑥友人などとの広い人間関係が保ちやすい	8	12.9%
⑦職業を持ち、社会とのつながりが保てる	4	6.5%
⑧現在の家族とのつながりが保てる	2	3.2%
⑨両親と同居する方が生活面で快適	2	3.2%
⑩その他	2	3.2%
無回答・その他回答	1	1.6%
無効回答	4	—

※複数回答のため、合計は100%を超える



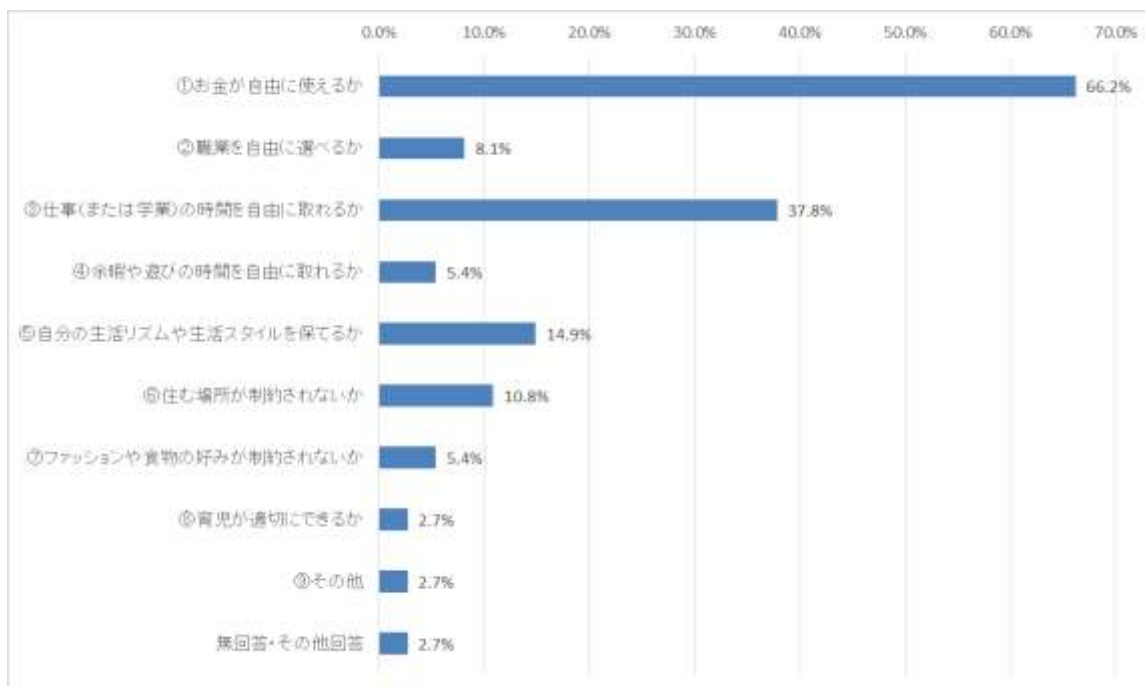
#### (4) 結婚への懸念点

設問：あなたが結婚を考えた時、どのような事が気になりますか。あてはまるものを2つまでお答えください。

回答：対象者数 74 名、平均回答数 1.57

	回答数(人)	回答比率
①お金が自由に使えるか	49	66.2%
②職業を自由に選べるか	6	8.1%
③仕事(または学業)の時間を自由に取れるか	28	37.8%
④余暇や遊びの時間を自由に取れるか	4	5.4%
⑤自分の生活リズムや生活スタイルを保てるか	11	14.9%
⑥住む場所が制約されないか	8	10.8%
⑦ファッションや食物の好み が制約されないか	4	5.4%
⑧育児が適切にできるか	2	2.7%
⑨その他	2	2.7%
無回答・その他回答	2	2.7%
無効回答	6	—

※複数回答のため、合計は100%を超える



## (5) 女性の理想の生き方と実際の生き方

設問：（女性の方にお伺いします。）下の枠内に生き方のタイプがいくつか示してあります。

A. あなたの理想とする生き方をお答えください。

回答：対象者数 44 名

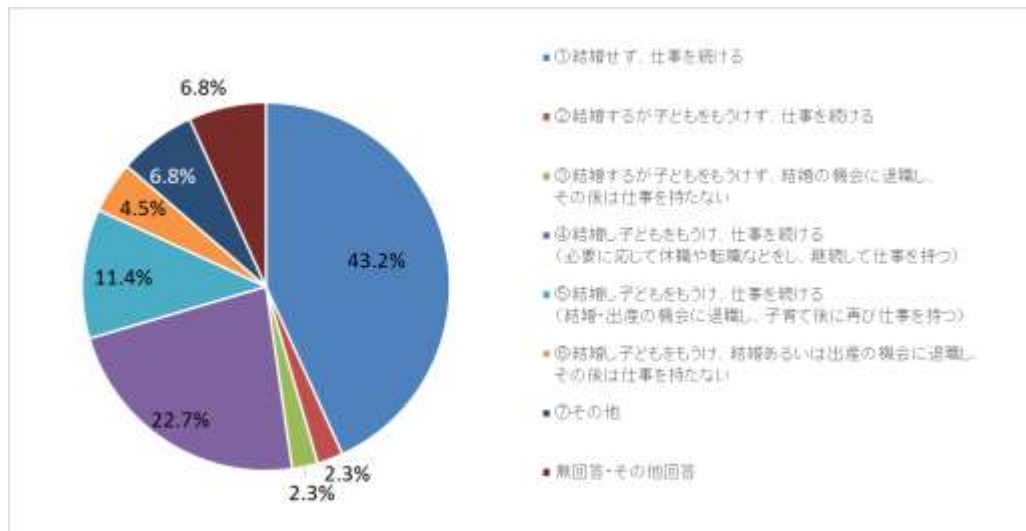
	回答数(人)	回答比率
①結婚せず、仕事を続ける	2	4.5%
②結婚するが子どもをもうけず、仕事を続ける	2	4.5%
③結婚するが子どもをもうけず、結婚の機会に退職し、その後は仕事を持たない	1	2.3%
④結婚し子どもをもうけ、仕事を続ける（必要に応じて休職や転職などをし、継続して仕事を持つ）	16	36.4%
⑤結婚し子どもをもうけ、仕事を続ける（結婚・出産の機会に退職し、子育て後に再び仕事を持つ）	9	20.5%
⑥結婚し子どもをもうけ、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない	8	18.2%
⑦その他	5	11.4%
無回答・その他回答	1	2.3%
全体	44	100.0%
無効回答	2	—



B. 実際になりそうな生き方をお答えください。

回答：対象者数 44 名

	回答数(人)	回答比率
①結婚せず、仕事を続ける	19	43.2%
②結婚するが子どもをもうけず、仕事を続ける	1	2.3%
③結婚するが子どもをもうけず、結婚の機会に退職し、その後は仕事を持たない	1	2.3%
④結婚し子どもをもうけ、仕事を続ける (必要に応じて休職や転職などをし、継続して仕事を持つ)	10	22.7%
⑤結婚し子どもをもうけ、仕事を続ける (結婚・出産の機会に退職し、子育て後に再び仕事を持つ)	5	11.4%
⑥結婚し子どもをもうけ、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない	2	4.5%
⑦その他	3	6.8%
無回答・その他回答	3	6.8%
全体	44	100.0%
無効回答	2	—



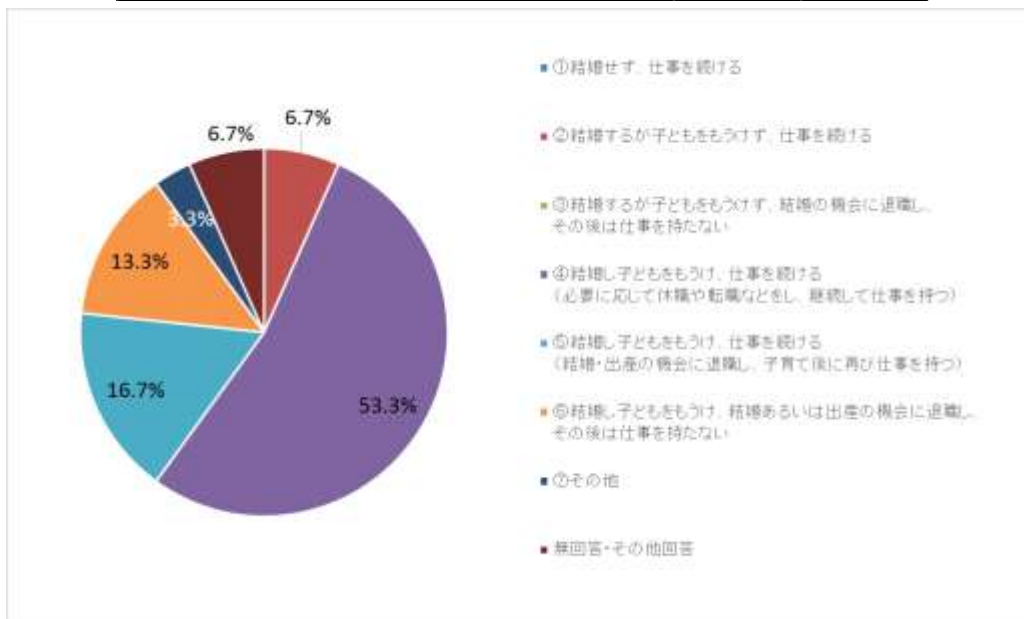


## (6) 女性に求める生き方

設問：（男性の方にお伺いします。）下の枠内に生き方のタイプがいくつか示してあります。配偶者（もしくはパートナー）に望む生き方として、最も近いと思われるタイプをお答えください。

回答：対象者数 30 名

	回答数(人)	回答比率
①結婚せず、仕事を続ける	0	0.0%
②結婚するが子どもをもうけず、仕事を続ける	2	6.7%
③結婚するが子どもをもうけず、結婚の機会に退職し、その後は仕事を持たない	0	0.0%
④結婚し子どもをもうけ、仕事を続ける (必要に応じて休職や転職などをし、継続して仕事を持つ)	16	53.3%
⑤結婚し子どもをもうけ、仕事を続ける (結婚・出産の機会に退職し、子育て後に再び仕事を持つ)	5	16.7%
⑥結婚し子どもをもうけ、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない	4	13.3%
⑦その他	1	3.3%
無回答・その他回答	2	6.7%
全体	30	100.0%
無効回答	0	—

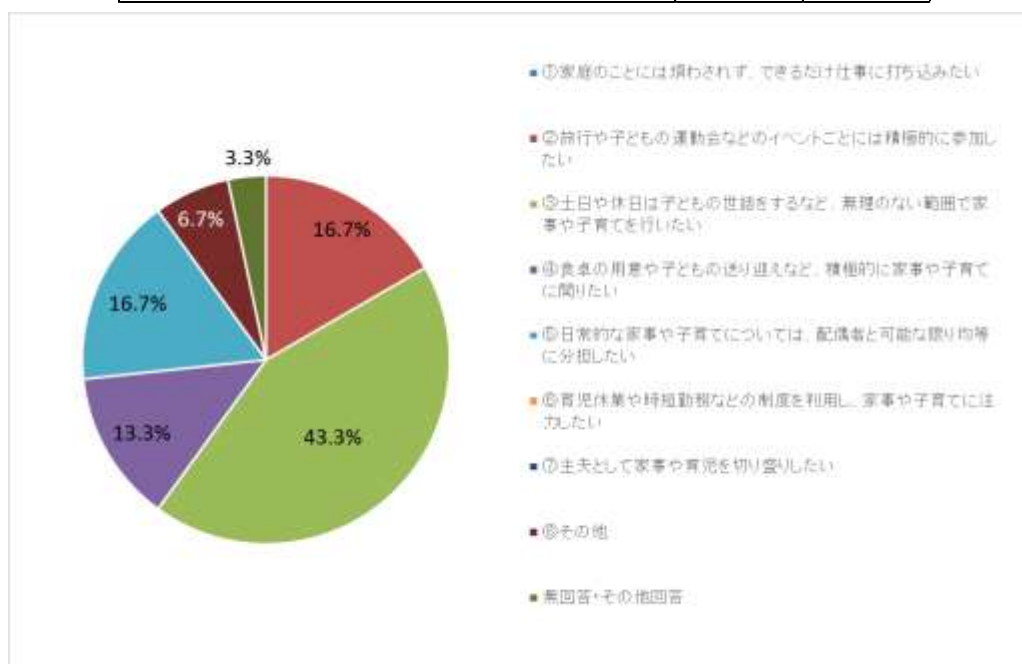


## (6)-1 男性の理想の生き方

設問：（男性の方にお伺いします。）あなたが将来家庭をもつのであれば、どういった生き方をしたいですか。最も近いと思われるものをお答えください。

回答：対象者数 30 名

	回答数(人)	回答比率
①家庭のことには煩わされず、できるだけ仕事に打ち込みたい	0	0.0%
②旅行や子どもの運動会などのイベントごとには積極的に参加したい	5	16.7%
③土日や休日は子どもの世話をするなど、無理のない範囲で家事や子育てを行いたい	13	43.3%
④食卓の用意や子どもの送り迎えなど、積極的に家事や子育てに関りたい	4	13.3%
⑤日常的な家事や子育てについては、配偶者と可能な限り均等に分担したい	5	16.7%
⑥育児休業や時短勤務などの制度を利用し、家事や子育てに注力したい	0	0.0%
⑦主夫として家事や育児を切り盛りしたい	0	0.0%
⑧その他	2	6.7%
無回答・その他回答	1	3.3%
全体	30	100.0%



## (7)交際状況

設問：(独身の方に対して)現在、交際している異性はいますか。

回答：対象者数 74 名

	回答数(人)	回答比率
①恋人に進展しそうな異性がいる	5	6.8%
②恋人として交際している異性がいる	13	17.6%
③婚約者がある	4	5.4%
④交際している異性はいない	48	64.9%
無回答・その他回答	4	5.4%
全体	74	100.0%

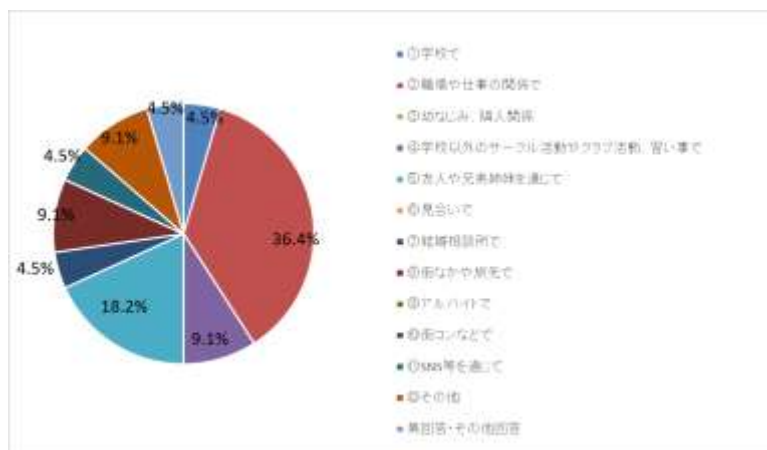


### (7)-1 知り合ったきっかけ(未婚)

設問：((7)で①②③を選択した方に伺います。)交際相手とはどのようなきっかけで知り合いましたか。

回答：対象者数 22 名

	回答数(人)	回答比率
①学校で	1	4.5%
②職場や仕事の関係で	8	36.4%
③幼なじみ、隣人関係	0	0.0%
④学校以外のサークル活動やクラブ活動、習い事で	2	9.1%
⑤友人や兄弟姉妹を通じて	4	18.2%
⑥見合いで	0	0.0%
⑦結婚相談所で	1	4.5%
⑧街なかや旅先で	2	9.1%
⑨アルバイトで	0	0.0%
⑩街コンなどで	0	0.0%
⑪SNS等を通じて	1	4.5%
⑫その他	2	9.1%
無回答・その他回答	1	4.5%
全体	22	100.0%
無効回答	1	—



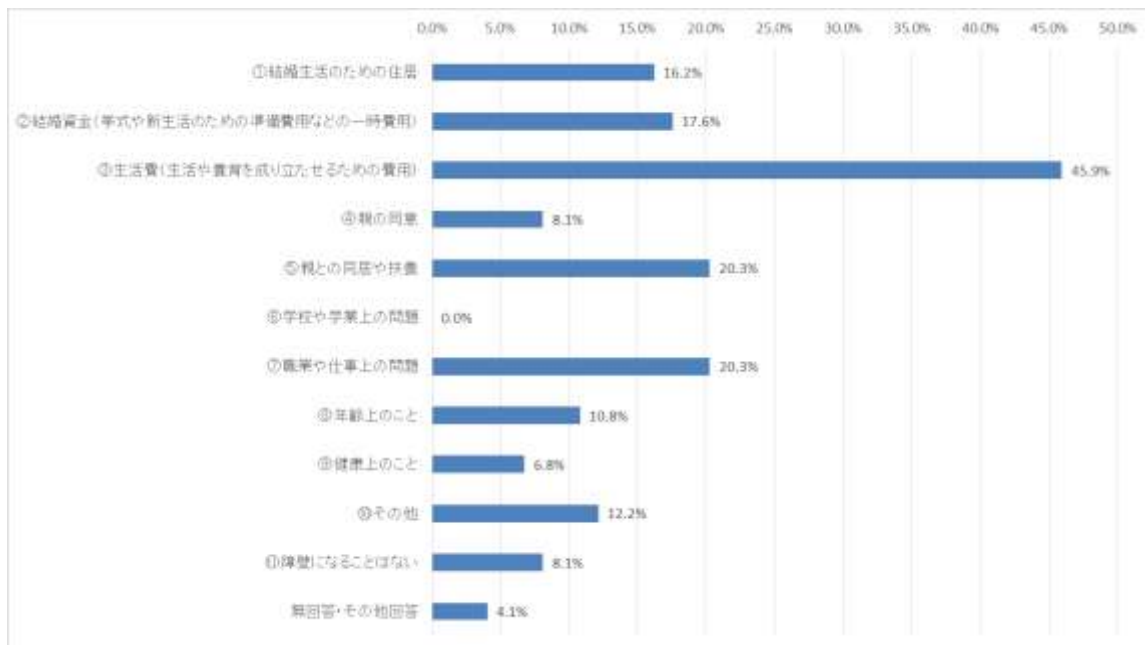
## (8) 結婚への障壁

設問： 現在交際している人と(あるいは理想的な相手が見つかった場合)結婚するとしたら、何か障壁になることがあると思いますか。あてはまるものを2つまでお答えください。

回答： 対象者数 74 名、平均回答数 1.70

	回答数(人)	回答比率
①結婚生活のための住居	12	16.2%
②結婚資金(挙式や新生活のための準備費用などの一時費用)	13	17.6%
③生活費(生活や養育を成り立たせるための費用)	34	45.9%
④親の同意	6	8.1%
⑤親との同居や扶養	15	20.3%
⑥学校や学業上の問題	0	0.0%
⑦職業や仕事上の問題	15	20.3%
⑧年齢上的こと	8	10.8%
⑨健康上的こと	5	6.8%
⑩その他	9	12.2%
⑪障壁になることはない	6	8.1%
無回答・その他回答	3	4.1%
無効回答	3	—

※複数回答のため、合計は100%を超える



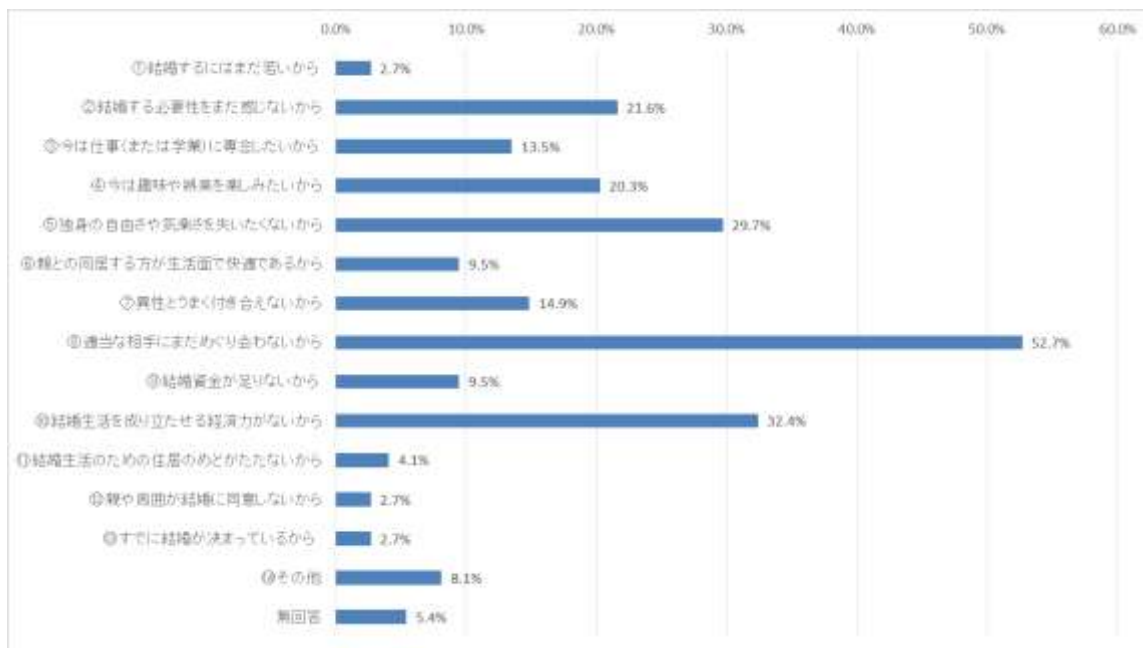
## (9) 独身の理由

設問：あなたが現在独身でいる理由について、あてはまるものを3つまでお答えください。

回答：対象者数 74 名、平均回答数 1.92

	回答数(人)	回答比率
①結婚するにはまだ若いから	2	2.7%
②結婚する必要性をまだ感じないから	16	21.6%
③今は仕事(または学業)に専念したいから	10	13.5%
④今は趣味や娯楽を楽しみたいから	15	20.3%
⑤独身の自由さや気楽さを失いたくないから	22	29.7%
⑥親との同居の方が生活面で快適であるから	7	9.5%
⑦異性とうまく付き合えないから	11	14.9%
⑧適当な相手にまだめぐり会わないから	39	52.7%
⑨結婚資金が足りないから	7	9.5%
⑩結婚生活を成り立たせる経済力がないから	24	32.4%
⑪結婚生活のための住居のめどがたたないから	3	4.1%
⑫親や周囲が結婚に同意しないから	2	2.7%
⑬すでに結婚が決まっているから	2	2.7%
⑭その他	6	8.1%
無回答	4	5.4%
無効回答	5	—

※複数回答のため、合計は100%を超える

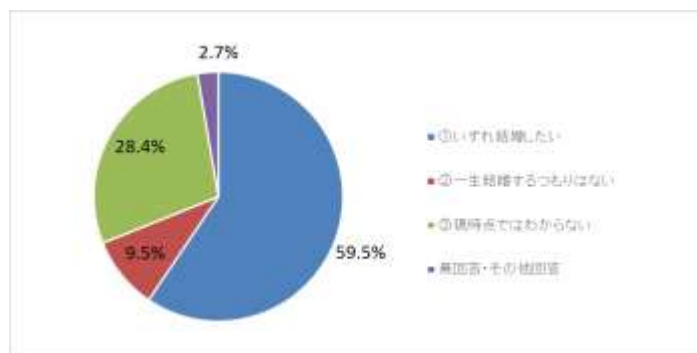


## (10) 結婚観

設問：（独身の方に対して）自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚への考え方をお答えください。

回答：対象者数 74 名

	回答数(人)	回答比率
①いずれ結婚したい	44	59.5%
②一生結婚するつもりはない	7	9.5%
③現時点ではわからない	21	28.4%
無回答・その他回答	2	2.7%
全体	74	100.0%
無効回答	2	—



### (10)-1 結婚を希望する年齢

設問：（(10)で①を選択した方に伺います。）何歳ぐらいで結婚したいと思いますか。

回答：対象者数 44 名

	回答数(人)	回答比率
①22～24歳まで	0	0.0%
②25～29歳まで	2	4.5%
③30～34歳まで	13	29.5%
④35～39歳まで	21	47.7%
⑤40～44歳まで	5	11.4%
⑥45歳以上	2	4.5%
無回答・その他回答	1	2.3%
全体	44	100.0%
無効回答	4	—

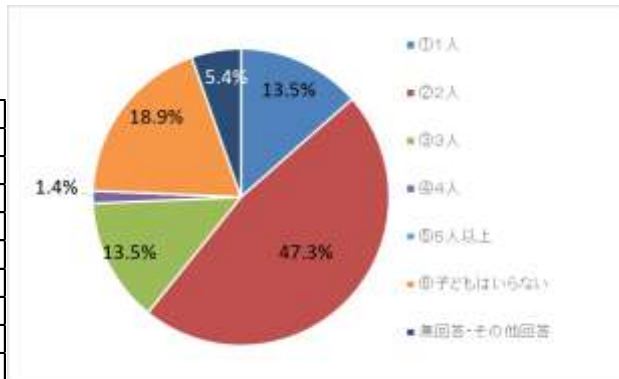


### (11) 希望する子どもの数(未婚)

設問： あなたは、子どもは何人くらい欲しいとお考えですか。

回答： 対象者数 74 名

	回答数(人)	回答比率
①1人	10	13.5%
②2人	35	47.3%
③3人	10	13.5%
④4人	1	1.4%
⑤5人以上	0	0.0%
⑥子どもはほらない	14	18.9%
無回答・その他回答	4	5.4%
全体	74	100.0%
無効回答	2	—



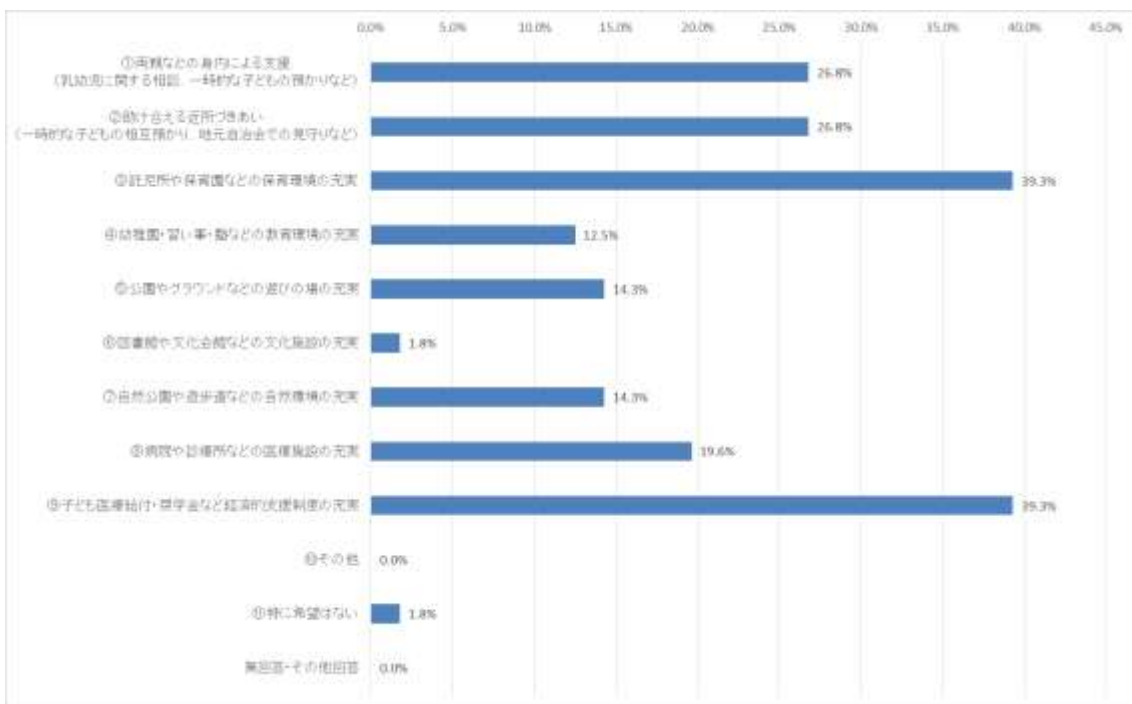
### (12) 希望する子育て環境(未婚)

設問： ((11)で子どもが欲しいと回答された方に伺います。)

回答： 対象者数 56 名、平均回答数 1.96

	回答数(人)	回答比率
①両親などの身内による支援(乳幼児に関する相談、一時的な子どもの預かりなど)	15	26.8%
②助け合える近所づきあい(一時的な子どもの相互預かり、地元自治会での見守りなど)	15	26.8%
③託児所や保育園などの保育環境の充実	22	39.3%
④幼稚園・習い事・塾などの教育環境の充実	7	12.5%
⑤公園やグラウンドなどの遊びの場の充実	8	14.3%
⑥図書館や文化会館などの文化施設の充実	1	1.8%
⑦自然公園や遊歩道などの自然環境の充実	8	14.3%
⑧病院や診療所などの医療施設の充実	11	19.6%
⑨子ども医療給付・奨学金など経済的支援制度の充実	22	39.3%
⑩その他	0	0.0%
⑪特に希望はない	1	1.8%
無回答・その他回答	0	0.0%
無効回答	6	—

※複数回答のため、合計は100%を超える

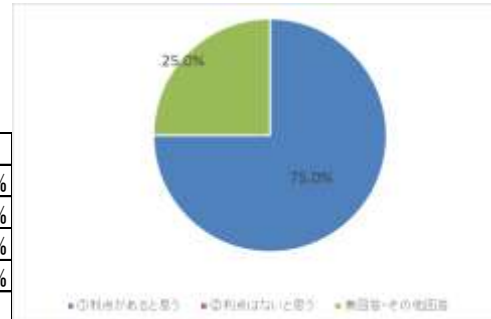


### (13) 結婚生活の利点の有無(既婚)

設問：(結婚されていると回答された方に伺います。)今のあなたにとって、結婚したことは何か利点があると思いますか。

回答：対象者数 8 名

	回答数(人)	回答比率
①利点があると思う	6	75.0%
②利点はないと思う	0	0.0%
無回答・その他回答	2	25.0%
全体	8	100.0%
無効回答	0	—

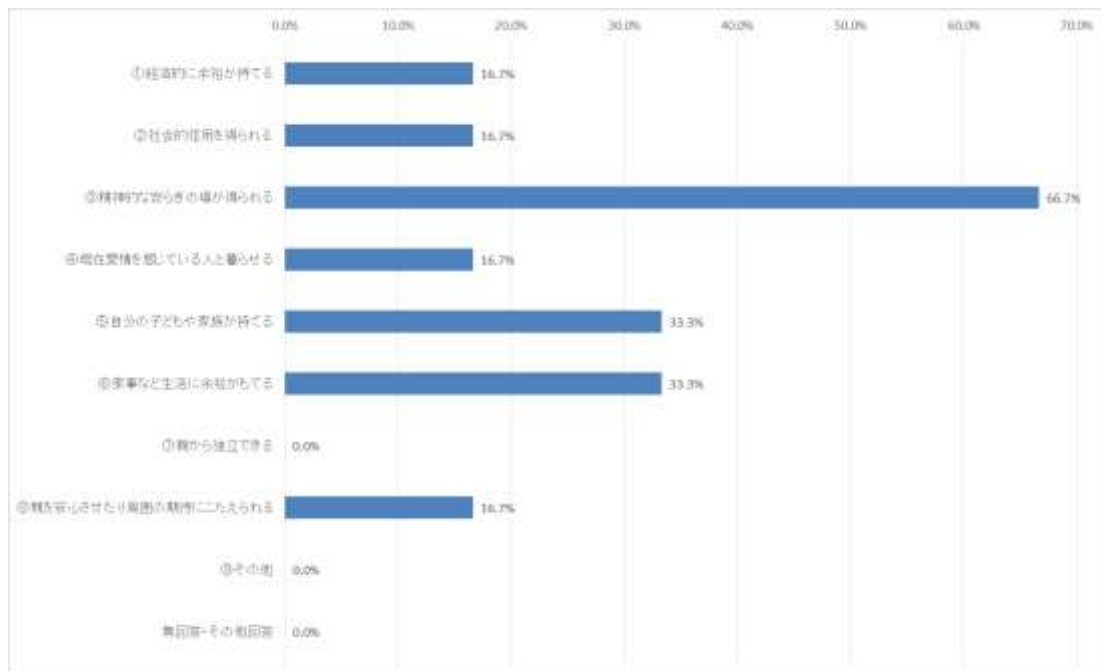


#### (13)-1 結婚生活の利点(既婚)

設問：((13)で①を選択した方に伺います。)具体的な利点を2つまでお答えください。

回答：対象者数 6 名、平均回答数 2.00

	回答数(人)	回答比率
①経済的に余裕が持てる	1	16.7%
②社会的信用を得られる	1	16.7%
③精神的な安らぎの場が得られる	4	66.7%
④現在愛情を感じている人と暮らせる	1	16.7%
⑤自分の子どもや家族が持てる	2	33.3%
⑥家事など生活に余裕がもてる	2	33.3%
⑦親から独立できる	0	0.0%
⑧親を安心させたり周囲の期待にこたえられる	1	16.7%
⑨その他	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
無効回答	0	—



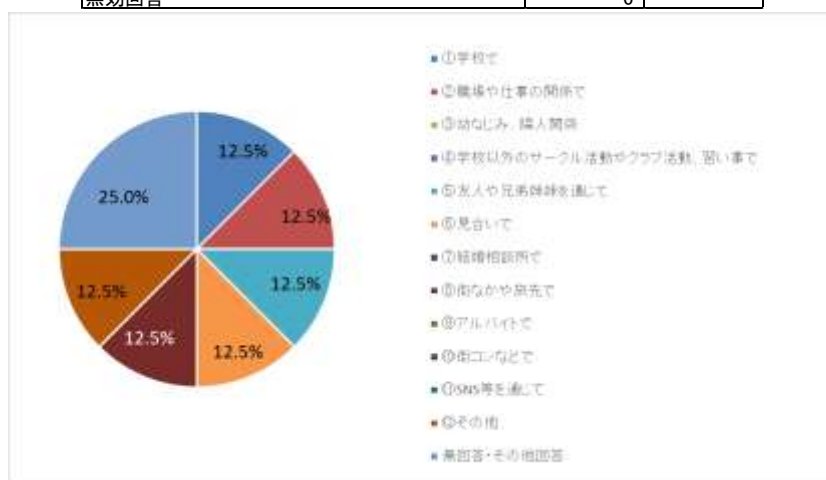


#### (14) 知り合ったきっかけ(既婚)

設問： あなた方ご夫婦はどのようなきっかけで知り合いましたか。

回答： 対象者数 8 名

	回答数(人)	回答比率
①学校で	1	12.5%
②職場や仕事の関係で	1	12.5%
③幼なじみ、隣人関係	0	0.0%
④学校以外のサークル活動やクラブ活動、習い事で	0	0.0%
⑤友人や兄弟姉妹を通じて	1	12.5%
⑥見合いで	1	12.5%
⑦結婚相談所で	0	0.0%
⑧街なかや旅先で	1	12.5%
⑨アルバイトで	0	0.0%
⑩街コンなどで	0	0.0%
⑪SNS等を通じて	0	0.0%
⑫その他	1	12.5%
無回答・その他回答	2	25.0%
全体	8	100.0%
無効回答	0	—



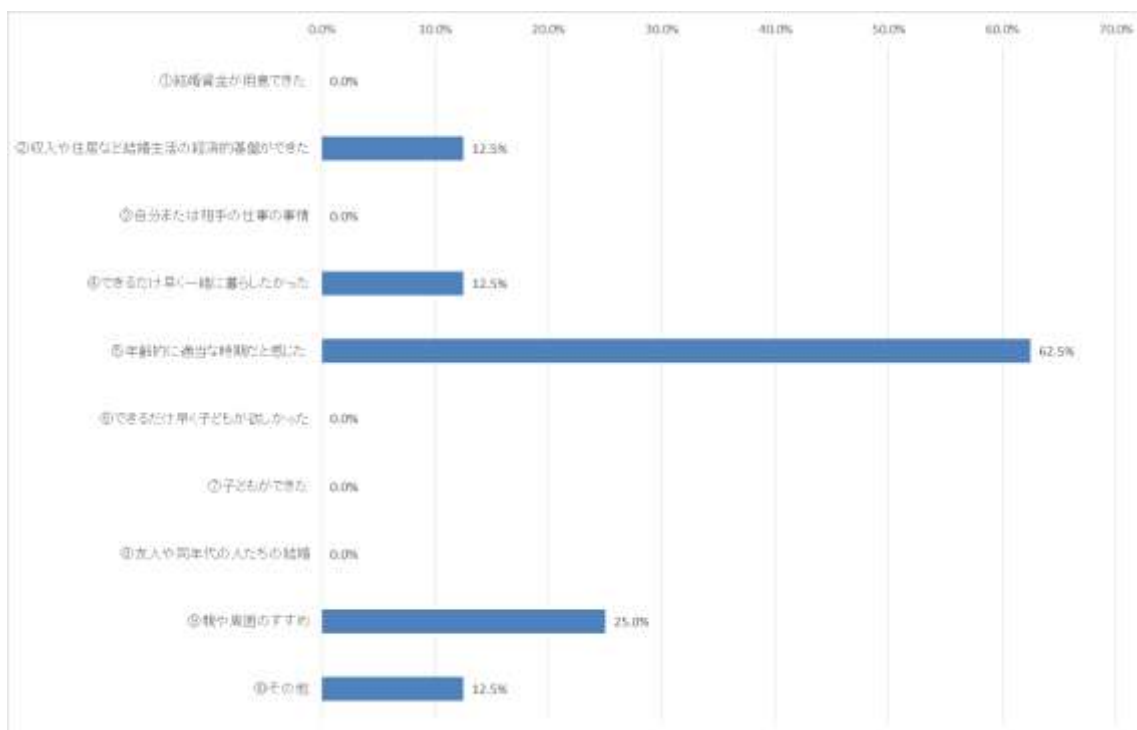
### (15)結婚の決め手

設問：あなた方ご夫婦が、最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけは何ですか。

回答：対象者数 8 名、平均回答数 1.50

	回答数(人)	回答比率
①結婚資金が用意できた	0	0.0%
②収入や住居など結婚生活の経済的基盤ができた	1	12.5%
③自分または相手の仕事の事情	0	0.0%
④できるだけ早く一緒に暮らしたかった	1	12.5%
⑤年齢的に適当な時期だと感じた	5	62.5%
⑥できるだけ早く子どもが欲しかった	0	0.0%
⑦子どもができた	0	0.0%
⑧友人や同年代の人たちの結婚	0	0.0%
⑨親や周囲のすすめ	2	25.0%
⑩その他	1	12.5%
無回答・その他回答	2	25.0%
無効回答	0	—

※複数回答のため、合計は100%を超える



### (16) 希望する子どもの数(既婚)

設問： あなたは、子どもは何人くらい欲しいとお考えですか。

回答： 対象者数 8 名

	回答数(人)	回答比率
①1人	0	0.0%
②2人	2	25.0%
③3人	3	37.5%
④4人	0	0.0%
⑤5人以上	0	0.0%
⑥子どもはいらない	1	12.5%
無回答・その他回答	2	25.0%
全体	8	100.0%



### (17) 希望する子育て環境(既婚)

設問： ((16)で子どもが欲しいと回答された方に伺います。) 将来の育児環境に希望するものを2つまでお答えください。

回答： 対象者数 5 名、平均回答数 2.00

	回答数(人)	回答比率
①両親などの身内による支援(乳幼児に関する相談、一時的な子どもの預かりなど)	1	20.0%
②助け合える近所づきあい(一時的な子どもの相互預かり、地元自治会での見守りなど)	0	0.0%
③託児所や保育園などの保育環境の充実	4	80.0%
④幼稚園・習い事・塾などの教育環境の充実	0	0.0%
⑤公園やグラウンドなどの遊びの場の充実	1	20.0%
⑥図書館や文化会館などの文化施設の充実	0	0.0%
⑦自然公園や遊歩道などの自然環境の充実	1	20.0%
⑧病院や診療所などの医療施設の充実	0	0.0%
⑨子ども医療給付・奨学金など経済的支援制度の充実	3	60.0%
⑩その他	0	0.0%
⑪特に希望はない	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
無効回答	0	—

※複数回答のため、合計は100%を超える



## (18)子どもを持たない理由

設問： ((16)で子どもはいるないと回答された方に伺います。)子どもはいるないと回答された理由に近いものを2つまでお答えください。

回答： 対象者数 1 名、平均回答数 2.00

	回答数(人)	回答比率
①子育てや教育にお金がかかりすぎるから	1	100.0%
②家が狭いから	0	0.0%
③自分の仕事(勤めや家事)に差し支えるから	0	0.0%
④子どもがのびのび育つ環境ではないから	0	0.0%
⑤自分や夫婦の生活を大切にしたいから	0	0.0%
⑥年齢や健康上の理由	1	100.0%
⑦家事や育児についてパートナーや家族の協力が得られないから	0	0.0%
⑧日本や子どもの生きる未来に不安があるから	0	0.0%
⑨その他	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
無効回答	1	—

※複数回答のため、合計は100%を超える



### 問 3 共通項目調査

#### (1) 平日の活動範囲

設問：あなたの平日における行動(通勤、通学など)のうち、近いものをお答えください。

回答：対象者数 82 名

	回答数(人)	回答比率
①主に市内で活動する	23	28.0%
②主に近隣繁華街(立川、国分寺、吉祥寺など)へ行く	12	14.6%
③主にその他の近隣市(東大和、東久留米など)へ行く	8	9.8%
④主に都心部(23区)へ行く	32	39.0%
⑤その他	6	7.3%
無回答・その他回答	1	1.2%
全体	82	100.0%

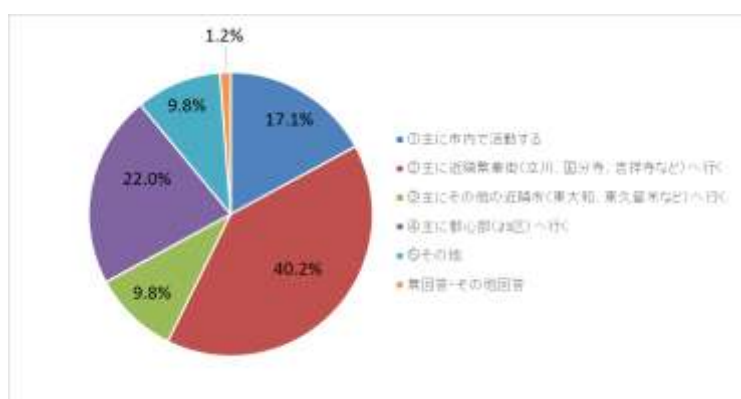


#### (2) 休日の活動範囲

設問：あなたの休日における行動(ショッピング、遊びなど)のうち、近いものをお答えください。

回答：対象者数 82 名

	回答数(人)	回答比率
①主に市内で活動する	14	17.1%
②主に近隣繁華街(立川、国分寺、吉祥寺など)へ行く	33	40.2%
③主にその他の近隣市(東大和、東久留米など)へ行く	8	9.8%
④主に都心部(23区)へ行く	18	22.0%
⑤その他	8	9.8%
無回答・その他回答	1	1.2%
全体	82	100.0%



### (3) 市内での移動手段

設問： 市内で移動する場合に、あなたが最もよく利用する交通機関をお答えください。

回答： 対象者数 82 名

	回答数(人)	回答比率
①鉄道	15	18.3%
②バス	3	3.7%
③自動車・バイク	24	29.3%
④自転車	29	35.4%
⑤徒歩	11	13.4%
⑥その他	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	82	100.0%

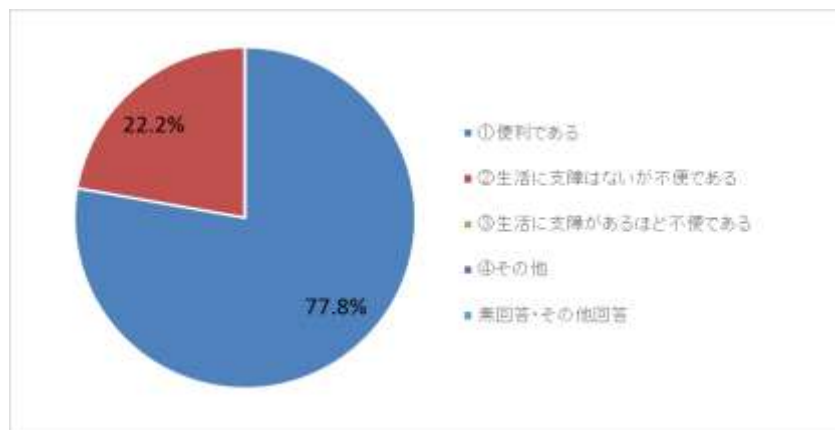


#### (3)-1 公共交通の利便性(市内移動)

設問： ((3)で①②を選択した方に伺います。)最もよく利用する交通機関の利便性をお答えください。

回答： 対象者数 18 名

	回答数(人)	回答比率
①便利である	14	77.8%
②生活に支障はないが不便である	4	22.2%
③生活に支障があるほど不便である	0	0.0%
④その他	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	18	100.0%
無効回答	6	—

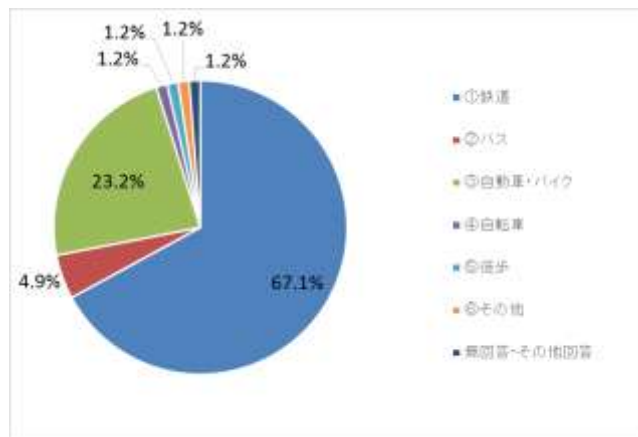


#### (4) 市外への移動手段

設問：市外へ出る場合に、あなたが最もよく利用する交通機関をお答えください。

回答：対象者数 82 名

	回答数(人)	回答比率
①鉄道	55	67.1%
②バス	4	4.9%
③自動車・バイク	19	23.2%
④自転車	1	1.2%
⑤徒歩	1	1.2%
⑥その他	1	1.2%
無回答・その他回答	1	1.2%
全体	82	100.0%

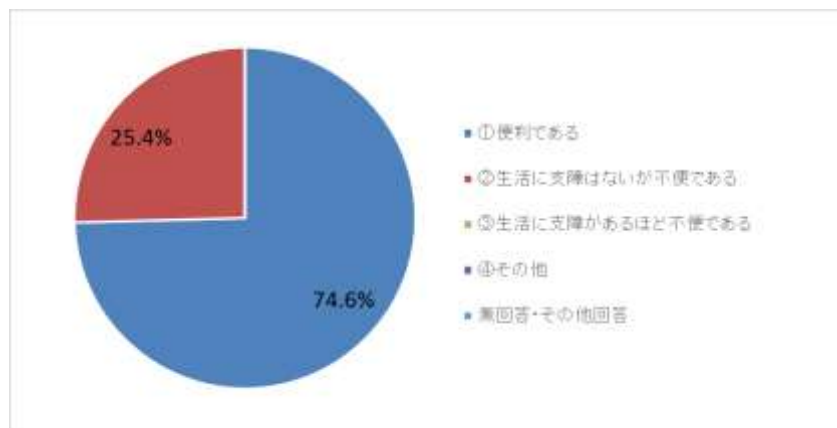


#### (4)-1 公共交通の利便性(市外移動)

設問：((4)で①②を選択した方に伺います。)最もよく利用する交通機関の利便性をお答えください。

回答：対象者数 59 名

	回答数(人)	回答比率
①便利である	44	74.6%
②生活に支障はないが不便である	15	25.4%
③生活に支障があるほど不便である	0	0.0%
④その他	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	59	100.0%
無効回答	1	—





### (5)日用品の主な購入先

設問：日用品等の主な購入場所をお答えください。

回答：対象者数 82 名

	回答数(人)	回答比率
①主に市内で購入する	59	72.0%
②主に通勤・通学などのついでに市外で購入する	10	12.2%
③主に日用品の購入目的で市外へ出向く	10	12.2%
④主に宅配・通販などを利用する	2	2.4%
⑤その他	1	1.2%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	82	100.0%

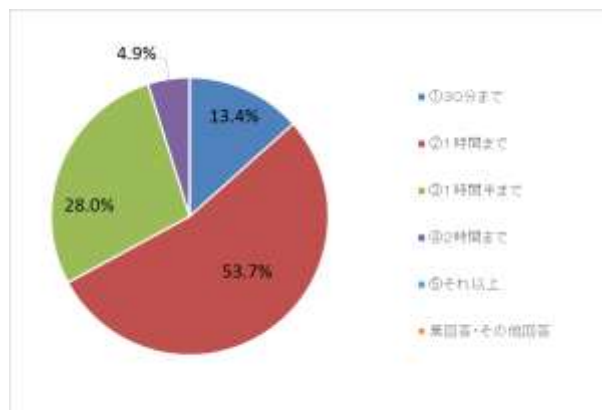


### (6)許容できる通勤・通学時間

設問：あなたにとって許容できる通勤・通学時間をお答えください。

回答：対象者数 82 名

	回答数(人)	回答比率
①30分まで	11	13.4%
②1時間まで	44	53.7%
③1時間半まで	23	28.0%
④2時間まで	4	4.9%
⑤それ以上	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	82	100.0%



## (7) 許容できる乗換回数

設問：あなたにとって許容できる通勤・通学における鉄道やバスの乗換回数をお答えください。

回答：対象者数 82 名

	回答数(人)	回答比率
①0回(乗換は許容できない)	6	7.3%
②1回まで	31	37.8%
③2回まで	33	40.2%
④3回まで	11	13.4%
⑤それ以上	1	1.2%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	82	100.0%

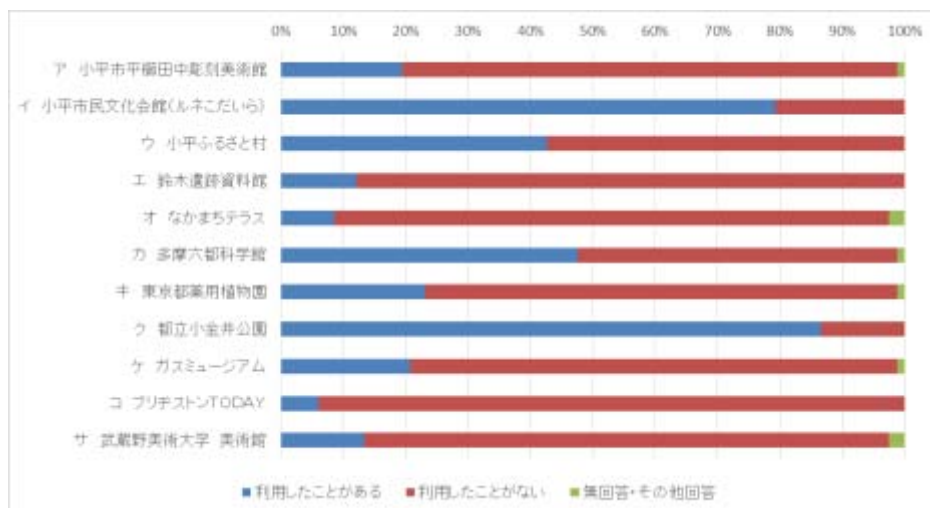


## (8) 利用したことのある公共施設

設問：小平市にある次の施設のうち、利用したことがあるものをお答えください。

回答：対象者数 82 名

	利用したことがある		利用したことがない		無回答・その他回答	
ア 小平市平櫛田中彫刻美術館	16	19.5%	65	79.3%	1	1.2%
イ 小平市民文化会館(ルネこだいら)	65	79.3%	17	20.7%	0	0.0%
ウ 小平ふるさと村	35	42.7%	47	57.3%	0	0.0%
エ 鈴木遺跡資料館	10	12.2%	72	87.8%	0	0.0%
オ なかまちテラス	7	8.5%	73	89.0%	2	2.4%
カ 多摩六都科学館	39	47.6%	42	51.2%	1	1.2%
キ 東京都薬用植物園	19	23.2%	62	75.6%	1	1.2%
ク 都立小金井公園	71	86.6%	11	13.4%	0	0.0%
ケ ガスミュージアム	17	20.7%	64	78.0%	1	1.2%
コ プリヂェストンTODAY	5	6.1%	77	93.9%	0	0.0%
サ 武蔵野美術大学 美術館	11	13.4%	69	84.1%	2	2.4%



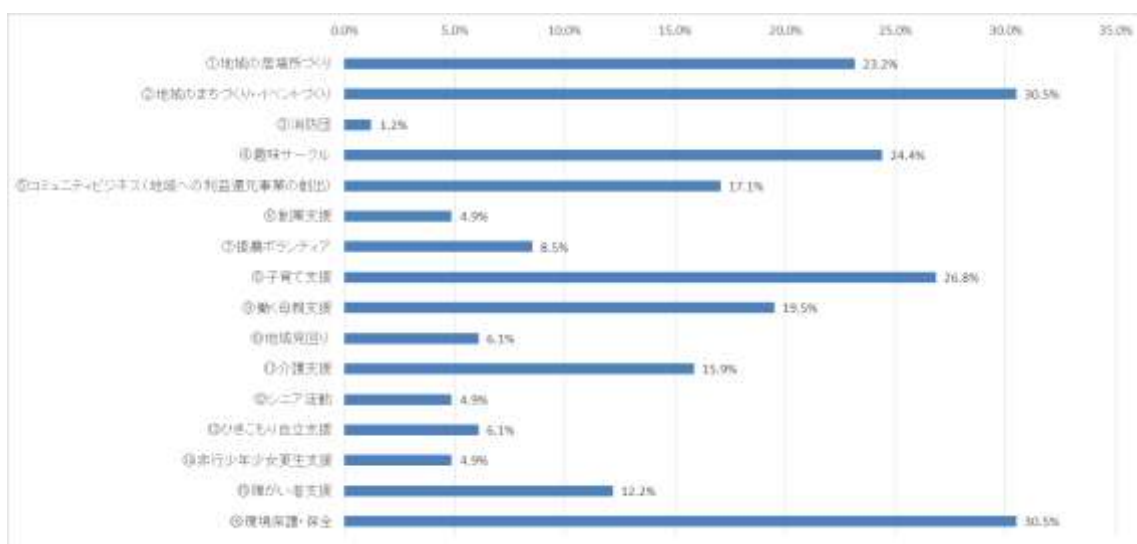
## (9) 関心のある地域活動

設問： 地域活動のうち、関心のあるものを3つまでお答えください。

回答： 対象者数 82 名、平均回答数 2.49

	回答数(人)	回答比率
①地域の居場所づくり	19	23.2%
②地域のまちづくり・イベントづくり	25	30.5%
③消防団	1	1.2%
④趣味サークル	20	24.4%
⑤コミュニティビジネス(地域への利益還元事業の創出)	14	17.1%
⑥創業支援	4	4.9%
⑦援農ボランティア	7	8.5%
⑧子育て支援	22	26.8%
⑨働く母親支援	16	19.5%
⑩地域見回り	5	6.1%
⑪介護支援	13	15.9%
⑫シニア活動	4	4.9%
⑬ひきこもり自立支援	5	6.1%
⑭非行少年少女更生支援	4	4.9%
⑮障がい者支援	10	12.2%
⑯環境保護・保全	25	30.5%
無回答・その他回答	10	12.2%
全体	204	248.8%

※複数回答のため、合計は100%を超える



## 第2章 子育てに関する意識調査

---

### 1. 実施概要

---

#### (ア) 概要

住民基本台帳より、2015年7月時点で小平市に在住の小学校3年生以下の子どもを無作為抽出し、その保護者をアンケート対象者として、2015年8月10日～8月24日の期間にて実施した。

#### (イ) 回収状況

配布 : 500

回収 : 197

回収率 : 39.4%

### 2. 調査結果の概略

---

- ・ 子育ての場としての小平市を選んだ理由について、未就学児の保護者のうち「出産前から済んでおり住み慣れているため」と回答された方が84.6%(77名)、小学生の保護者のうち「従前から住んでおり住み慣れているため」と回答された方が75.7%(103名)と、非常に高い回答比率となっており、小平市の子育て環境と居住のきっかけには、直接的な関係は見られなかった。
- ・ 最終的に持つつもりの子どもの数(扶養する子どもの数+今後持つ予定の子供の数)と理想的な子どもの数には差異が見られ、またその理由として、主に経済面や年齢・健康面が上がっている。
  - 扶養する子どもの数については「1人」「2人」がそれぞれ36.5%(72名)、「3人」が21.3%(42名)であり、また今後もうける予定の子どもの数については「1人」が11.2%(22名)、「予定なし」が87.3%(172名)である一方、理想的な子どもの数は「2人」が40.6%、「3人」が42.1%(83名)、「4人」が10.2%(20名)と、子どもの人数における理想と現実には概ね1名程度の差が生じている。
  - 将来見込んでいる子どもの人数を実現するための障壁となりうることとして、50.0%(12名)が「年齢や健康上の理由」と回答している。また、理想の子どもの数をもてない理由として「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」(55.8%、58名)、「年齢や健康上の理由」(51.9%、54名)が主な回答となっている。
- ・ 出産による就業形態の変化では、一人目を出産した時点で、それまで働いていた方の約4割が「就業せず」に変わる一方、二人目三人目の出産では一人目で仕事を辞めなかった方は引き続き働き続ける傾向が伺える。またその背景として、特に一人目出産時の就業形態の変化については、家事や育児に関する負担が増加する一方で、その負担を軽減するための協力・支援の少なさが推察される。具体的には、一人目出産時の就業形態変化の理由として「家事、育児の協力者が居ないこと」(41.0%、32名)、「家事等に関する負担が大きいこと」(29.5%、23名)、「保育所など子どもの預け先がないこと」(25.6%、20名)が多く挙がっている。

### 3. 調査結果

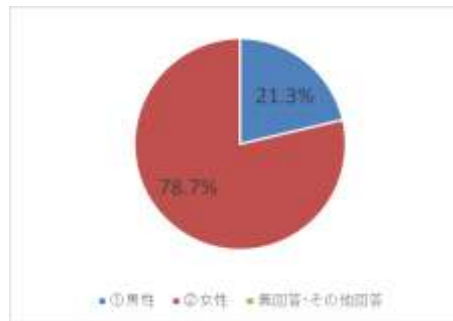
#### 問 1 基本属性

##### (1)性別

設問：あなたの性別をお答えください。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①男性	42	21.3%
②女性	155	78.7%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	197	100.0%



##### (2)年齢

設問：今年4月1日現在の年齢をお答えください。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①～19歳	1	0.5%
②20～24歳	3	1.5%
③25歳～29歳	5	2.5%
④30～34歳	18	9.1%
⑤35歳～39歳	33	16.8%
⑥40歳～44歳	75	38.1%
⑦45歳～	62	31.5%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	197	100.0%

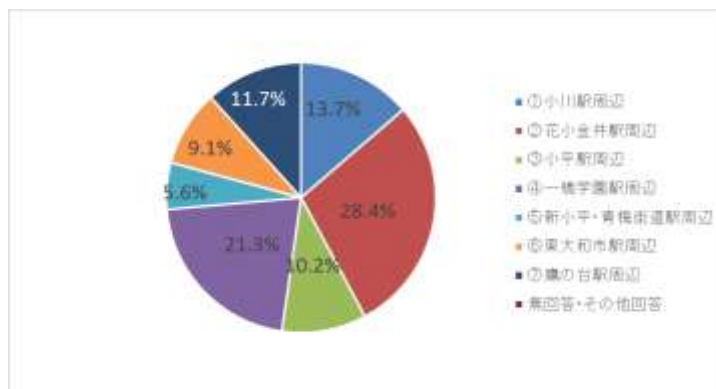


### (3) 居住地区

設問：あなたのお住まいの地区名をお答えください。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①小川駅周辺	27	13.7%
②花小金井駅周辺	56	28.4%
③小平駅周辺	20	10.2%
④一橋学園駅周辺	42	21.3%
⑤新小平・青梅街道駅周辺	11	5.6%
⑥東大和市駅周辺	18	9.1%
⑦鷹の台駅周辺	23	11.7%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	197	100.0%

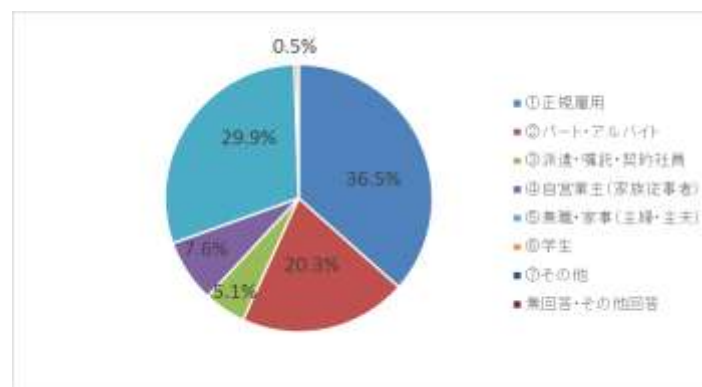


### (4) 自身の勤務状況

設問：今あなたの現在のお勤めの状況をお答えください。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①正規雇用	72	36.5%
②パート・アルバイト	40	20.3%
③派遣・嘱託・契約社員	10	5.1%
④自営業主(家族従事者)	15	7.6%
⑤無職・家事(主婦・主夫)	59	29.9%
⑥学生	1	0.5%
⑦その他	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	197	100.0%

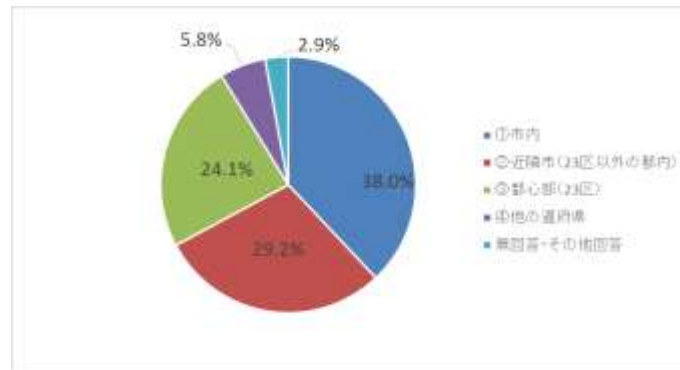


#### (4)-1 自身の勤務地

設問：（お勤めの方にお伺いします）あなたの勤務地をお答えください。

回答：対象者数 137 名

	回答数(人)	回答比率
①市内	52	38.0%
②近隣市(23区以外の都内)	40	29.2%
③都心部(23区)	33	24.1%
④他の道府県	8	5.8%
無回答・その他回答	4	2.9%
全体	137	100.0%

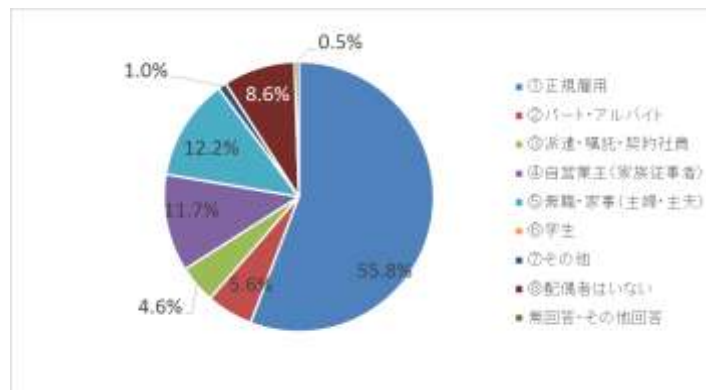


#### (5) 配偶者の勤務状況

設問：あなたの配偶者の現在のお勤めの状況をお答えください。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①正規雇用	110	55.8%
②パート・アルバイト	11	5.6%
③派遣・嘱託・契約社員	9	4.6%
④自営業主(家族従事者)	23	11.7%
⑤無職・家事(主婦・主夫)	24	12.2%
⑥学生	0	0.0%
⑦その他	2	1.0%
⑧配偶者はいない	17	8.6%
無回答・その他回答	1	0.5%
全体	197	100.0%

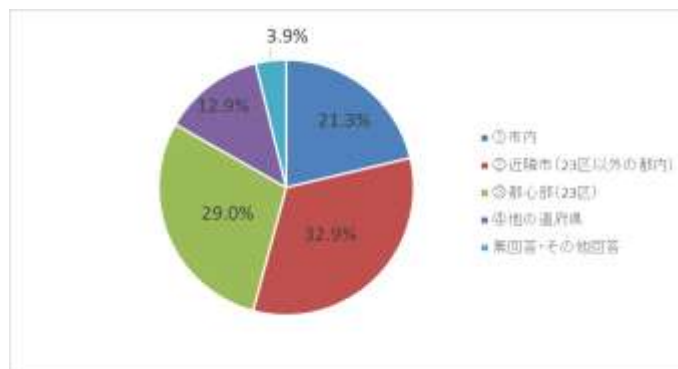


### (5)-1 配偶者の勤務地

設問：（配偶者がお勤めの方にお伺いします）あなたの配偶者の勤務地をお答えください。

回答：対象者数 155 名

	回答数(人)	回答比率
①市内	33	21.3%
②近隣市(23区以外の都内)	51	32.9%
③都心部(23区)	45	29.0%
④他の道府県	20	12.9%
無回答・その他回答	6	3.9%
全体	155	100.0%

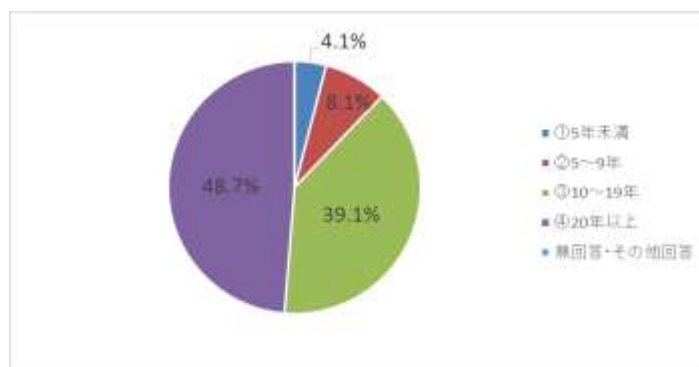


### (6) 居住年数

設問：小平市にお住まいになって通算何年になりますか。（これまでの合計年数）

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①5年未満	8	4.1%
②5～9年	16	8.1%
③10～19年	77	39.1%
④20年以上	96	48.7%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	197	100.0%



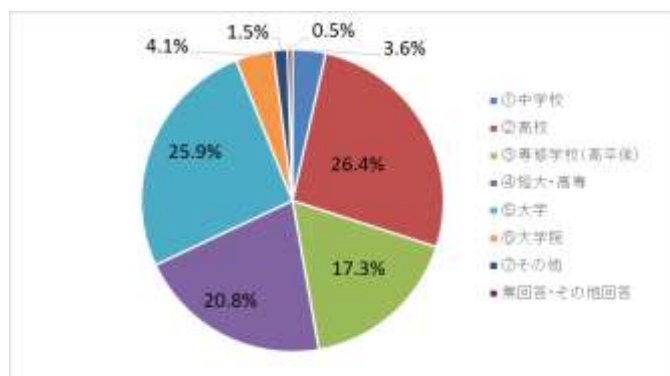


### (7) 自身の最終学歴

設問：あなたが最後に卒業した(あるいは在学中の)学校をお答えください。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①中学校	7	3.6%
②高校	52	26.4%
③専修学校(高卒後)	34	17.3%
④短大・高専	41	20.8%
⑤大学	51	25.9%
⑥大学院	8	4.1%
⑦その他	3	1.5%
無回答・その他回答	1	0.5%
全体	197	100.0%

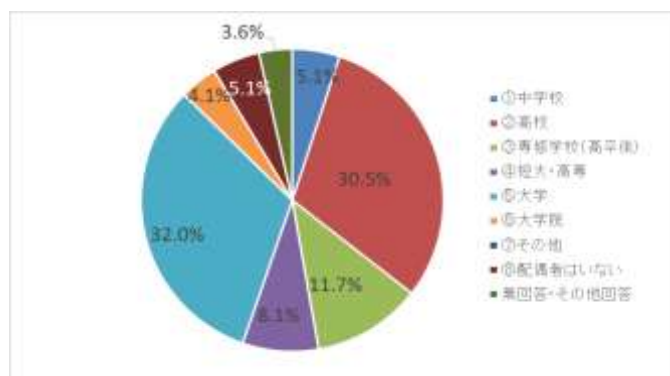


### (8) 配偶者の最終学歴

設問：あなたの配偶者が最後に卒業した(あるいは在学中の)学校をお答えください。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①中学校	10	5.1%
②高校	60	30.5%
③専修学校(高卒後)	23	11.7%
④短大・高専	16	8.1%
⑤大学	63	32.0%
⑥大学院	8	4.1%
⑦その他	0	0.0%
⑧配偶者はいない	10	5.1%
無回答・その他回答	7	3.6%
全体	197	100.0%

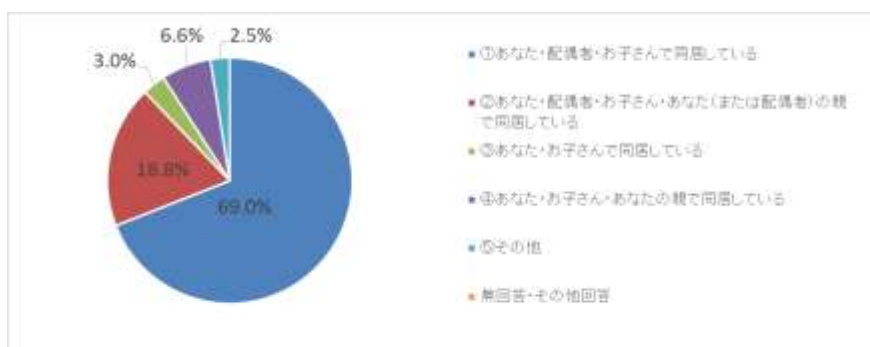


## (9) 世帯構成

設問：現在あなた・お子さんと同居されている世帯の構成について、お答えください。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①あなた・配偶者・お子さんと同居している	136	69.0%
②あなた・配偶者・お子さん・あなた(または配偶者)の親で同居している	37	18.8%
③あなた・お子さんと同居している	6	3.0%
④あなた・お子さん・あなたの親で同居している	13	6.6%
⑤その他	5	2.5%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	197	100.0%



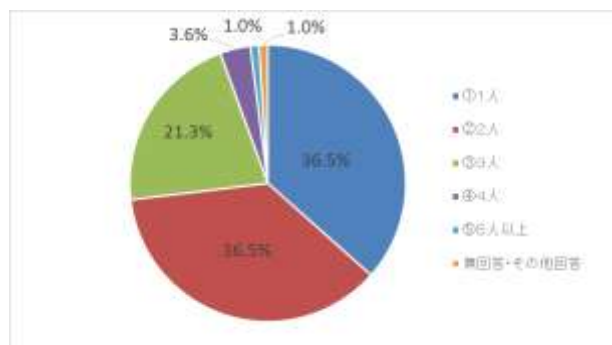
## 問 2 子育てに関する意識調査

### (1) 扶養する子どもの数

設問：現在扶養されているお子さんは何人いらっしゃいますか。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①1人	72	36.5%
②2人	72	36.5%
③3人	42	21.3%
④4人	7	3.6%
⑤5人以上	2	1.0%
無回答・その他回答	2	1.0%
全体	197	100.0%

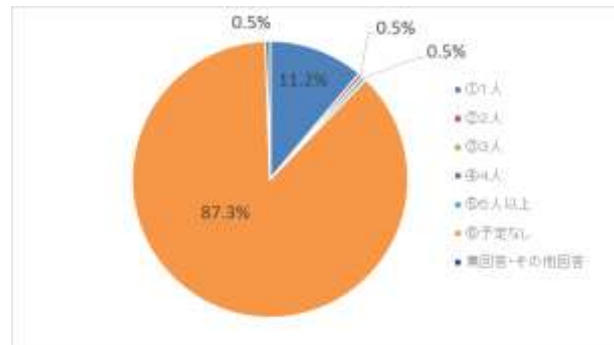


### (2) 今後子どもをもうける予定

設問：今後、新たにお子さんをもうける予定はありますか。ある場合、何人ですか。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①1人	22	11.2%
②2人	1	0.5%
③3人	0	0.0%
④4人	0	0.0%
⑤5人以上	1	0.5%
⑥予定なし	172	87.3%
無回答・その他回答	1	0.5%
全体	197	100.0%

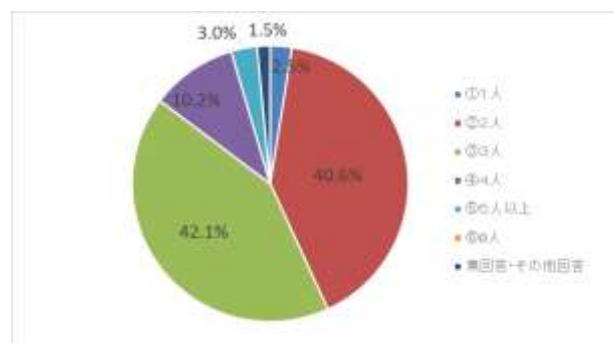


### (3)理想的な子どもの数

設問：理想のお子さんの数は何人ですか。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①1人	5	2.5%
②2人	80	40.6%
③3人	83	42.1%
④4人	20	10.2%
⑤5人以上	6	3.0%
⑥0人	0	0.0%
無回答・その他回答	3	1.5%
全体	197	100.0%



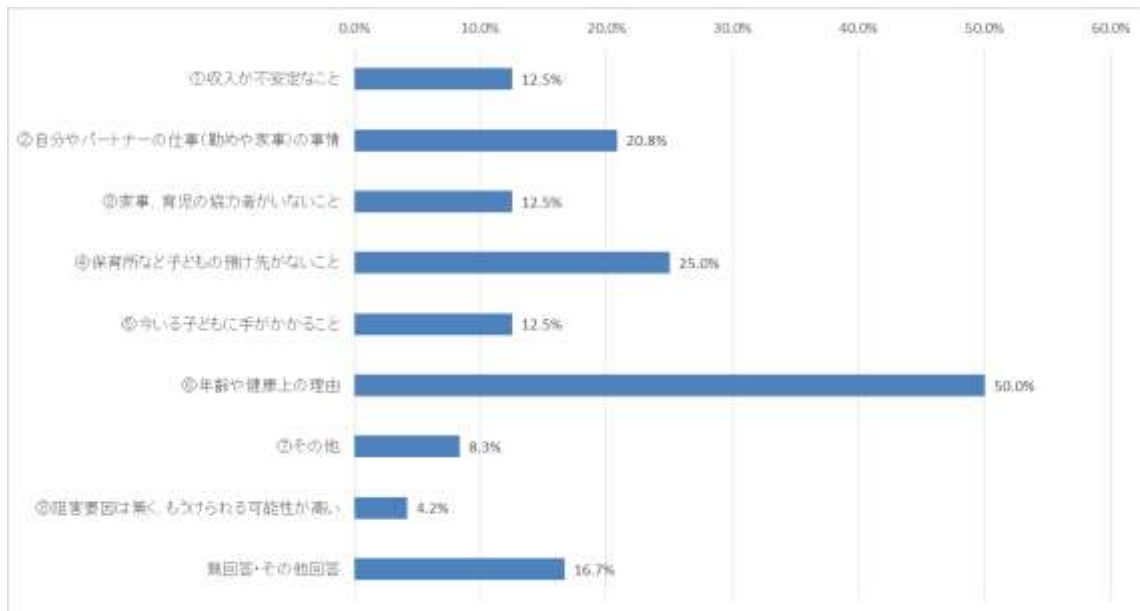
#### (4)子どもをもうける上での障壁

設問：（新たにもうけるつもりのお子さんの数(2)が1人以上の方に伺います。その他の方は(5)へ）今後、もうけるつもりのお子さんの数が、もし結果的にそうならないことがあるとしたら、その原因は何である可能性が高いですか。2つまでお答えください。

回答：対象者数 24 名、平均回答数 1.63

	回答数(人)	回答比率
①収入が不安定なこと	3	12.5%
②自分やパートナーの仕事(勤めや家事)の事情	5	20.8%
③家事、育児の協力者がいないこと	3	12.5%
④保育所など子どもの預け先がないこと	6	25.0%
⑤今いる子どもに手がかかること	3	12.5%
⑥年齢や健康上の理由	12	50.0%
⑦その他	2	8.3%
⑧阻害要因は無く、もうけられる可能性が高い	1	4.2%
無回答・その他回答	4	16.7%
無効回答	23	—

※複数回答のため、合計は100%を超える



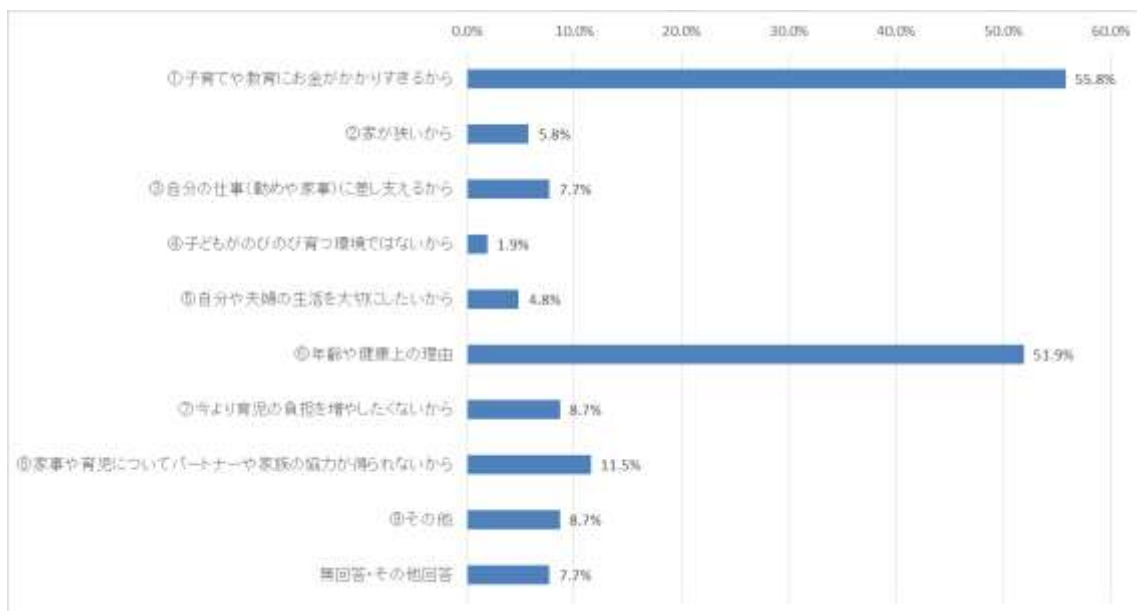
## (5)理想の子どもの数を持ってない理由

設問：(最終的にもうけるお子さんの数((1)と(2)の合計)が、理想のお子さんの数(3)より少ない方に伺います。その他の方は(6)へ最終的にもうけるお子さんの数が理想な子どもの数より少ないのはなぜですか。2つまでお答えください。

回答：対象者数 104 名、平均回答数 1.64

	回答数(人)	回答比率
①子育てや教育にお金がかかりすぎるから	58	55.8%
②家が狭いから	6	5.8%
③自分の仕事(勤めや家事)に差し支えるから	8	7.7%
④子どもがのびのび育つ環境ではないから	2	1.9%
⑤自分や夫婦の生活を大切にしたいから	5	4.8%
⑥年齢や健康上の理由	54	51.9%
⑦今より育児の負担を増やしたくないから	9	8.7%
⑧家事や育児についてパートナーや家族の協力が得られないから	12	11.5%
⑨その他	9	8.7%
無回答・その他回答	8	7.7%
無効回答	24	—

※複数回答のため、合計は100%を超える

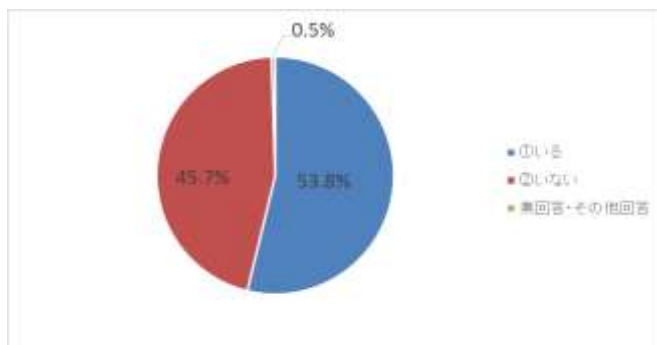


## (6) 物理的な親族による支援

設問： 日常的に子育てを支援(一時預かりなど)してくれるご親族(ご両親など)はいますか。

回答： 対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①いる	106	53.8%
②いない	90	45.7%
無回答・その他回答	1	0.5%
全体	197	100.0%

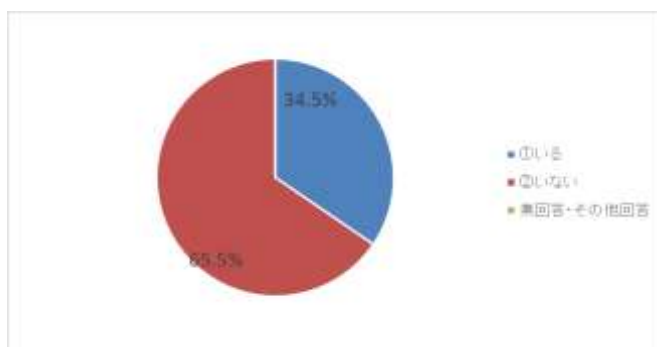


## (7) 経済的な親族による支援

設問： 経済的に子育てを支援(仕送りなど)してくれるご親族(ご両親など)はいますか。

回答： 対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①いる	68	34.5%
②いない	129	65.5%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	197	100.0%

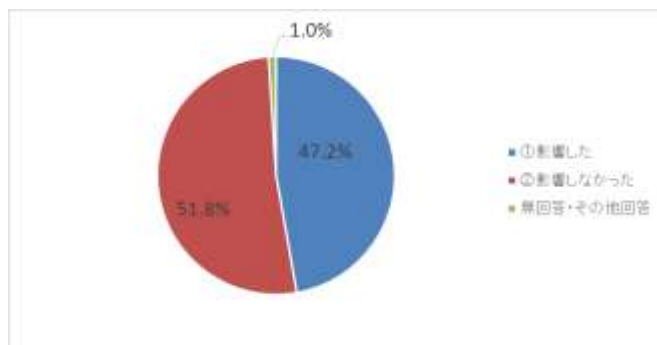


### (8)子育てにおける両親の居住地

設問：子育ての場を決める際に、あなた(もしくは配偶者)のご両親の居住地は影響しましたか。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①影響した	93	47.2%
②影響しなかった	102	51.8%
無回答・その他回答	2	1.0%
全体	197	100.0%



### (9) 出産による就業形態の変化(一人目)

設問：一人目のお子さんを出産される前後の母親(女性の方はご自身)の就業形態について、お答えください。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
① フルタイム就業(自営業含む) ⇒ フルタイム就業(自営業含む)	48	24.4%
② フルタイム就業(自営業含む) ⇒ パート・アルバイト就業	7	3.6%
③ フルタイム就業(自営業含む) ⇒ 就業せず(退職)	41	20.8%
④ パート・アルバイト就業 ⇒ フルタイム就業(自営業含む)	3	1.5%
⑤ パート・アルバイト就業 ⇒ パート・アルバイト就業	25	12.7%
⑥ パート・アルバイト就業 ⇒ 就業せず(退職)	30	15.2%
⑦ 就業せず ⇒ フルタイム就業(自営業含む)	2	1.0%
⑧ 就業せず ⇒ パート・アルバイト就業	3	1.5%
⑨ 就業せず ⇒ 就業せず	34	17.3%
無回答・その他回答	4	2.0%
全体	197	100.0%

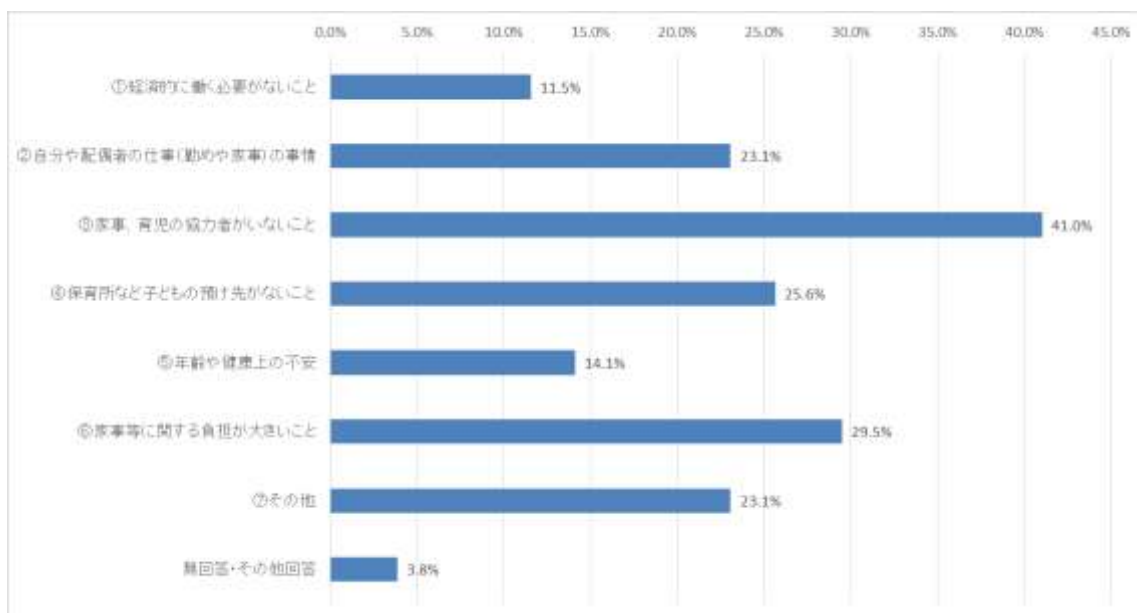
#### (9)-1 就業形態の変化の理由(一人目)

設問：((9)で②③⑥を選んだ方に伺います。)出産前後で就業形態が変わった理由について、2つまでお答えください。

回答：対象者数 78 名、平均回答数 1.72

	回答数(人)	回答比率
① 経済的に働く必要がないこと	9	11.5%
② 自分や配偶者の仕事(勤めや家事)の事情	18	23.1%
③ 家事、育児の協力者がいないこと	32	41.0%
④ 保育所など子どもの預け先がないこと	20	25.6%
⑤ 年齢や健康上の不安	11	14.1%
⑥ 家事等に関する負担が大きいこと	23	29.5%
⑦ その他	18	23.1%
無回答・その他回答	3	3.8%
無効回答	5	—

※複数回答のため、合計は100%を超える





### (10) 出産による就業形態の変化(二人目)

設問：二人目のお子さんを出産される前後の母親(女性の方はご自身)の就業形態について、お答えください。

回答：対象者数 120 名

	回答数(人)	回答比率
① フルタイム就業(自営業含む) ⇒ フルタイム就業(自営業含む)	28	23.3%
② フルタイム就業(自営業含む) ⇒ パート・アルバイト就業	3	2.5%
③ フルタイム就業(自営業含む) ⇒ 就業せず(退職)	4	3.3%
④ パート・アルバイト就業 ⇒ フルタイム就業(自営業含む)	2	1.7%
⑤ パート・アルバイト就業 ⇒ パート・アルバイト就業	12	10.0%
⑥ パート・アルバイト就業 ⇒ 就業せず(退職)	7	5.8%
⑦ 就業せず ⇒ フルタイム就業(自営業含む)	2	1.7%
⑧ 就業せず ⇒ パート・アルバイト就業	6	5.0%
⑨ 就業せず ⇒ 就業せず	56	46.7%
全体	120	100.0%

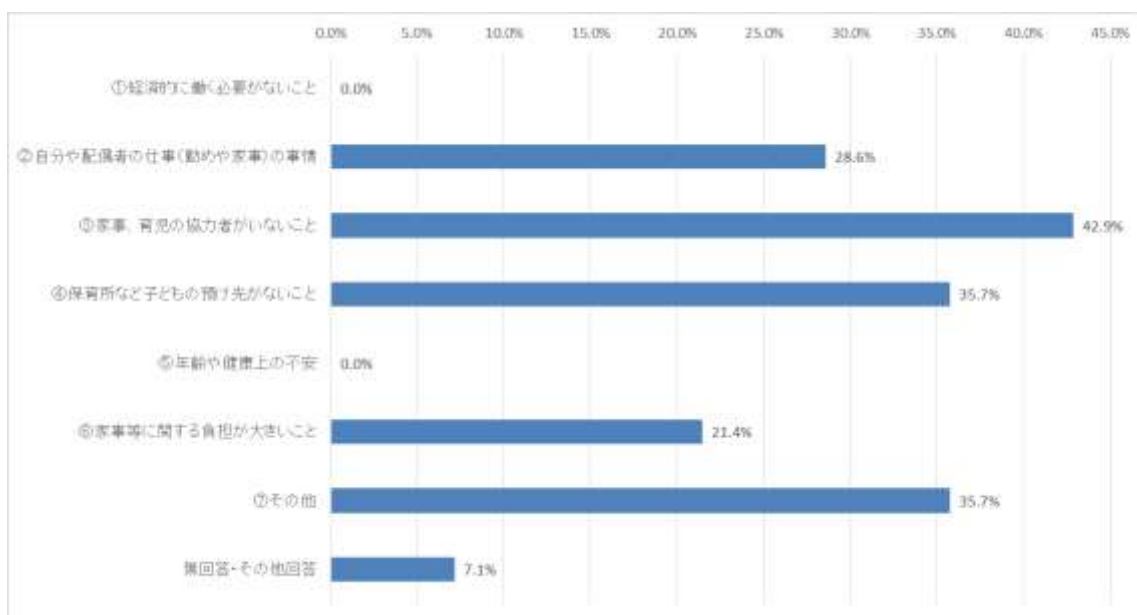
#### (10)-1 就業形態の変化の理由(二人目)

設問：((10)で②③⑥を選んだ方に伺います。)出産前後で就業形態が変わった理由について、2つまでお答えください。

回答：対象者数 14 名、平均回答数 1.71

	回答数(人)	回答比率
① 経済的に働く必要がないこと	0	0.0%
② 自分や配偶者の仕事(勤めや家事)の事情	4	28.6%
③ 家事、育児の協力者がいないこと	6	42.9%
④ 保育所など子どもの預け先がないこと	5	35.7%
⑤ 年齢や健康上の不安	0	0.0%
⑥ 家事等に関する負担が大きいこと	3	21.4%
⑦ その他	5	35.7%
無回答・その他回答	1	7.1%
無効回答	7	—

※複数回答のため、合計は100%を超える



### (11) 出産による就業形態の変化(三人目)

設問：三人目のお子さんを出産される前後の母親(女性の方はご自身)の就業形態について、お答えください。

回答：対象者数 53 名

	回答数(人)	回答比率
① フルタイム就業(自営業含む) ⇒ フルタイム就業(自営業含む)	9	17.0%
② フルタイム就業(自営業含む) ⇒ パート・アルバイト就業	1	1.9%
③ フルタイム就業(自営業含む) ⇒ 就業せず(退職)	0	0.0%
④ パート・アルバイト就業 ⇒ フルタイム就業(自営業含む)	1	1.9%
⑤ パート・アルバイト就業 ⇒ パート・アルバイト就業	11	20.8%
⑥ パート・アルバイト就業 ⇒ 就業せず(退職)	2	3.8%
⑦ 就業せず ⇒ フルタイム就業(自営業含む)	1	1.9%
⑧ 就業せず ⇒ パート・アルバイト就業	6	11.3%
⑨ 就業せず ⇒ 就業せず	22	41.5%
全体	53	100.0%

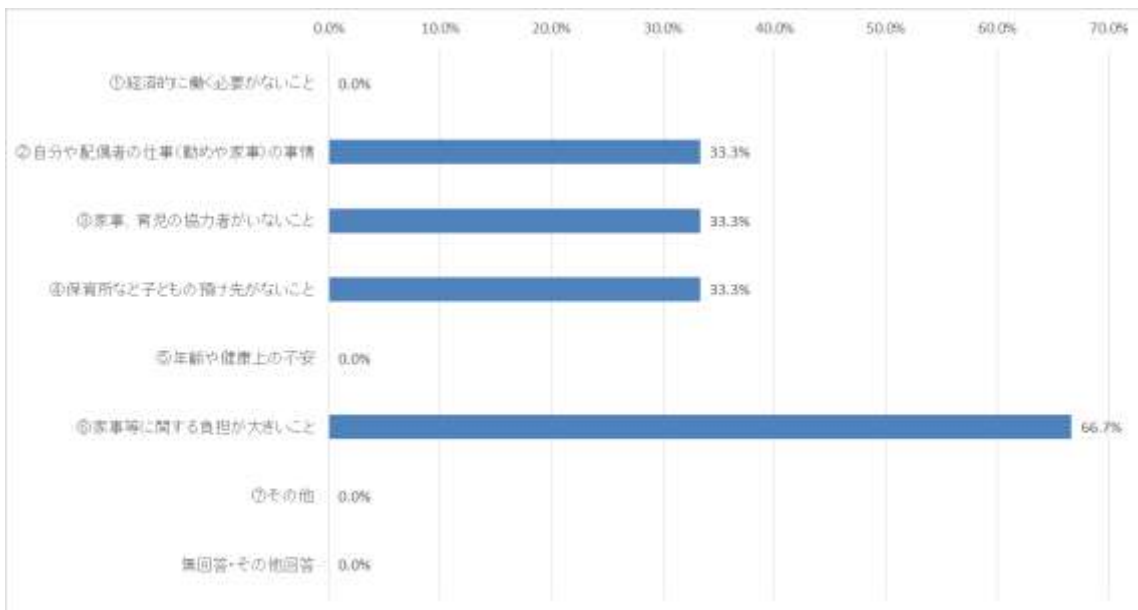
#### (11)-1 就業形態の変化の理由(三人目)

設問：((11)で②③⑥を選んだ方に伺います。)出産前後で就業形態が変わった理由について、2つまでお答えください。

回答：対象者数 3 名、平均回答数 1.67

	回答数(人)	回答比率
①経済的に働く必要がないこと	0	0.0%
②自分や配偶者の仕事(勤めや家事)の事情	1	33.3%
③家事、育児の協力者がいないこと	1	33.3%
④保育所など子どもの預け先がないこと	1	33.3%
⑤年齢や健康上の不安	0	0.0%
⑥家事等に関する負担が大きいこと	2	66.7%
⑦その他	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
無効回答	1	—

※複数回答のため、合計は100%を超える



## (12) 保育園・幼稚園への利用

設問：（現在未就学のお子さんがいらっしゃる方に伺います。いらっしゃらない方は、(16)へ）現在、保育所または幼稚園に通っていますか。

回答：対象者数 91 名

	回答数(人)	回答比率
①保育所(認定こども園、認可外保育所含む)に通っている	33	36.3%
②幼稚園に通っている	39	42.9%
③どちらにも通っていない	19	20.9%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	91	100.0%
無効回答	1	—

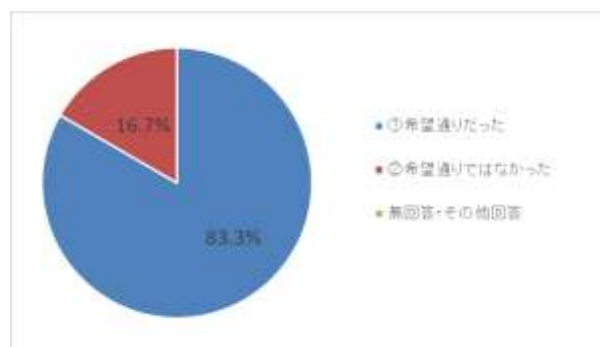


### (12)-1 希望する保育園・幼稚園への入園状況

設問：（(12)で①②を選んだ方に伺います。）ご希望どおりの保育所・幼稚園に入園できましたか。

回答：対象者数 72 名

	回答数(人)	回答比率
①希望通りだった	60	83.3%
②希望通りではなかった	12	16.7%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	72	100.0%
無効回答	1	—

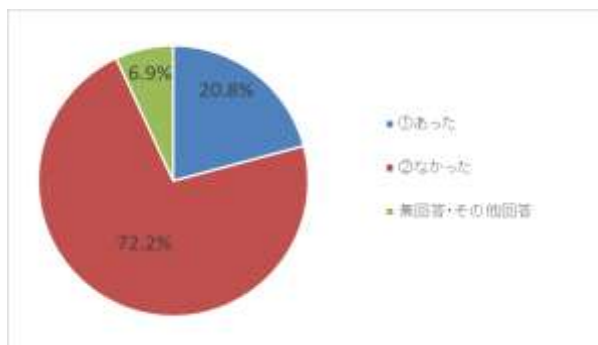


### (12)-2 入園に際しての待機期間

設問：((12)で①②を選んだ方に伺います。)入園に際して、待機期間はありましたか。

回答：対象者数 72 名

	回答数(人)	回答比率
①あった	15	20.8%
②なかった	52	72.2%
無回答・その他回答	5	6.9%
全体	72	100.0%
無効回答	2	—

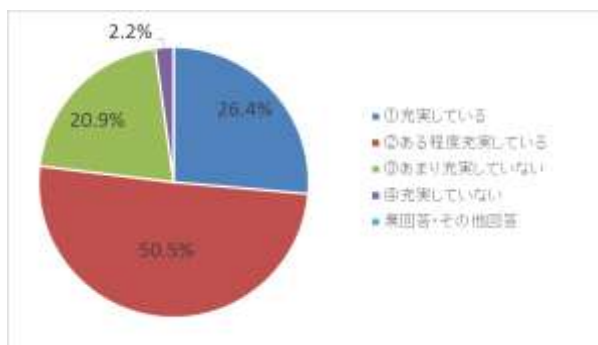


### (13) 医療機関の充実度

設問：ご自宅周辺の医療機関(小児科など)の充実度について、お答えください。

回答：対象者数 91 名

	回答数(人)	回答比率
①充実している	24	26.4%
②ある程度充実している	46	50.5%
③あまり充実していない	19	20.9%
④充実していない	2	2.2%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	91	100.0%
無効回答	15	—

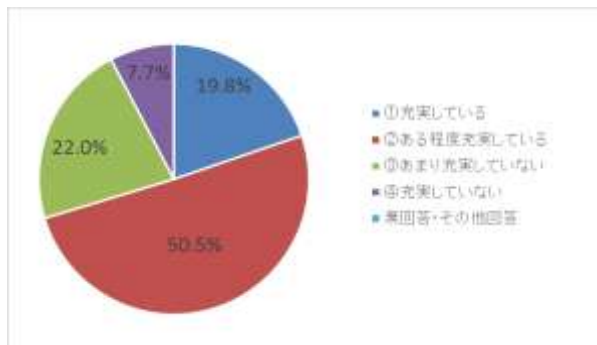


#### (14) 子どもの遊び場の充実度

設問： ご自宅周辺のお子さんの遊び場(公園、児童館など)の充実度について、お答えください。

回答： 対象者数 91 名

	回答数(人)	回答比率
①充実している	18	19.8%
②ある程度充実している	46	50.5%
③あまり充実していない	20	22.0%
④充実していない	7	7.7%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	91	100.0%
無効回答	15	—



**(15) 子育ての場としての小平市を選んだ理由(未就学児)**

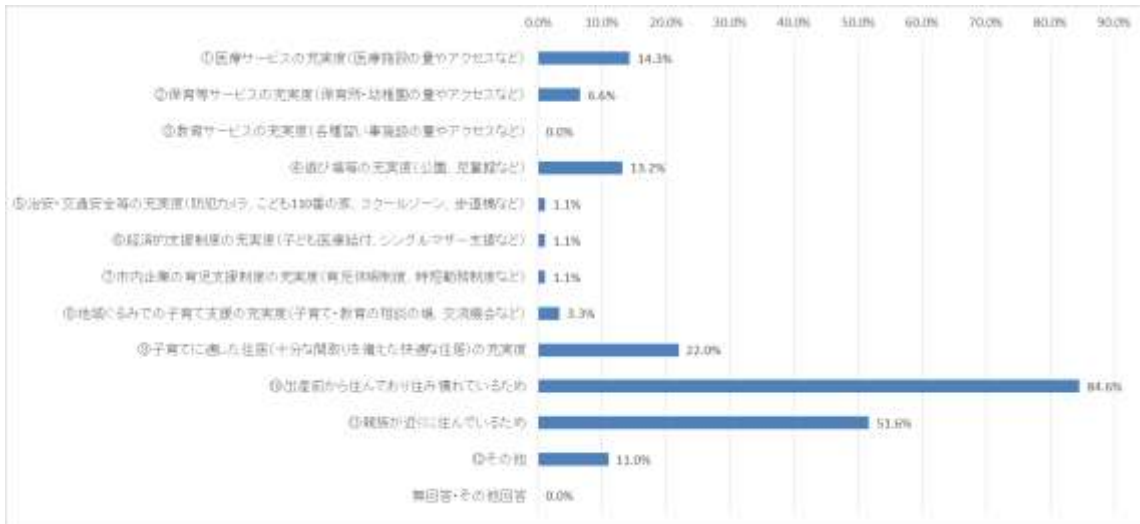
設問：未就学児の子育ての場として小平市を選んだ理由と、子育ての環境において小平市に不足していると思われるものを、それぞれ3つまでお答えください。

選んだ理由

回答：対象者数 91 名、平均回答数 2.10

	回答数(人)	回答比率
①医療サービスの充実度(医療施設の量やアクセスなど)	13	14.3%
②保育等サービスの充実度(保育所・幼稚園の量やアクセスなど)	6	6.6%
③教育サービスの充実度(各種習い事施設の量やアクセスなど)	0	0.0%
④遊び場等の充実度(公園、児童館など)	12	13.2%
⑤治安・交通安全等の充実度(防犯カメラ、こども110番の家、スクールゾーン、歩道橋など)	1	1.1%
⑥経済的支援制度の充実度(子ども医療給付、シングルマザー支援など)	1	1.1%
⑦市内企業の育児支援制度の充実度(育児休暇制度、時短勤務制度など)	1	1.1%
⑧地域ぐるみでの子育て支援の充実度(子育て・教育の相談の場、交流機会など)	3	3.3%
⑨子育てに適した住居(十分な間取りを備えた快適な住居)の充実度	20	22.0%
⑩出産前から住んでおり住み慣れているため	77	84.6%
⑪親族が近くに住んでいるため	47	51.6%
⑫その他	10	11.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
無効回答	14	—

※複数回答のため、合計は100%を超える



不足しているもの

回答：対象者数 91 名、平均回答数 2.15

	回答数(人)	回答比率
①医療サービスの充実度(医療施設の量やアクセスなど)	20	22.0%
②保育等サービスの充実度(保育所・幼稚園の量やアクセスなど)	30	33.0%
③教育サービスの充実度(各種習い事施設の量やアクセスなど)	32	35.2%
④遊び場等の充実度(公園、児童館など)	39	42.9%
⑤治安・交通安全等の充実度(防犯カメラ、子ども110番の家、スクールゾーン、歩道橋など)	28	30.8%
⑥経済的支援制度の充実度(子ども医療給付、シングルマザー支援など)	15	16.5%
⑦市内企業の育児支援制度の充実度(育児休暇制度、時短勤務制度など)	7	7.7%
⑧地域ぐるみでの子育て支援の充実度(子育て・教育の相談の場、交流機会など)	10	11.0%
⑨子育てに適した住居(十分な間取りを備えた快適な住居)の充実度	5	5.5%
⑩出産前から住んでおり住み慣れているため	0	0.0%
⑪親族が近くに住んでいるため	1	1.1%
⑫その他	1	1.1%
無回答・その他回答	8	8.8%
無効回答	16	—

※複数回答のため、合計は100%を超える

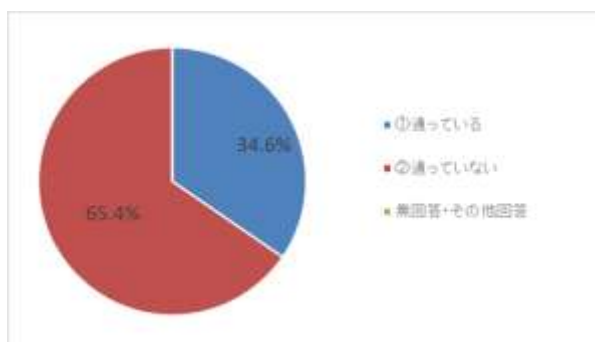


## (16)学童保育の利用

設問：（現在小学生のお子さんがいらっしゃる方に伺います。いらっしゃらない方は、問3（1）へ）現在、学童保育に通っていますか。

回答：対象者 136 名

	回答数(人)	回答比率
①通っている	47	34.6%
②通っていない	89	65.4%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	136	100.0%

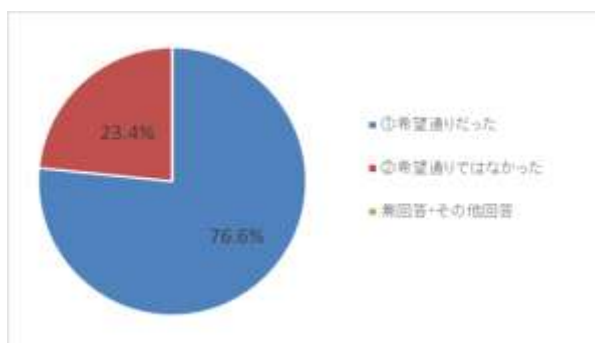


### (16)-1 希望する学童保育施設の利用状況

設問：（（16）で①を選択した方に伺います。）通っている学童保育施設はご希望通りの施設でしたか。

回答：対象者数 47 名

	回答数(人)	回答比率
①希望通りだった	36	76.6%
②希望通りではなかった	11	23.4%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	47	100.0%
無効回答	3	—





### (17) 休日時の子どもの預け先

設問： 仕事や家事の都合などで、お子さんの土日や夏休み等の預け先について困った経験はありますか。

回答： 対象者数 136 名

	回答数(人)	回答比率
①日常的に困っている	9	6.6%
②時折、困ることがある	69	50.7%
③困ったことはない	53	39.0%
無回答・その他回答	5	3.7%
全体	136	100.0%
無効回答	9	—

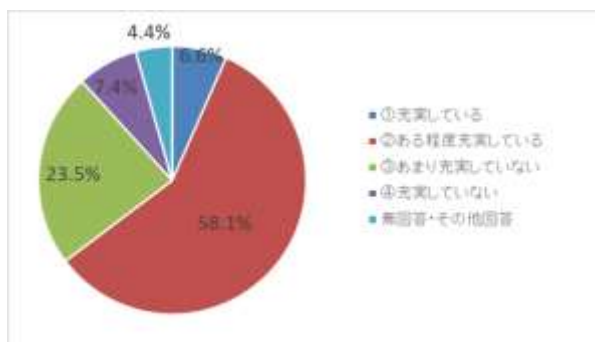


### (18) 教育サービスの充実度

設問： ご自宅周辺の教育サービス(習い事、塾など)の充実度について、お答えください。

回答： 対象者数 136 名

	回答数(人)	回答比率
①充実している	9	6.6%
②ある程度充実している	79	58.1%
③あまり充実していない	32	23.5%
④充実していない	10	7.4%
無回答・その他回答	6	4.4%
全体	136	100.0%
無効回答	7	—



## (19)子育ての場としての小平市を選んだ理由(小学生)

設問：小学生の子育ての場として小平市を選んだ理由と、子育ての環境において小平市に不足していると思われるものを、それぞれ3つまでお答えください。

選んだ理由

回答：対象者数 136 名、平均回答数 2.09

	回答数(人)	回答比率
①医療サービスの充実度(医療施設の量やアクセスなど)	16	11.8%
②保育等サービスの充実度(保育所・幼稚園の量やアクセスなど)	11	8.1%
③教育サービスの充実度(各種習い事施設の量やアクセスなど)	5	3.7%
④遊び場等の充実度(公園、児童館など)	24	17.6%
⑤治安・交通安全等の充実度(防犯カメラ、子ども110番の家、スクールゾーン、歩道橋など)	12	8.8%
⑥経済的支援制度の充実度(子ども医療給付、シングルマザー支援など)	2	1.5%
⑦市内企業の育児支援制度の充実度(育児休暇制度、時短勤務制度など)	3	2.2%
⑧地域ぐるみでの子育て支援の充実度(子育て・教育の相談の場、交流機会など)	5	3.7%
⑨子育てに適した住居(十分な間取りを備えた快適な住居)の充実度	33	24.3%
⑩従前から住んでおり住み慣れているため	103	75.7%
⑪親族が近くに住んでいるため	54	39.7%
⑫その他	8	5.9%
無回答・その他回答	8	5.9%
無効回答	6	—

※複数回答のため、合計は100%を超える

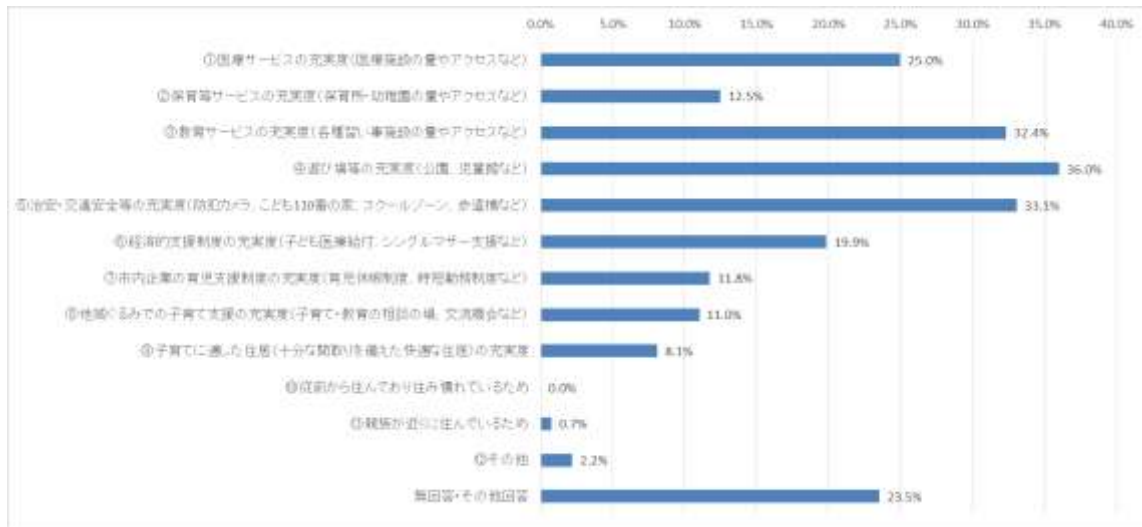


不足しているもの

回答：対象者数 136 名、平均回答数 2.16

	回答数(人)	回答比率
①医療サービスの充実度(医療施設の量やアクセスなど)	34	25.0%
②保育等サービスの充実度(保育所・幼稚園の量やアクセスなど)	17	12.5%
③教育サービスの充実度(各種習い事施設の量やアクセスなど)	44	32.4%
④遊び場等の充実度(公園、児童館など)	49	36.0%
⑤治安・交通安全等の充実度(防犯カメラ、子ども110番の家、スクールゾーン、歩道橋など)	45	33.1%
⑥経済的支援制度の充実度(子ども医療給付、シングルマザー支援など)	27	19.9%
⑦市内企業の育児支援制度の充実度(育児休暇制度、時短勤務制度など)	16	11.8%
⑧地域ぐるみでの子育て支援の充実度(子育て・教育の相談の場、交流機会など)	15	11.0%
⑨子育てに適した住居(十分な間取りを備えた快適な住居)の充実度	11	8.1%
⑩従前から住んでおり住み慣れているため	0	0.0%
⑪親族が近くに住んでいるため	1	0.7%
⑫その他	3	2.2%
無回答・その他回答	32	23.5%
無効回答	6	—

※複数回答のため、合計は100%を超える



### 問 3 共通項目調査

#### (1) 平日の活動範囲

設問：あなたの平日における行動(通勤、通学など)のうち、近いものをお答えください。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①主に市内で活動する	106	53.8%
②主に近隣繁華街(立川、国分寺、吉祥寺など)へ行く	26	13.2%
③主にその他の近隣市(東大和、東久留米など)へ行く	26	13.2%
④主に都心部(23区)へ行く	31	15.7%
⑤その他	8	4.1%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	197	100.0%



#### (2) 休日の活動範囲

設問：あなたの休日における行動(ショッピング、遊びなど)のうち、近いものをお答えください。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①主に市内で活動する	52	26.4%
②主に近隣繁華街(立川、国分寺、吉祥寺など)へ行く	66	33.5%
③主にその他の近隣市(東大和、東久留米など)へ行く	62	31.5%
④主に都心部(23区)へ行く	4	2.0%
⑤その他	10	5.1%
無回答・その他回答	3	1.5%
全体	197	100.0%



### (3) 市内での移動手段

設問： 市内で移動する場合に、あなたが最もよく利用する交通機関をお答えください。

回答： 対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①鉄道	17	8.6%
②バス	3	1.5%
③自動車・バイク	77	39.1%
④自転車	96	48.7%
⑤徒歩	4	2.0%
⑥その他	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	197	100.0%



#### (3)-1 公共交通の利便性(市内移動)

設問： ((3)で①②を選択した方に伺います。)最もよく利用する交通機関の利便性をお答えください。

回答： 対象者数 20 名

	回答数(人)	回答比率
①便利である	12	60.0%
②生活に支障はないが不便である	8	40.0%
③生活に支障があるほど不便である	0	0.0%
④その他	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	20	100.0%
無効回答	8	—

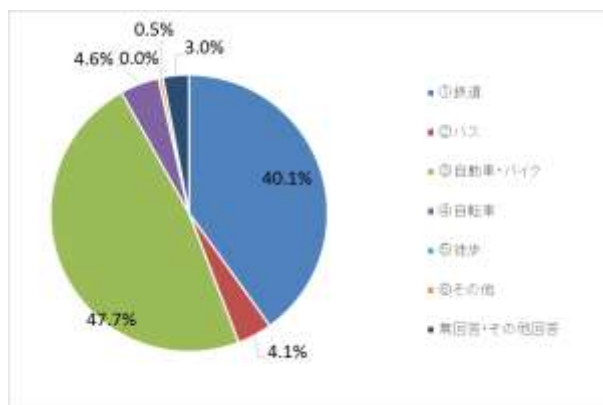


#### (4)市外への移動手段

設問：市外へ出る場合に、あなたが最もよく利用する交通機関をお答えください。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①鉄道	79	40.1%
②バス	8	4.1%
③自動車・バイク	94	47.7%
④自転車	9	4.6%
⑤徒歩	0	0.0%
⑥その他	1	0.5%
無回答・その他回答	6	3.0%
全体	197	100.0%

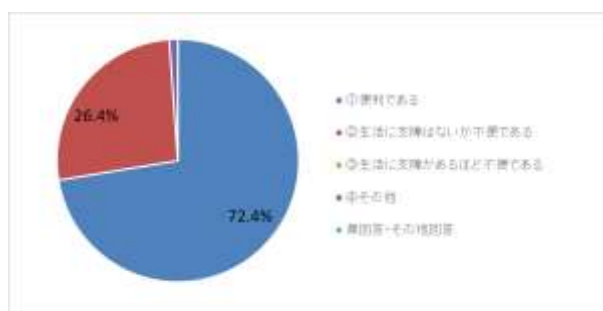


#### (4)-1 公共交通の利便性(市外移動)

設問：((4)で①②を選択した方に伺います。)最もよく利用する交通機関の利便性をお答えください。

回答：対象者数 87 名

	回答数(人)	回答比率
①便利である	63	72.4%
②生活に支障はないが不便である	23	26.4%
③生活に支障があるほど不便である	0	0.0%
④その他	1	1.1%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	87	100.0%
無効回答	9	—

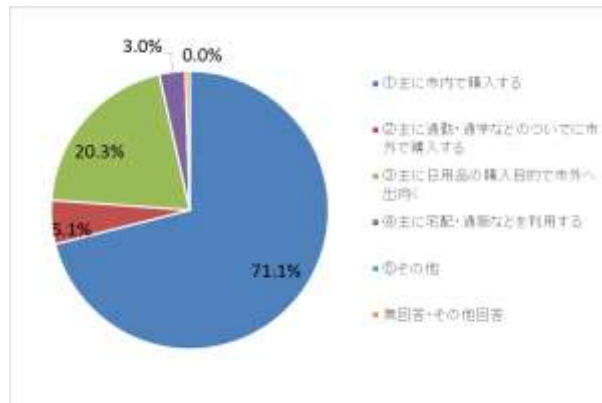


### (5)日用品の主な購入先

設問：日用品等の主な購入場所をお答えください。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①主に市内で購入する	140	71.1%
②主に通勤・通学などのついでに市外で購入する	10	5.1%
③主に日用品の購入目的で市外へ出向く	40	20.3%
④主に宅配・通販などを利用する	6	3.0%
⑤その他	0	0.0%
無回答・その他回答	1	0.5%
全体	197	100.0%

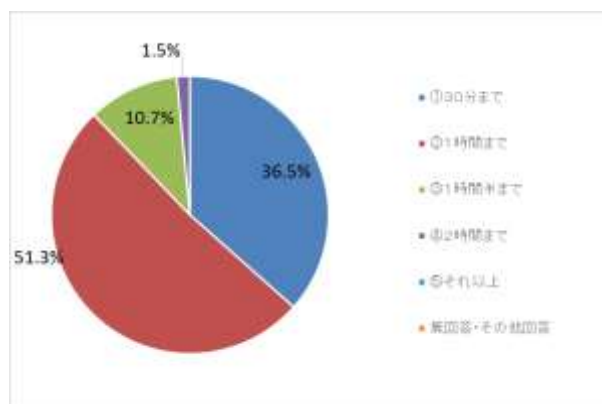


### (6)許容できる通勤・通学時間

設問：あなたにとって許容できる通勤・通学時間をお答えください。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①30分まで	72	36.5%
②1時間まで	101	51.3%
③1時間半まで	21	10.7%
④2時間まで	3	1.5%
⑤それ以上	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	197	100.0%



## (7) 許容できる乗換回数

設問：あなたにとって許容できる通勤・通学における鉄道やバスの乗換回数をお答えください。

回答：対象者数 197 名

	回答数(人)	回答比率
①0回(乗換は許容できない)	30	15.2%
②1回まで	93	47.2%
③2回まで	66	33.5%
④3回まで	6	3.0%
⑤それ以上	1	0.5%
無回答・その他回答	1	0.5%
全体	197	100.0%

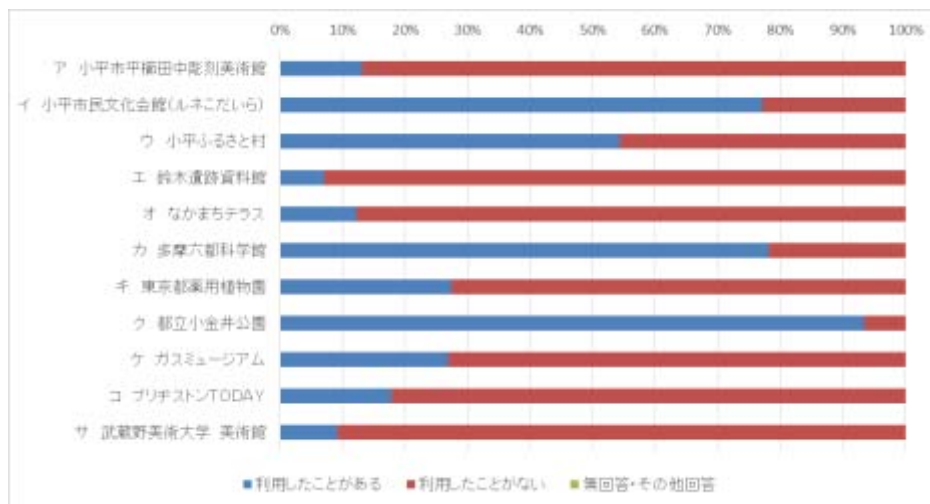


## (8) 利用したことのある公共施設

設問：小平市にある次の施設のうち、利用したことがあるものをお答えください。

回答：対象者数 197 名

	利用したことがある	利用したことがない	無回答・その他回答
ア 小平市平櫛田中彫刻美術館	16 19.5%	65 79.3%	1 1.2%
イ 小平市民文化会館(ルネこだいら)	65 79.3%	17 20.7%	0 0.0%
ウ 小平ふるさと村	35 42.7%	47 57.3%	0 0.0%
エ 鈴木遺跡資料館	10 12.2%	72 87.8%	0 0.0%
オ なかまちテラス	7 8.5%	73 89.0%	2 2.4%
カ 多摩六都科学館	39 47.6%	42 51.2%	1 1.2%
キ 東京都薬用植物園	19 23.2%	62 75.6%	1 1.2%
ク 都立小金井公園	71 86.6%	11 13.4%	0 0.0%
ケ ガスミュージアム	17 20.7%	64 78.0%	1 1.2%
コ ブリヂストンTODAY	5 6.1%	77 93.9%	0 0.0%
サ 武蔵野美術大学 美術館	11 13.4%	69 84.1%	2 2.4%





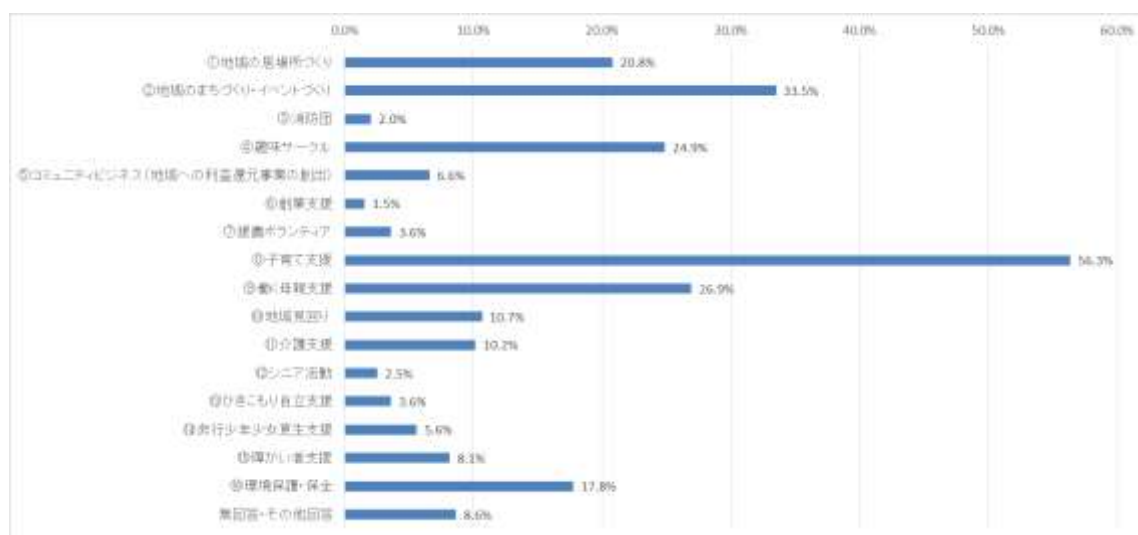
## (9) 関心のある地域活動

設問： 地域活動のうち、関心のあるものを3つまでお答えください。

回答： 対象者数 197 名、平均回答数 2.43

	回答数(人)	回答比率
①地域の居場所づくり	41	20.8%
②地域のまちづくり・イベントづくり	66	33.5%
③消防団	4	2.0%
④趣味サークル	49	24.9%
⑤コミュニティビジネス(地域への利益還元事業の創出)	13	6.6%
⑥創業支援	3	1.5%
⑦援農ボランティア	7	3.6%
⑧子育て支援	111	56.3%
⑨働く母親支援	53	26.9%
⑩地域見回り	21	10.7%
⑪介護支援	20	10.2%
⑫シニア活動	5	2.5%
⑬ひきこもり自立支援	7	3.6%
⑭非行少年少女更生支援	11	5.6%
⑮障がい者支援	16	8.1%
⑯環境保護・保全	35	17.8%
無回答・その他回答	17	8.6%

※複数回答のため、合計は100%を超える



## 第3章 進路等希望調査

---

### 1. 実施概要

---

#### (ア) 概要

住民基本台帳より、2015年7月時点で小平市に在住の18歳から21歳の方をアンケート対象者として無作為抽出し、2015年8月10日～8月24日の期間にて実施した。

#### (イ) 回収状況

配布 : 400

回収 : 95

回収率 : 23.8%

### 2. 調査結果の概略

---

- ・ 進学時においては、現在の通学と同様に、進学後も実家から通う(他市への転出はしない)という意向が主となっている。アンケート結果では、進学の際の住居については、「現在の住居から通うつもりである」との回答が81.5%(22名)と回答の大半を占めている。一方就職時においては、就職時に重視するポイントである職場環境・待遇面の希望を適える就職先を他市に求め、またより通勤利便性の高い職場のある地域へ転居をする傾向が伺える。
- ・ 就職・転職の際の勤務地の希望としては「小平市内」が11.6%(10名)に対し、「近隣市(23区以外の都内)」が27.9%(24名)、「都心部(23区)」が39.5%(34名)である。そのうち就職・転職の際の住居については「現在の住居から通うつもりである」方が57.0%(49名)、「市外へ引っ越すつもりである」方が36.0%(31名)であり、就職・転職をきっかけに市外への転出があることが伺える。なお、転出先は「近隣市(23区以外の都内)」が29.0%(9名)、「都心部(23区)」が35.5%(11名)、「他の道府県」が19.4%(6名)であり、転出先を選んだ理由としては51.6%(16名)が「通勤に便利のため」を挙げた。
- ・ 多くの市民は小平市への愛着を持っており、生まれ育った地元への定住意向が強いと傾向が見て取れる。小平市への「愛着がある」が83.2%(79名)、「愛着がない」が15.8%(15名)となった。また既に就職している方についても、小平市への定住意向が強くなっている。

### 3. 調査結果

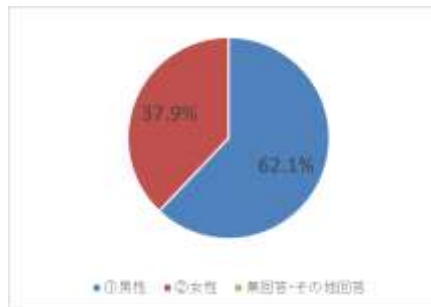
#### 問 1 基本属性

##### (1)性別

設問：あなたの性別をお答えください。

回答：対象者数 95 名

	回答数(人)	回答比率
①男性	59	62.1%
②女性	36	37.9%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	95	100.0%

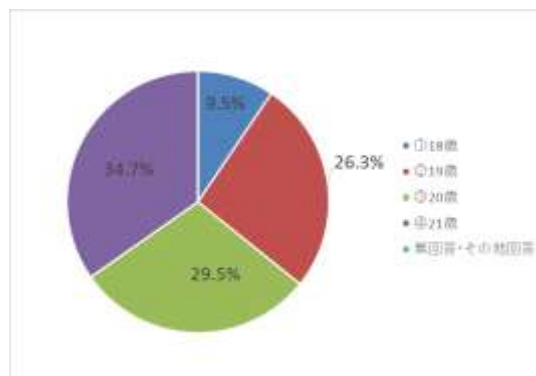


##### (2)年齢

設問：今年8月1日現在の年齢をお答えください。

回答：対象者数 95 名

	回答数(人)	回答比率
①18歳	9	9.5%
②19歳	25	26.3%
③20歳	28	29.5%
④21歳	33	34.7%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	95	100.0%

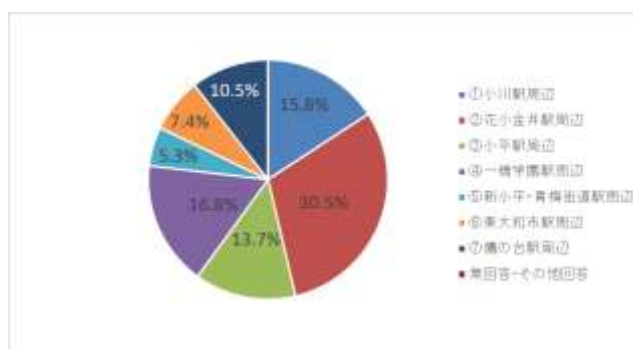


### (3) 居住地区

設問：あなたのお住まいの地区名をお答えください。

回答：対象者数 95 名

	回答数(人)	回答比率
①小川駅周辺	15	15.8%
②花小金井駅周辺	29	30.5%
③小平駅周辺	13	13.7%
④一橋学園駅周辺	16	16.8%
⑤新小平・青梅街道駅周辺	5	5.3%
⑥東大和市駅周辺	7	7.4%
⑦鷹の台駅周辺	10	10.5%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	95	100.0%

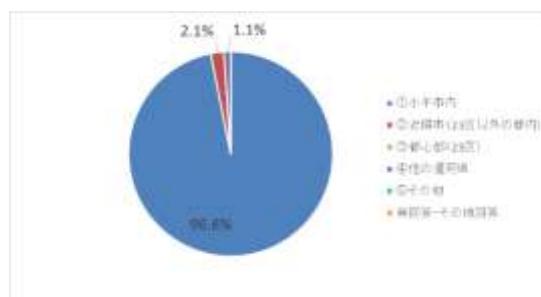


### (4) 生まれ育った場所

設問：あなたの生まれ育った場所(地元)についてお答えください。(複数ある場合は、最後にご両親などの扶養者と同居していた場所をお答えください。)

回答：対象者数 95 名

	回答数(人)	回答比率
①小平市内	92	96.8%
②近隣市(23区以外の都内)	2	2.1%
③都心部(23区)	0	0.0%
④他の道府県	1	1.1%
⑤その他	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	95	100.0%



## (5)住居形態

設問：あなた現在の住まいの形態をお答えください。

回答：対象者数 95 名

	回答数(人)	回答比率
①持ち家(一戸建て)	68	71.6%
②持ち家(集合住宅・分譲マンションなど)	15	15.8%
③公営賃貸住宅	6	6.3%
④民間賃貸住宅	3	3.2%
⑤社宅・官舎・寮	0	0.0%
⑥その他	2	2.1%
無回答・その他回答	1	1.1%
全体	95	100.0%

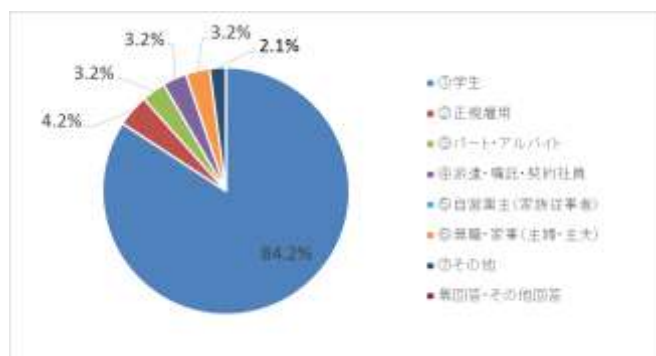


## (6)就学・勤務状況

設問：今あなた現在の勤めの状況をお答えください。

回答：対象者数 95 名

	回答数(人)	回答比率
①学生	80	84.2%
②正規雇用	4	4.2%
③パート・アルバイト	3	3.2%
④派遣・嘱託・契約社員	3	3.2%
⑤自営業主(家族従事者)	0	0.0%
⑥無職・家事(主婦・主夫)	3	3.2%
⑦その他	2	2.1%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	95	100.0%

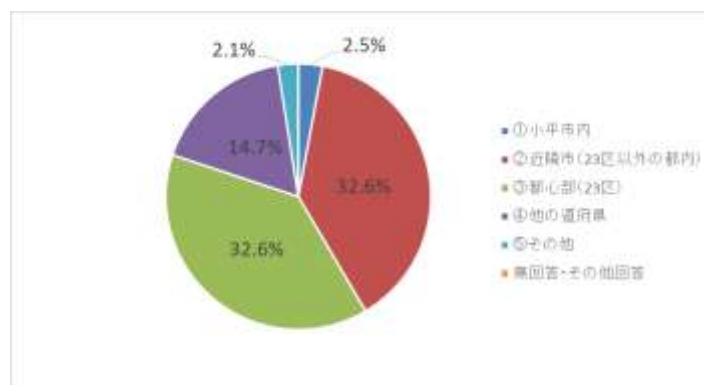


### (6)-1 通学先

設問：(学生の方にお伺いします。)通学先をお答えください。

回答：対象者数 80 名

	回答数(人)	回答比率
①小平市内	2	2.5%
②近隣市(23区以外の都内)	31	32.6%
③都心部(23区)	31	32.6%
④他の道府県	14	14.7%
⑤その他	2	2.1%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	80	84.2%
無効回答	1	—

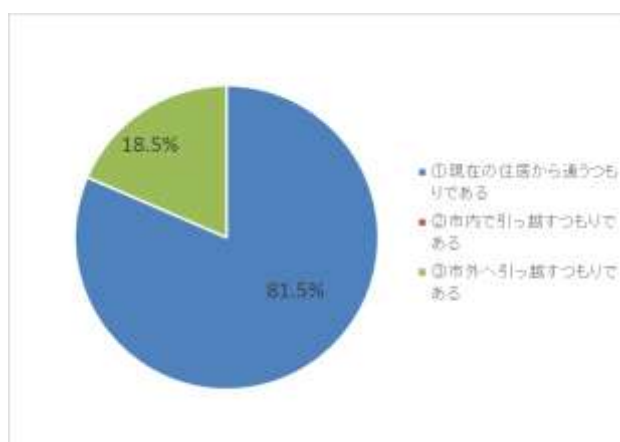


### (7)進学の際の住居

設問：(今後、進学を考えている方にお伺いします。)進学する際の住居について、お答えください。

回答：対象者数 27 名

	回答数(人)	回答比率
①現在の住居から通うつもりである	22	81.5%
②市内で引っ越すつもりである	0	0.0%
③市外へ引っ越すつもりである	5	18.5%
全体	27	100.0%

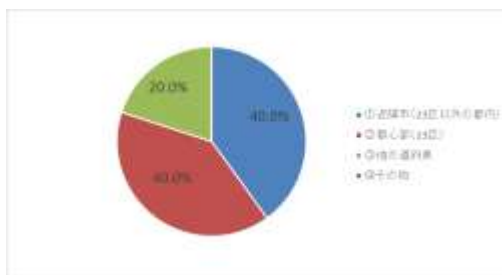


### (7)-1 進学の際の引っ越し先

設問：((7)で③を選択した方に伺います。)引っ越す場合、どちらに住みたいですか。

回答：対象者数 5 名

	回答数(人)	回答比率
①近隣市(23区以外の都内)	2	40.0%
②都心部(23区)	2	40.0%
③他の道府県	1	20.0%
④その他	0	0.0%
全体	5	100.0%



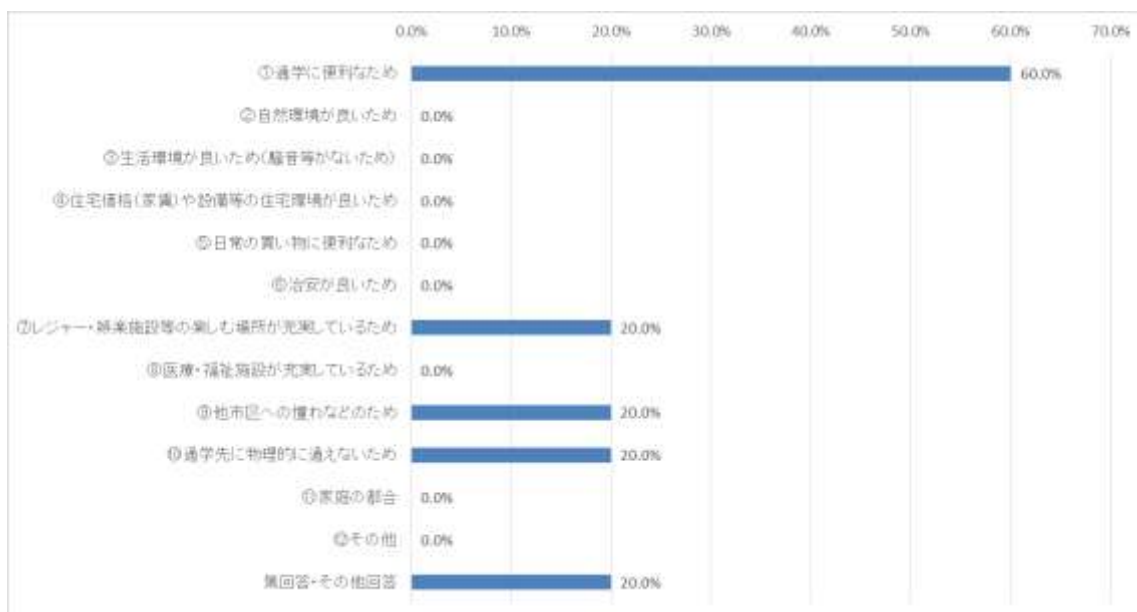
### (7)-2 引っ越しを希望する理由(進学)

設問：((7)で③を選択した方に伺います。)その引っ越し先を希望する理由はなんですか。

あてはまるものを2つまでお答えください。

回答：対象者数 5 名、平均回答数

	回答数(人)	回答比率
①通学に便利のため	3	60.0%
②自然環境が良いため	0	0.0%
③生活環境が良いため(騒音等がないため)	0	0.0%
④住宅価格(家賃)や設備等の住宅環境が良いため	0	0.0%
⑤日常の買い物に便利のため	0	0.0%
⑥治安が良いため	0	0.0%
⑦レジャー・娯楽施設等の楽しむ場所が充実しているため	1	20.0%
⑧医療・福祉施設が充実しているため	0	0.0%
⑨他市区への憧れなどのため	1	20.0%
⑩通学先に物理的に通えないため	1	20.0%
⑪家庭の都合	0	0.0%
⑫その他	0	0.0%
無回答・その他回答	1	20.0%
無効回答	2	—

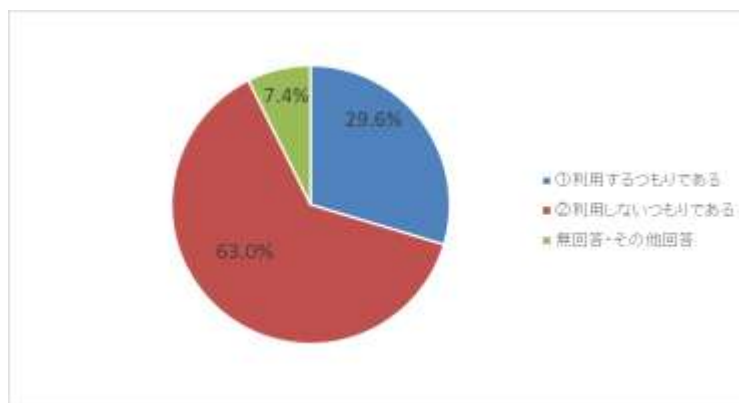


### (8) 進学の際の奨学金の利用

設問：進学の際の奨学金の利用予定について、お答えください。

回答：対象者数 27 名

	回答数(人)	回答比率
①利用するつもりである	8	29.6%
②利用しないつもりである	17	63.0%
無回答・その他回答	2	7.4%
全体	27	100.0%

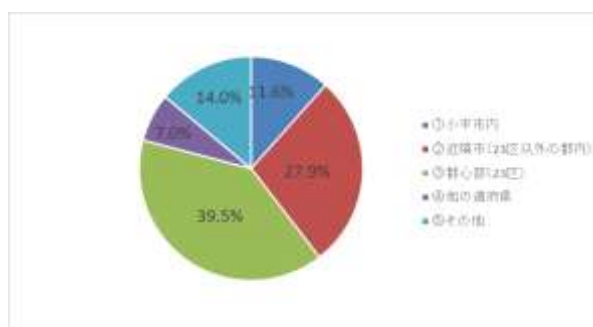


### (9) 就職・転職の際の勤務地

設問：（今後、就職・転職（進学後の就職も含む）を考えている方にお伺いします。）就職・転職する際、どこで働きたいかお答えください。

回答：対象者数 86 名

	回答数(人)	回答比率
①小平市内	10	11.6%
②近隣市(23区以外の都内)	24	27.9%
③都心部(23区)	34	39.5%
④他の道府県	6	7.0%
⑤その他	12	14.0%
全体	86	100.0%



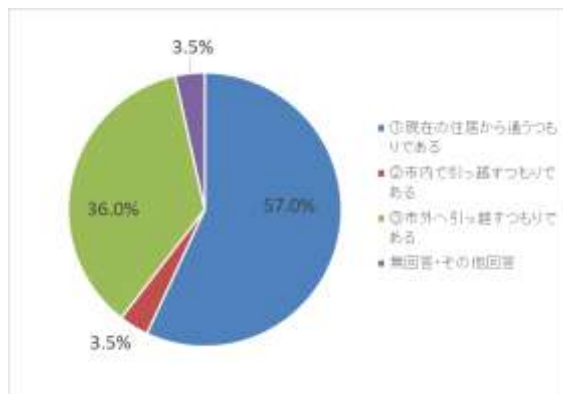


## (10) 就職・転職の際の住居

設問： 就職・転職する際の住居について、お答えください。

回答： 対象者数 86 名

	回答数(人)	回答比率
①現在の住居から通うつもりである	49	57.0%
②市内で引っ越すつもりである	3	3.5%
③市外へ引っ越すつもりである	31	36.0%
無回答・その他回答	3	3.5%
全体	86	100.0%
無効回答	2	—

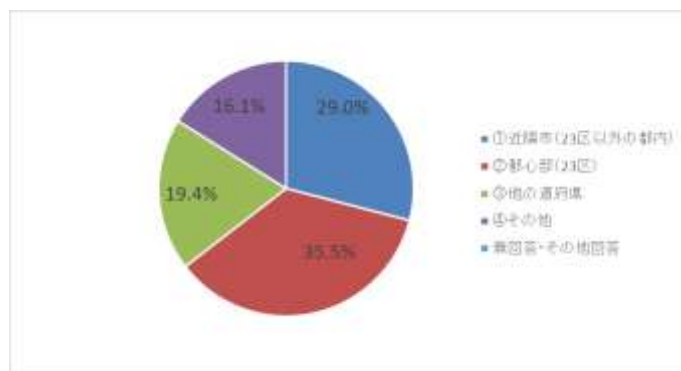


### (10)-1 就職・転職の際の引っ越し先

設問： ((10)で③を選択した方に伺います。)引っ越す場合、どちらに住みたいですか。

回答： 対象者数 31 名

	回答数(人)	回答比率
①近隣市(23区以外の都内)	9	29.0%
②都心部(23区)	11	35.5%
③他の道府県	6	19.4%
④その他	5	16.1%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	31	100.0%
無効回答	1	—



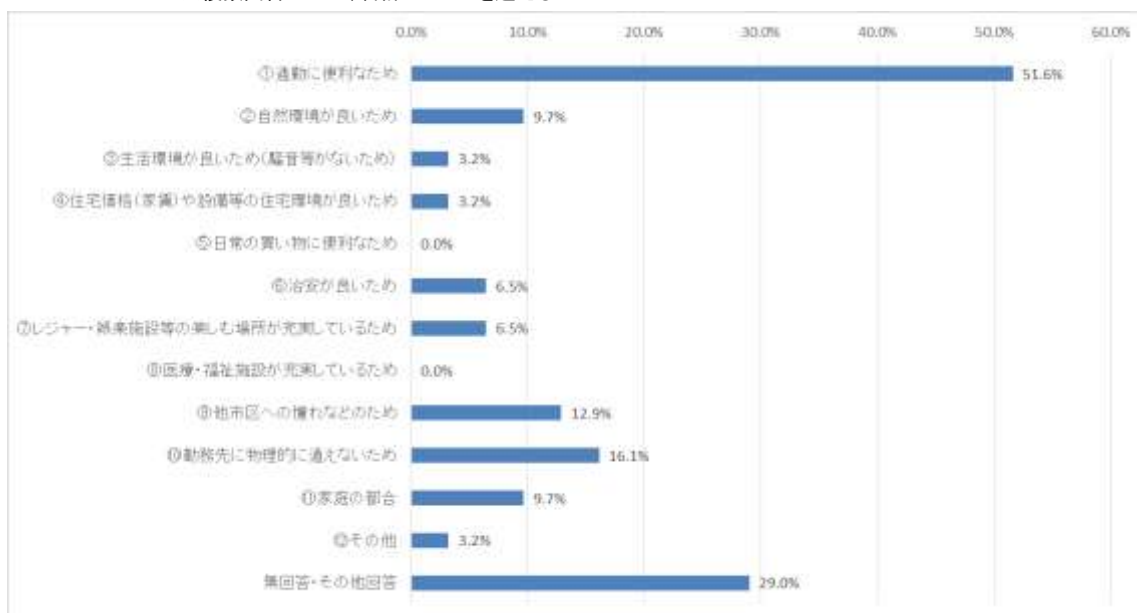
## (10)-2 引っ越しを希望する理由(就職・転職)

設問：((10)で③を選択した方に伺います。)その引っ越し先を希望する理由はなんですか。あてはまるものを2つまでお答えください。

回答：対象者数 31 名、平均回答数 1.23

	回答数(人)	回答比率
①通勤に便利のため	16	51.6%
②自然環境が良いため	3	9.7%
③生活環境が良いため(騒音等がないため)	1	3.2%
④住宅価格(家賃)や設備等の住宅環境が良いため	1	3.2%
⑤日常の買い物に便利のため	0	0.0%
⑥治安が良いため	2	6.5%
⑦レジャー・娯楽施設等の楽しむ場所が充実しているため	2	6.5%
⑧医療・福祉施設が充実しているため	0	0.0%
⑨他市区への憧れなどのため	4	12.9%
⑩勤務先に物理的に通えないため	5	16.1%
⑪家庭の都合	3	9.7%
⑫その他	1	3.2%
無回答・その他回答	9	29.0%

※複数回答のため、合計は100%を超える



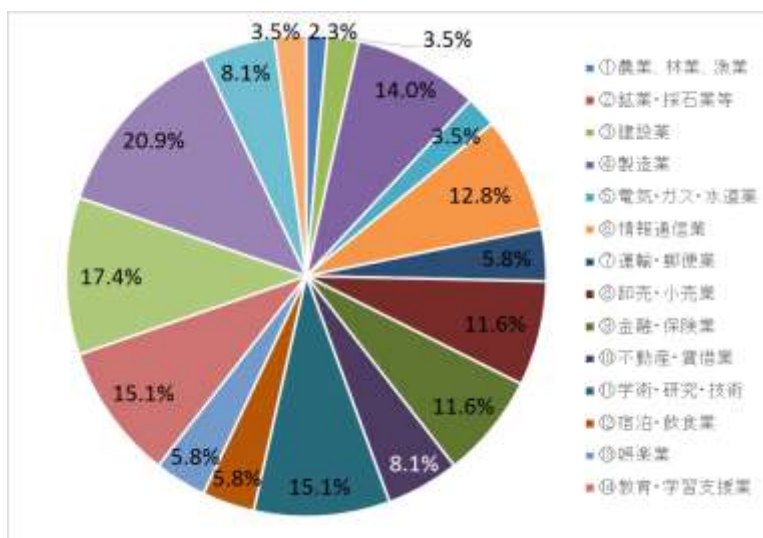
### (11)就職希望の業種

設問：どの業種への就職を希望されていますか。あてはまるものを2つまでお答えください。

回答：対象者数 86 名、平均回答数

①農業、林業、漁業	2	2.3%
②鉱業・採石業等	0	0.0%
③建設業	3	3.5%
④製造業	12	14.0%
⑤電気・ガス・水道業	3	3.5%
⑥情報通信業	11	12.8%
⑦運輸・郵便業	5	5.8%
⑧卸売・小売業	10	11.6%
⑨金融・保険業	10	11.6%
⑩不動産・賃借業	7	8.1%
⑪学術・研究・技術	13	15.1%
⑫宿泊・飲食業	5	5.8%
⑬娯楽業	5	5.8%
⑭教育・学習支援業	13	15.1%
⑮医療・福祉	15	17.4%
⑯官公庁	18	20.9%
⑰その他	7	8.1%
無回答・その他回答	3	3.5%
無効回答	1	—

※複数回答のため、合計は100%を超える



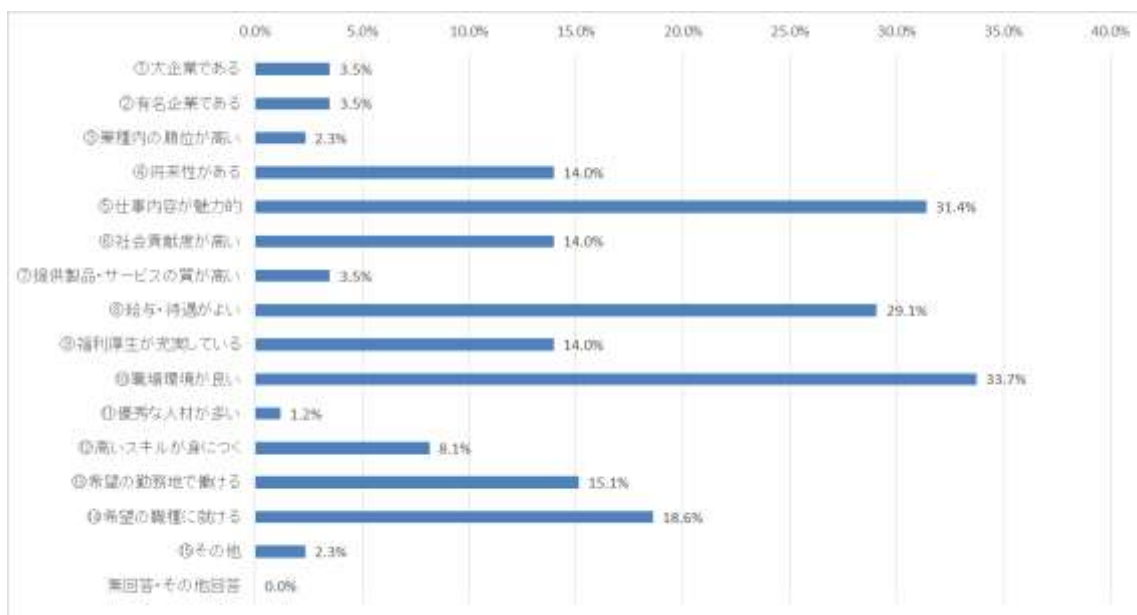
## (12) 就職先を選択する上での重視点

設問：就職先を決定するために重視するポイントを、2つまでお答えください。

回答：対象者数 86 名、平均回答数 1.94

	回答数(人)	回答比率
①大企業である	3	3.5%
②有名企業である	3	3.5%
③業種内の順位が高い	2	2.3%
④将来性がある	12	14.0%
⑤仕事内容が魅力的	27	31.4%
⑥社会貢献度が高い	12	14.0%
⑦提供製品・サービスの質が高い	3	3.5%
⑧給与・待遇がよい	25	29.1%
⑨福利厚生が充実している	12	14.0%
⑩職場環境が良い	29	33.7%
⑪優秀な人材が多い	1	1.2%
⑫高いスキルが身につく	7	8.1%
⑬希望の勤務地で働ける	13	15.1%
⑭希望の職種に就ける	16	18.6%
⑮その他	2	2.3%
無回答・その他回答	0	0.0%
無効回答	2	—

※複数回答のため、合計は100%を超える

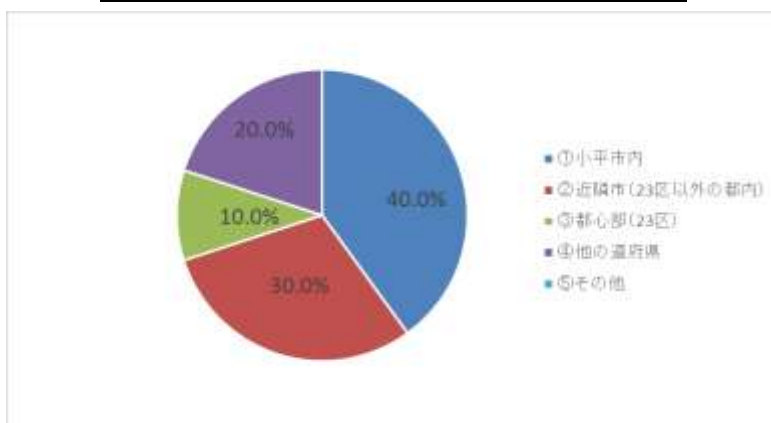


### (13)勤務地

設問：（すでに職についており、今後、進学も転職も考えていない方に伺います。）あなたの勤務地をお答えください。

回答：対象者数 10 名

	回答数(人)	回答比率
①小平市内	4	40.0%
②近隣市(23区以外の都内)	3	30.0%
③都心部(23区)	1	10.0%
④他の道府県	2	20.0%
⑤その他	0	0.0%
全体	10	100.0%



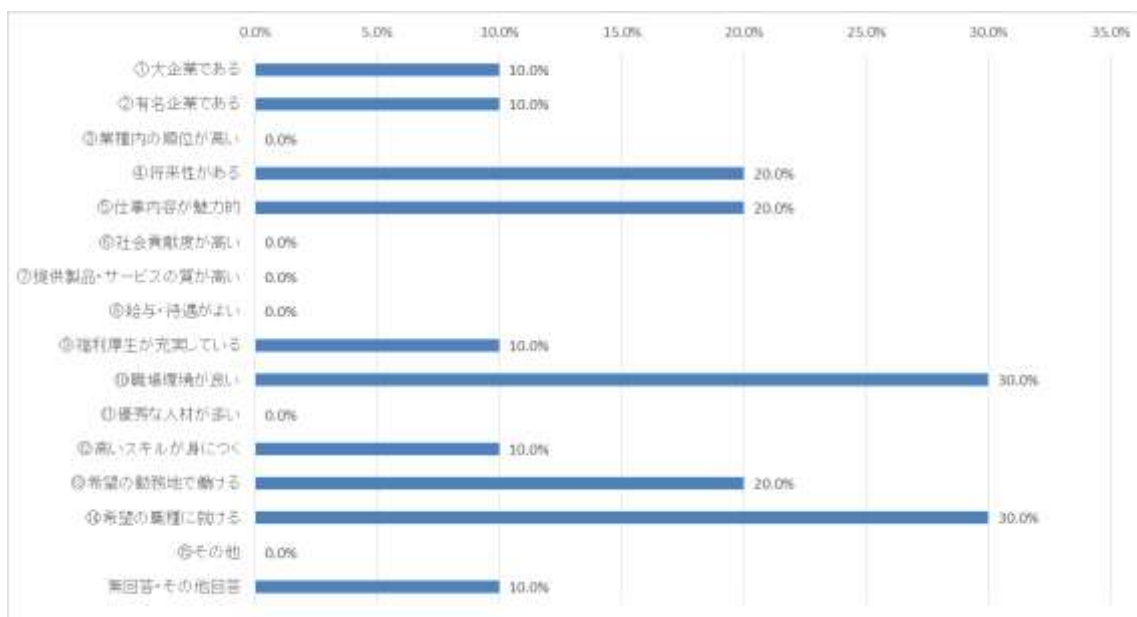
#### (14) 就職先を選択する上での重視点(社会人)

設問： 就職先を決定するために重視したポイントを、2つまでお答えください。

回答： 対象者数 10 名、平均回答数

	回答数(人)	回答比率
①大企業である	1	10.0%
②有名企業である	1	10.0%
③業種内の順位が高い	0	0.0%
④将来性がある	2	20.0%
⑤仕事内容が魅力的	2	20.0%
⑥社会貢献度が高い	0	0.0%
⑦提供製品・サービスの質が高い	0	0.0%
⑧給与・待遇がよい	0	0.0%
⑨福利厚生が充実している	1	10.0%
⑩職場環境が良い	3	30.0%
⑪優秀な人材が多い	0	0.0%
⑫高いスキルが身につく	1	10.0%
⑬希望の勤務地で働ける	2	20.0%
⑭希望の職種に就ける	3	30.0%
⑮その他	0	0.0%
無回答・その他回答	1	10.0%
無効回答	1	—

※複数回答のため、合計は100%を超える

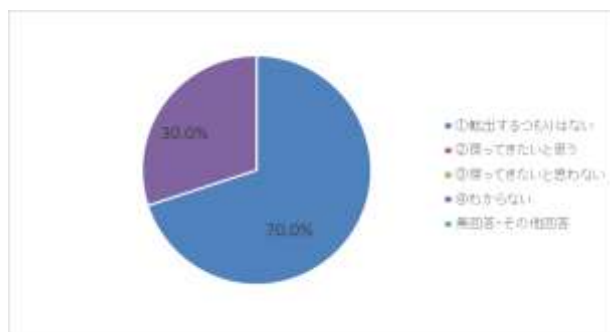


### (15) 定住意向

設問：将来的に小平市から市外へ転出するつもりはありますか。また転出する場合、いつか小平市に戻ってきたいと思いませんか。

回答：対象者数 10 名

	回答数(人)	回答比率
①転出するつもりはない	7	70.0%
②戻ってきたいと思う	0	0.0%
③戻ってきたいと思わない	0	0.0%
④わからない	3	30.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	10	100.0%
無効回答	2	—



### (16) 定住意向の理由

設問：((15)で③を選択した方に伺います。)その理由をお答えください。

回答：対象者数 7 名

	回答数(人)	回答比率
①小平市に家や土地があるから	2	28.6%
②小平市に家族、親戚、友人が多くいるから	3	42.9%
③小平市にやりたい仕事があるから(家業含む)	1	14.3%
④小平市に愛着があるから	0	0.0%
⑤家族が小平市に戻ってくること(定住すること)を希望しているから	0	0.0%
⑥その他	1	14.3%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	7	100.0%
無効回答	2	—



### (17) 転出意向に理由

設問：（(15)で③を選択した方に伺います。）その理由をお答えください。

回答：対象者数 0 名（回答の対象となる方は居ませんでした）

	回答数(人)	回答比率
①小平市に家や土地がないから	0	—
②小平市に家族、親戚、友人が少ないから	0	—
③小平市にやりたい仕事がないから	0	—
④小平市に愛着がないから	0	—
⑤家族・親戚が地元に戻ってくることを希望しているから	0	—
⑥その他	0	—
全体	0	—
無効回答	1	—



## 問 2 共通項目調査

### (1) 平日の活動範囲

設問：あなたの平日における行動(通勤、通学など)のうち、近いものをお答えください。

回答：対象者数 95 名

	回答数(人)	回答比率
①主に市内で活動する	15	15.8%
②主に近隣繁華街(立川、国分寺、吉祥寺など)へ行く	27	28.4%
③主にその他の近隣市(東大和、東久留米など)へ行く	10	10.5%
④主に都心部(23区)へ行く	32	33.7%
⑤その他	11	11.6%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	95	100.0%



### (2) 休日の活動範囲

設問：あなたの休日における行動(ショッピング、遊びなど)のうち、近いものをお答えください。

回答：対象者数 95 名

	回答数(人)	回答比率
①主に市内で活動する	15	15.8%
②主に近隣繁華街(立川、国分寺、吉祥寺など)へ行く	31	32.6%
③主にその他の近隣市(東大和、東久留米など)へ行く	10	10.5%
④主に都心部(23区)へ行く	32	33.7%
⑤その他	7	7.4%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	95	100.0%



### (3)市内での移動手段

設問：市内で移動する場合に、あなたが最もよく利用する交通機関をお答えください。

回答：対象者数 95 名

	回答数(人)	回答比率
①鉄道	14	14.7%
②バス	5	5.3%
③自動車・バイク	18	18.9%
④自転車	53	55.8%
⑤徒歩	5	5.3%
⑥その他	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	95	100.0%



#### (3)-1 公共交通の利便性(市内移動)

設問：((3)で①②を選択した方に伺います。)最もよく利用する交通機関の利便性をお答えください。

回答：対象者数 19 名

	回答数(人)	回答比率
①便利である	15	78.9%
②生活に支障はないが不便である	3	15.8%
③生活に支障があるほど不便である	0	0.0%
④その他	1	5.3%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	19	100.0%
無効回答	3	—

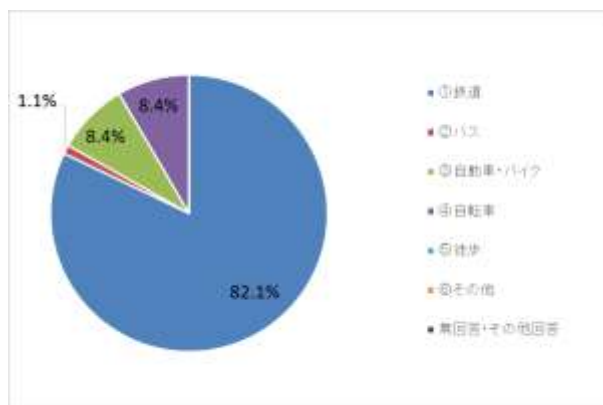


#### (4)市外への移動手段

設問：市外へ出る場合に、あなたが最もよく利用する交通機関をお答えください。

回答：対象者数 95 名

	回答数(人)	回答比率
①鉄道	78	82.1%
②バス	1	1.1%
③自動車・バイク	8	8.4%
④自転車	8	8.4%
⑤徒歩	0	0.0%
⑥その他	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	95	100.0%

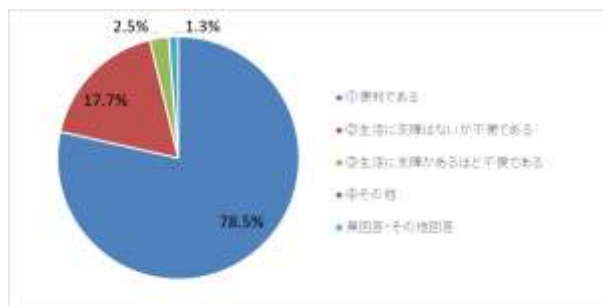


#### (4)-1 公共交通の利便性(市外移動)

設問：((4)で①②を選択した方に伺います。)最もよく利用する交通機関の利便性をお答えください。

回答：対象者数 79 名

	回答数(人)	回答比率
①便利である	62	78.5%
②生活に支障はないが不便である	14	17.7%
③生活に支障があるほど不便である	2	2.5%
④その他	0	0.0%
無回答・その他回答	1	1.3%
全体	79	100.0%

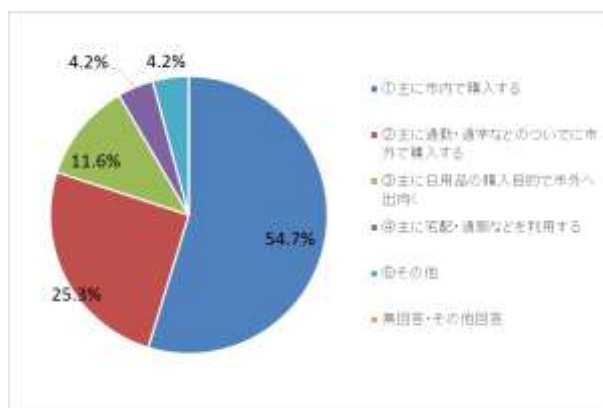


### (5)日用品の主な購入先

設問：日用品等の主な購入場所をお答えください。

回答：対象者数 95 名

	回答数(人)	回答比率
①主に市内で購入する	52	54.7%
②主に通勤・通学などのついでに市外で購入する	24	25.3%
③主に日用品の購入目的で市外へ出向く	11	11.6%
④主に宅配・通販などを利用する	4	4.2%
⑤その他	4	4.2%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	95	100.0%



### (6)許容できる通勤・通学時間

設問：あなたにとって許容できる通勤・通学時間をお答えください。

回答：対象者数 95 名

	回答数(人)	回答比率
①30分まで	9	9.5%
②1時間まで	31	32.6%
③1時間半まで	47	49.5%
④2時間まで	8	8.4%
⑤それ以上	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	95	100.0%



### (7)許容できる乗換回数

設問：あなたにとって許容できる通勤・通学における鉄道やバスの乗換回数をお答えください。

回答：対象者数 95 名

	回答数(人)	回答比率
①0回(乗換は許容できない)	6	6.3%
②1回まで	12	12.6%
③2回まで	49	51.6%
④3回まで	22	23.2%
⑤それ以上	6	6.3%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	95	100.0%

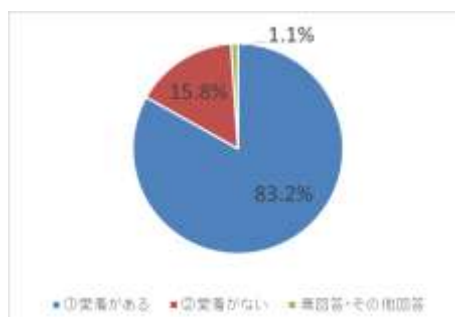


### (8)小平市への愛着

設問：小平市への愛着はありますか。

回答：対象者数 95 名

	回答数(人)	回答比率
①愛着がある	79	83.2%
②愛着がない	15	15.8%
無回答・その他回答	1	1.1%
全体	95	100.0%



### (9) 利用したことのある公共施設

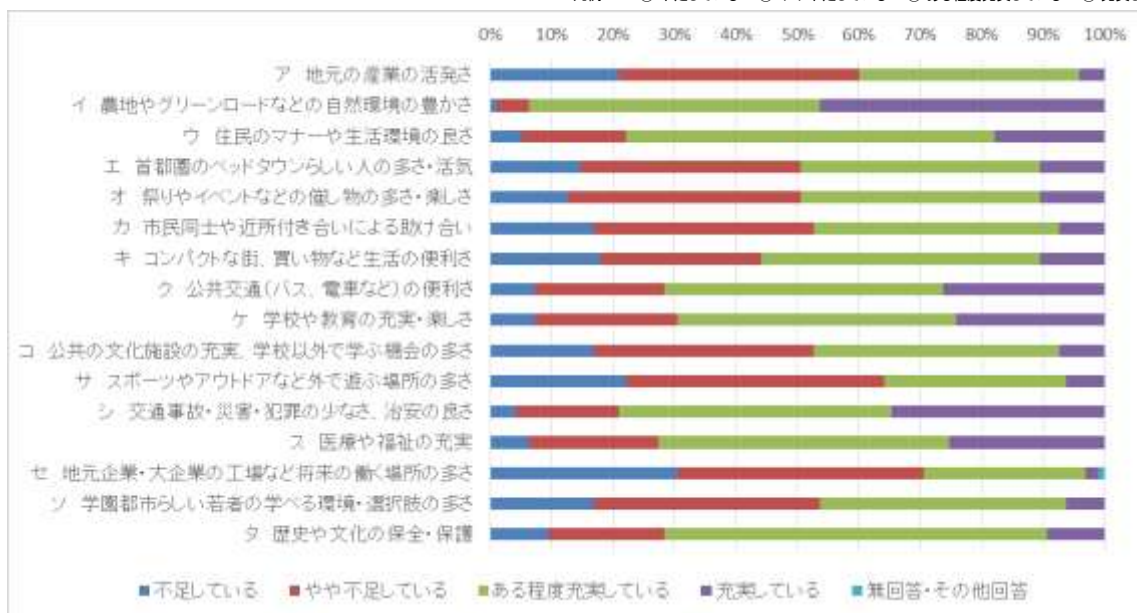
設問： 次のア～タにあげる小平市の魅力について、

(A) あなたが現在感じる充実度

回答： 対象者数 95 名

	回答数(人)					平均得点	回答比率				
	①	②	③	④	無回答		①	②	③	④	無回答
ア 地元の産業の活発さ	20	37	34	4	0	2.23	21.1%	38.9%	35.8%	4.2%	0.0%
イ 農地やグリーンロードなどの自然環境の豊かさ	1	5	45	44	0	3.39	1.1%	5.3%	47.4%	46.3%	0.0%
ウ 住民のマナーや生活環境の良さ	5	16	57	17	0	2.91	5.3%	16.8%	60.0%	17.9%	0.0%
エ 首都圏のベッドタウンらしい人の多さ・活気	14	34	37	10	0	2.45	14.7%	35.8%	38.9%	10.5%	0.0%
オ 祭りやイベントなどの催し物の多さ・楽しさ	12	36	37	10	0	2.47	12.6%	37.9%	38.9%	10.5%	0.0%
カ 市民同士や近所付き合いによる助け合い	16	34	38	7	0	2.38	16.8%	35.8%	40.0%	7.4%	0.0%
キ コンパクトな街、買い物など生活の便利さ	17	25	43	10	0	2.48	17.9%	26.3%	45.3%	10.5%	0.0%
ク 公共交通(バス、電車など)の便利さ	7	20	43	25	0	2.91	7.4%	21.1%	45.3%	26.3%	0.0%
ケ 学校や教育の充実・楽しさ	7	22	43	23	0	2.86	7.4%	23.2%	45.3%	24.2%	0.0%
コ 公共の文化施設の充実、学校以外で学ぶ機会の多さ	16	34	38	7	0	2.38	16.8%	35.8%	40.0%	7.4%	0.0%
サ スポーツやアウトドアなどで遊ぶ場所の多さ	21	40	28	6	0	2.20	22.1%	42.1%	29.5%	6.3%	0.0%
シ 交通事故・災害・犯罪の少なさ、治安の良さ	4	16	42	33	0	3.09	4.2%	16.8%	44.2%	34.7%	0.0%
ス 医療や福祉の充実	6	20	45	24	0	2.92	6.3%	21.1%	47.4%	25.3%	0.0%
セ 地元企業・大企業の工場など将来の働く場所の多さ	29	38	25	2	1	2.00	30.5%	40.0%	26.3%	2.1%	1.1%
ソ 学園都市らしい若者の学べる環境・選択肢の多さ	16	35	38	6	0	2.36	16.8%	36.8%	40.0%	6.3%	0.0%
タ 歴史や文化の保全・保護	9	18	59	9	0	2.72	9.5%	18.9%	62.1%	9.5%	0.0%

凡例： ① 不足している ② やや不足している ③ ある程度充実している ④ 充実している

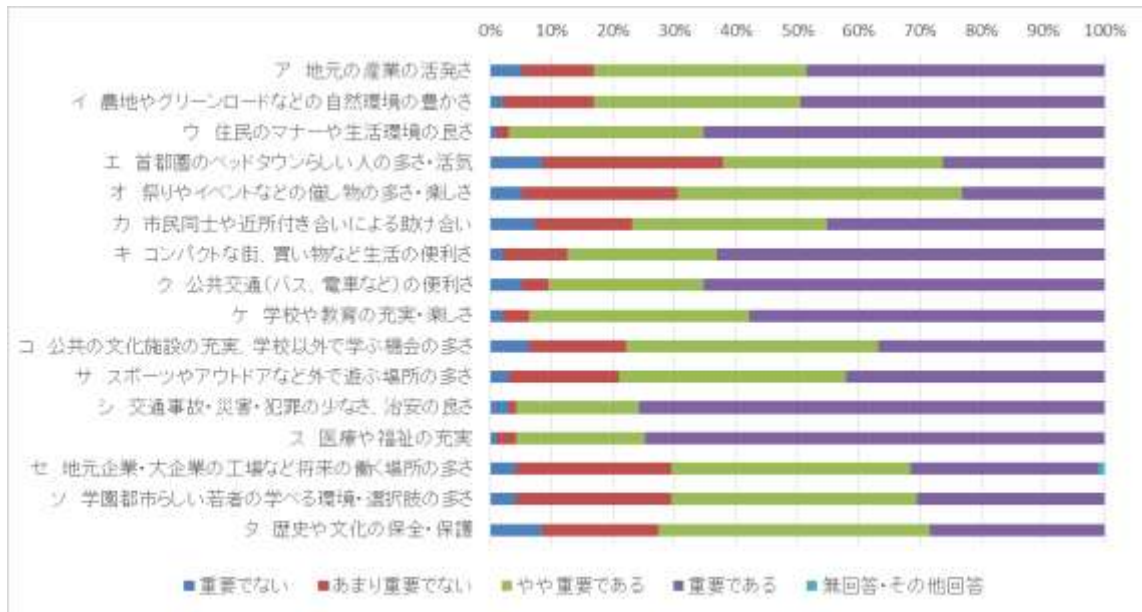


(B) 今後小平市がさらに発展するための重要度

回答：対象者数 95 名

	回答数(人)					平均得点	回答比率				
	①	②	③	④	無回答		①	②	③	④	無回答
ア 地元の産業の活発さ	5	11	33	46	0	3.26	5.3%	11.6%	34.7%	48.4%	0.0%
イ 農地やグリーンロードなどの自然環境の豊かさ	2	14	32	47	0	3.31	2.1%	14.7%	33.7%	49.5%	0.0%
ウ 住民のマナーや生活環境の良さ	1	2	30	62	0	3.61	1.1%	2.1%	31.6%	65.3%	0.0%
エ 首都圏のベッドタウンらしい人の多さ・活気	8	28	34	25	0	2.80	8.4%	29.5%	35.8%	26.3%	0.0%
オ 祭りやイベントなどの催し物の多さ・楽しさ	5	24	44	22	0	2.87	5.3%	25.3%	46.3%	23.2%	0.0%
カ 市民同士や近所付き合いによる助け合い	7	15	30	43	0	3.15	7.4%	15.8%	31.6%	45.3%	0.0%
キ コンパクトな街、買い物など生活の便利さ	2	10	23	60	0	3.48	2.1%	10.5%	24.2%	63.2%	0.0%
ク 公共交通(バス、電車など)の便利さ	5	4	24	62	0	3.51	5.3%	4.2%	25.3%	65.3%	0.0%
ケ 学校や教育の充実・楽しさ	2	4	34	55	0	3.49	2.1%	4.2%	35.8%	57.9%	0.0%
コ 公共の文化施設の充実、学校以外で学ぶ機会の多さ	6	15	39	35	0	3.08	6.3%	15.8%	41.1%	36.8%	0.0%
サ スポーツやアウトドアなどで遊ぶ場所の多さ	3	17	35	40	0	3.18	3.2%	17.9%	36.8%	42.1%	0.0%
シ 交通事故・災害・犯罪の少なさ、治安の良さ	3	1	19	72	0	3.68	3.2%	1.1%	20.0%	75.8%	0.0%
ス 医療や福祉の充実	1	3	20	71	0	3.69	1.1%	3.2%	21.1%	74.7%	0.0%
セ 地元企業・大企業の工場など将来の働く場所の多さ	4	24	37	29	1	2.97	4.2%	25.3%	38.9%	30.5%	1.1%
ソ 学園都市らしい若者の学べる環境・選択肢の多さ	4	24	38	29	0	2.97	4.2%	25.3%	40.0%	30.5%	0.0%
タ 歴史や文化の保全・保護	8	18	42	27	0	2.93	8.4%	18.9%	44.2%	28.4%	0.0%

凡例：① 重要でない ② あまり重要でない ③ やや重要である ④ 重要である

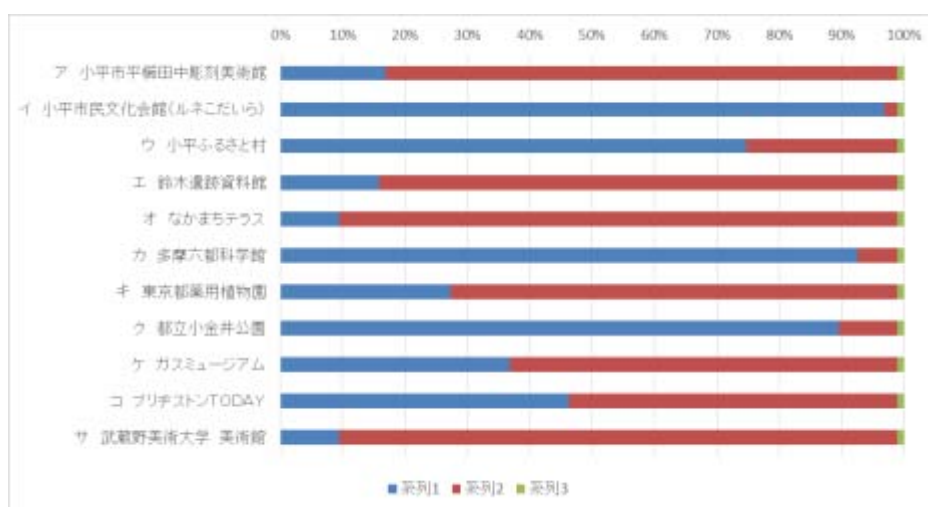


## (10) 利用したことのある公共施設

設問：小平市にある次の施設のうち、利用したことがあるものをお答えください。

回答：対象者数 95 名

	利用したことがある	利用したことがない	無回答・その他回答
ア 小平市平櫛田中彫刻美術館	16 16.8%	78 82.1%	1 1.1%
イ 小平市民文化会館(ルネこだいら)	92 96.8%	2 2.1%	1 1.1%
ウ 小平ふるさと村	71 74.7%	23 24.2%	1 1.1%
エ 鈴木遺跡資料館	15 15.8%	79 83.2%	1 1.1%
オ なかまちテラス	9 9.5%	85 89.5%	1 1.1%
カ 多摩六都科学館	88 92.6%	6 6.3%	1 1.1%
キ 東京都薬用植物園	26 27.4%	68 71.6%	1 1.1%
ク 都立小金井公園	85 89.5%	9 9.5%	1 1.1%
ケ ガスミュージアム	35 36.8%	59 62.1%	1 1.1%
コ プリヂェストンTODAY	44 46.3%	50 52.6%	1 1.1%
サ 武蔵野美術大学 美術館	9 9.5%	85 89.5%	1 1.1%





## (11) 関心のある地域活動

設問： 地域活動のうち、関心のあるものを3つまでお答えください。

回答： 対象者数 95 名、平均回答数 2.43

	回答数(人)	回答比率
①地域の居場所づくり	21	22.1%
②地域のまちづくり・イベントづくり	36	37.9%
③消防団	5	5.3%
④趣味サークル	25	26.3%
⑤コミュニティビジネス(地域への利益還元事業の創出)	16	16.8%
⑥創業支援	6	6.3%
⑦援農ボランティア	9	9.5%
⑧子育て支援	16	16.8%
⑨働く母親支援	11	11.6%
⑩地域見回り	12	12.6%
⑪介護支援	9	9.5%
⑫シニア活動	5	5.3%
⑬ひきこもり自立支援	8	8.4%
⑭非行少年少女更生支援	7	7.4%
⑮障がい者支援	15	15.8%
⑯環境保護・保全	30	31.6%
無回答・その他回答	13	13.7%

※複数回答のため、合計は100%を超える



## 第4章 定住・移住に関する意識調査(転入)

---

### 1. 実施概要

---

#### (ア) 概要

住民基本台帳より、2015年7月時点で小平市に在住の小平市への居住年数が6カ月から2年以内の方をアンケート対象者として無作為抽出し、2015年8月10日～8月24日の期間にて実施した。

#### (イ) 回収状況

配布 : 550

回収 : 171

回収率 : 31.1%

### 2. 調査結果の概略

---

- ・ 転入前地域については、「近隣市(23区以外の都内)」が38.6%(66名)、「他の道府県」が37.4%(64名)に対し、「都心部(23区)」が19.9%(34名)であり、近隣市間や他の道府県からの流入が多い。特に近隣市(23区以外の都内)からの流入傾向は、人口ビジョンに示す統計データから観測される傾向と概ね同様となっている。また転入世帯の傾向として、将来的に1人目以降の子どもの出産が見込まれる「子どもを持たない既婚者世帯」が一定数転入してきていることが見受けられる。具体的には、「配偶者あり」が70.8%(121名)、「配偶者なし」が28.1%(48名)となった一方、扶養している子どもについては「0人」が62.6%(107名)に対し、「1人」19.3%(33名)、「2人」が15.2%(26名)となっている。
- ・ 小平市を選んだ理由として、自然環境や生活環境、居住環境、また交通利便性など、ファミリー層などの生活の場としての要素が評価されている。
- ・ 約半数の方が定住意向を既に持っており、小平市の転入理由と同様、自然環境や生活環境、通勤への利便性などがその定住意向の背景にあることが伺える。特に「自然環境が良いため」は、過半数を超える55.7%(44名)の方が住み続けたい理由として挙げている。一方、転出意向をもつ方の主な理由として、通勤の不便さ、親族の不在、市内に仕事がないこと等が挙げられている。
- ・ 小平市をよりよくする為に必要なことについては、子育てや医療・福祉、安全・安心面など、ファミリー層等にとっての暮らしやすさに直結する領域へのニーズが見受けられる。「医療や福祉の充実」(35.7%、61名)、「防犯、防災など安全・安心なまちづくり」(31.6%、54名)、「乳幼児医療費助成など子育て支援の充実」(31.6%、54名)などが挙げられた。

### 3. 調査結果

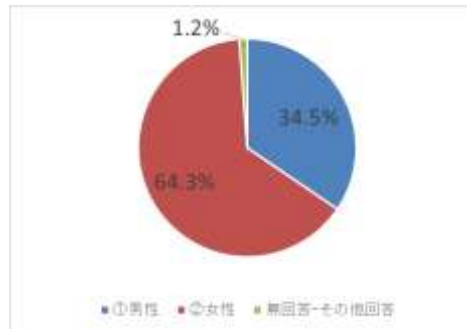
#### 問 1 基本属性

##### (1) 性別

設問：あなたの性別をお答えください。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①男性	59	34.5%
②女性	110	64.3%
無回答・その他回答	2	1.2%
全体	171	100.0%

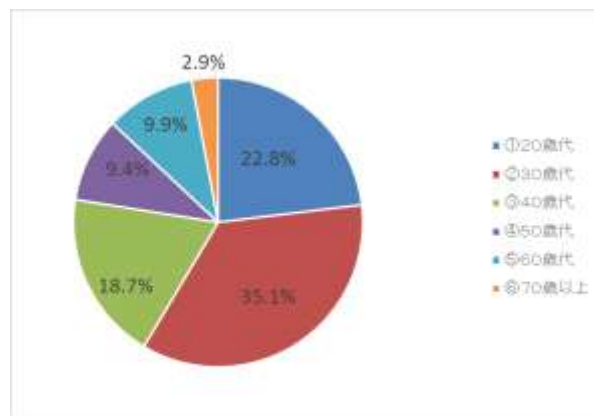


##### (2) 年齢

設問：今年4月1日現在の年齢をお答えください。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①20歳代	39	22.8%
②30歳代	60	35.1%
③40歳代	32	18.7%
④50歳代	16	9.4%
⑤60歳代	17	9.9%
⑥70歳以上	5	2.9%
無回答・その他回答	2	1.2%
全体	171	100.0%

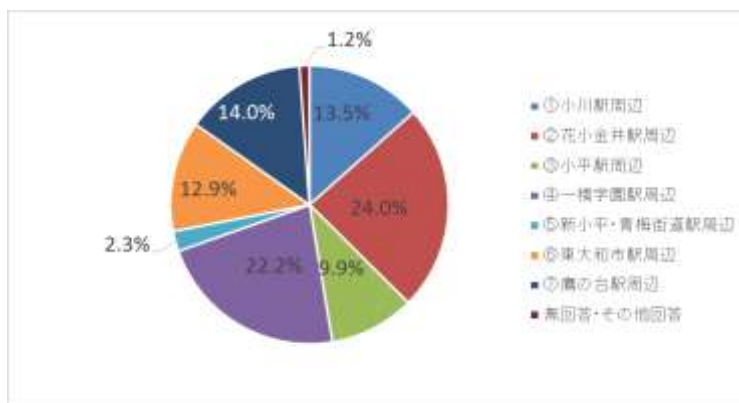


### (3) 居住地区

設問：あなたのお住まいの地区名をお答えください。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①小川駅周辺	23	13.5%
②花小金井駅周辺	41	24.0%
③小平駅周辺	17	9.9%
④一橋学園駅周辺	38	22.2%
⑤新小平・青梅街道駅周辺	4	2.3%
⑥東大和市駅周辺	22	12.9%
⑦鷹の台駅周辺	24	14.0%
無回答・その他回答	2	1.2%
全体	171	100.0%

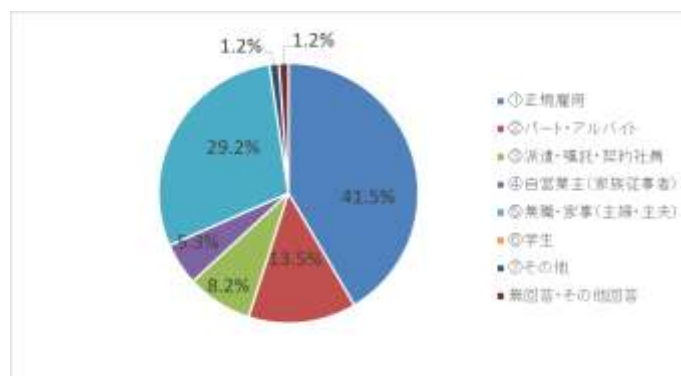


### (4) 勤務状況

設問：今あなた現在の勤めの状況をお答えください。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①正規雇用	71	41.5%
②パート・アルバイト	23	13.5%
③派遣・嘱託・契約社員	14	8.2%
④自営業主(家族従事者)	9	5.3%
⑤無職・家事(主婦・主夫)	50	29.2%
⑥学生	0	0.0%
⑦その他	2	1.2%
無回答・その他回答	2	1.2%
全体	171	100.0%

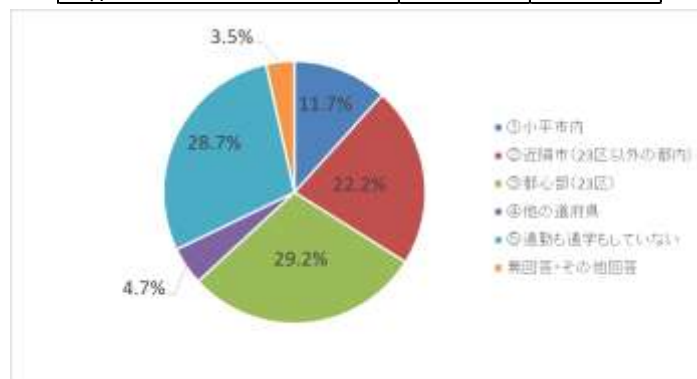


### (5) 通勤・通学先の地域

設問：あなたの通勤・通学先の地域をお答えください。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①小平市内	20	11.7%
②近隣市(23区以外の都内)	38	22.2%
③都心部(23区)	50	29.2%
④他の道府県	8	4.7%
⑤通勤も通学もしていない	49	28.7%
無回答・その他回答	6	3.5%
全体	171	100.0%



### (6) 住居形態

設問：あなたの現在のお住まいの形態をお答えください。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①持ち家(一戸建て)	71	41.5%
②持ち家(集合住宅・分譲マンションなど)	14	8.2%
③公営賃貸住宅	5	2.9%
④民間賃貸住宅	58	33.9%
⑤社宅・官舎・寮	16	9.4%
⑥その他	5	2.9%
無回答・その他回答	2	1.2%
全体	171	100.0%

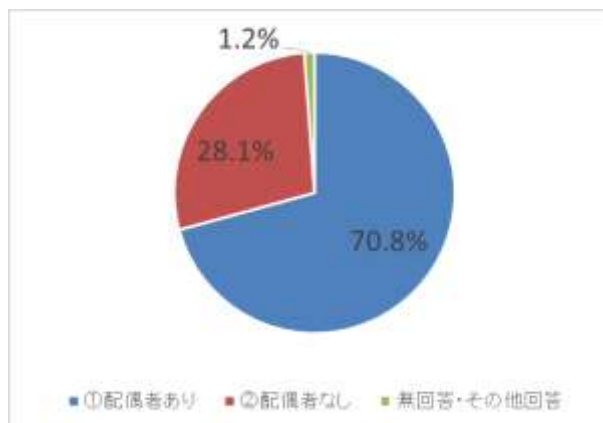


### (7)配偶者の有無

設問：現在配偶者はいらっしゃいますか。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①配偶者あり	121	70.8%
②配偶者なし	48	28.1%
無回答・その他回答	2	1.2%
全体	171	100.0%

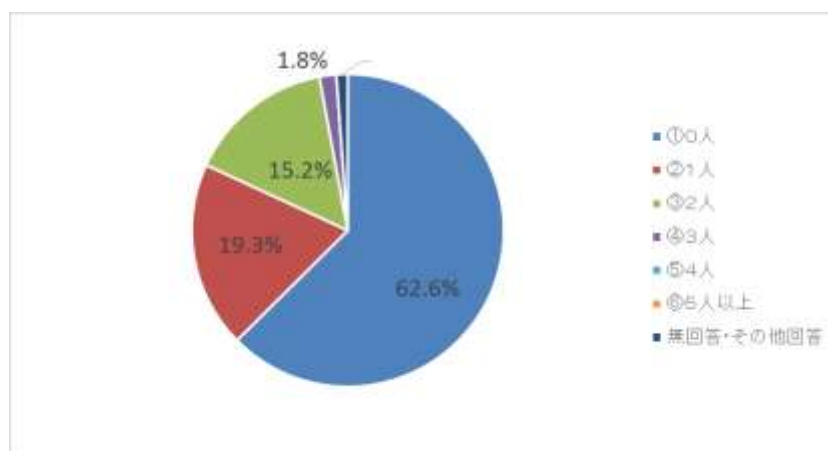


### (8)子どもの有無

設問：現在扶養されているお子さんはいらっしゃいますか。いらっしゃる場合何名ですか。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①0人	107	62.6%
②1人	33	19.3%
③2人	26	15.2%
④3人	3	1.8%
⑤4人	0	0.0%
⑥5人以上	0	0.0%
無回答・その他回答	2	1.2%
全体	171	100.0%

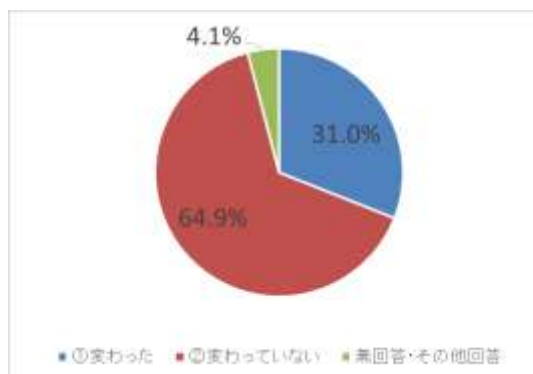


### (9) 転入前後の雇用形態の変化

設問：小平市への転入前からお勤めの状況(雇用形態)は変わりましたか。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①変わった	53	31.0%
②変わっていない	111	64.9%
無回答・その他回答	7	4.1%
全体	171	100.0%

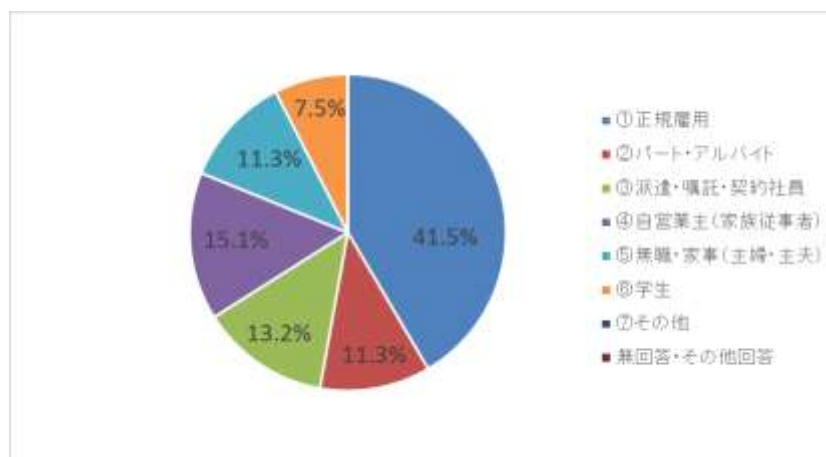


#### (9)-1 転入前の雇用形態

設問：((9)で①を選択した人に伺います。)小平市へ転入する前のお勤めの状況をお答えください。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①正規雇用	22	41.5%
②パート・アルバイト	6	11.3%
③派遣・嘱託・契約社員	7	13.2%
④自営業主(家族従事者)	8	15.1%
⑤無職・家事(主婦・主夫)	6	11.3%
⑥学生	4	7.5%
⑦その他	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	53	100.0%
無効回答	12	—



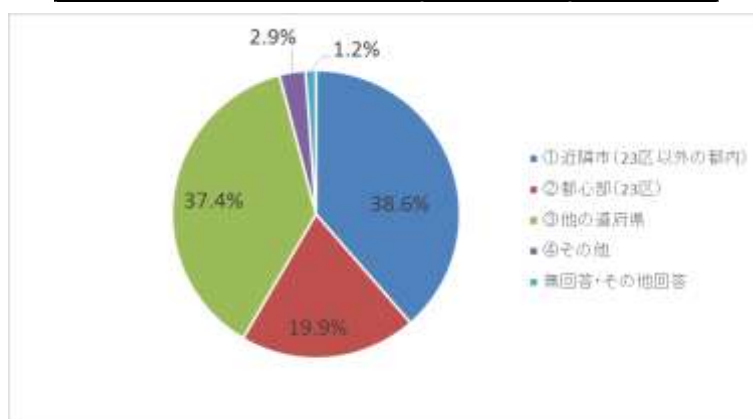
## 問 2 定住・移住に関する意識調査

### (1) 転入前の地域

設問：小平市へ転入される前にお住まいだった地域をお答えください。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①近隣市(23区以外の都内)	66	38.6%
②都心部(23区)	34	19.9%
③他の道府県	64	37.4%
④その他	5	2.9%
無回答・その他回答	2	1.2%
全体	171	100.0%



### (2) 転入のきっかけ

設問：小平市に転入することになった最も大きなきっかけについてお答えください。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①ご自身の就職・転職・転勤	28	16.4%
②ご自身の就学	1	0.6%
③ご自身の結婚・出産など	38	22.2%
④ご家族・親族の就職・転職・転勤	12	7.0%
⑤ご家族・親族の就学	5	2.9%
⑥ご家族・親族の都合(介護など)	14	8.2%
⑦住宅の変更(よりよい間取り、設備の物件を見つけたなど)	20	11.7%
⑧マイホームの購入	38	22.2%
⑨土地や家などの相続・生前贈与	1	0.6%
⑩その他	12	7.0%
無回答・その他回答	2	1.2%
全体	171	100.0%





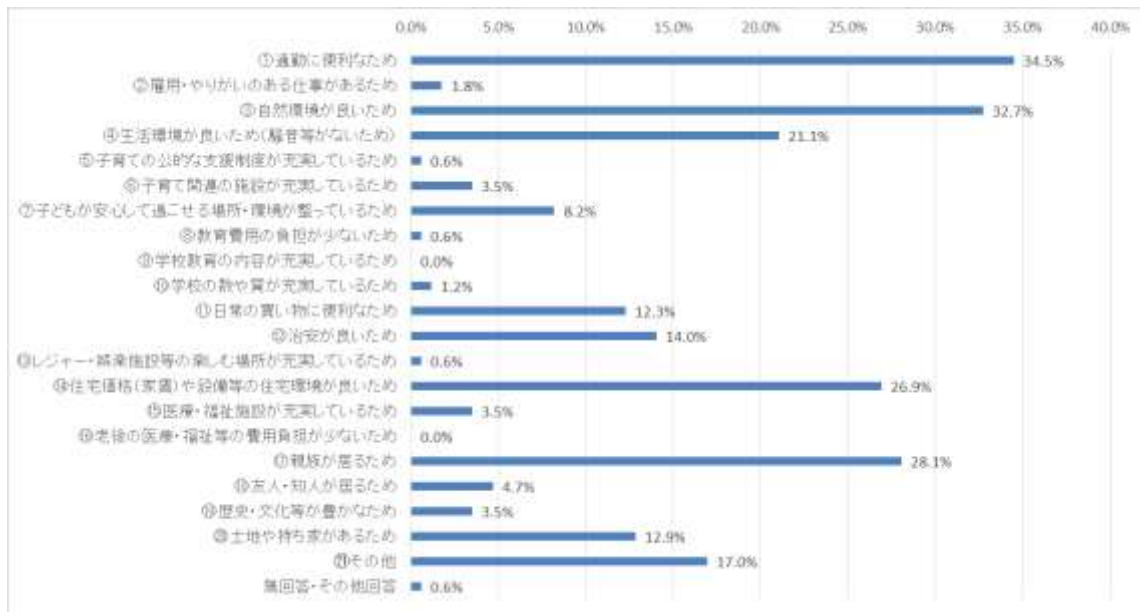
### (3)小平市を選んだ理由

設問：小平市を選んだ理由を、3つまでお答えください。

回答：対象者数 171 名、平均回答数 2.27

	回答数(人)	回答比率
①通勤に便利のため	59	34.5%
②雇用・やりがいのある仕事があるため	3	1.8%
③自然環境が良いため	56	32.7%
④生活環境が良いため(騒音等がないため)	36	21.1%
⑤子育ての公的な支援制度が充実しているため	1	0.6%
⑥子育て関連の施設が充実しているため	6	3.5%
⑦子どもが安心して過ごせる場所・環境が整っているため	14	8.2%
⑧教育費用の負担が少ないため	1	0.6%
⑨学校教育の内容が充実しているため	0	0.0%
⑩学校の数や質が充実しているため	2	1.2%
⑪日常の買い物に便利のため	21	12.3%
⑫治安が良いため	24	14.0%
⑬レジャー・娯楽施設等の楽しむ場所が充実しているため	1	0.6%
⑭住宅価格(家賃)や設備等の住宅環境が良いため	46	26.9%
⑮医療・福祉施設が充実しているため	6	3.5%
⑯老後の医療・福祉等の費用負担が少ないため	0	0.0%
⑰親族が居るため	48	28.1%
⑱友人・知人が居るため	8	4.7%
⑲歴史・文化等が豊かなため	6	3.5%
⑳土地や持ち家があるため	22	12.9%
㉑その他	29	17.0%
無回答・その他回答	1	0.6%

※複数回答のため、合計は100%を超える



#### (4) 定住意向

設問：あなたは、小平市にこれからもお住いになりたいと思いますか。それとも、小平市以外に移りたいと思いますか。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①これからも小平市に住んでいたい	79	46.2%
②できれば小平市以外の場所に移りたい(移る計画がある)	28	16.4%
③考えていない、どちらともいえない	60	35.1%
無回答・その他回答	4	2.3%
全体	171	100.0%



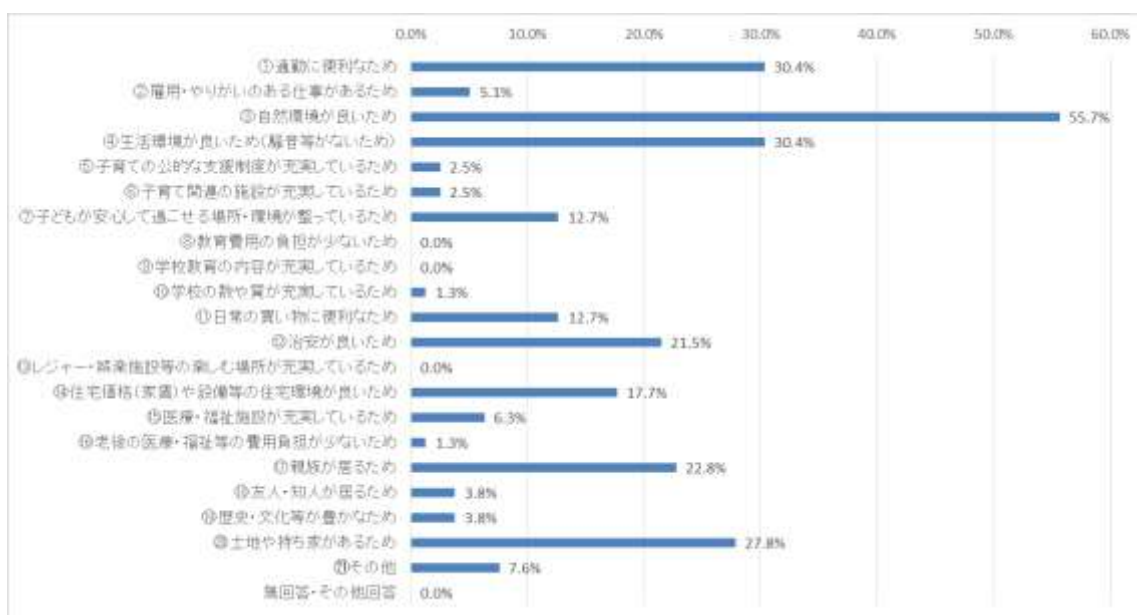
#### (4)-1 定住意向の理由

設問： これからも小平市に住んでいたい方((4)で①と回答した方)にお伺いします。これからも小平市に住んでいたい理由として、あてはまるものを最大3つまでお答えください。

回答： 対象者数 79 名、平均回答数 2.66

	回答数(人)	回答比率
①通勤に便利のため	24	30.4%
②雇用・やりがいのある仕事があるため	4	5.1%
③自然環境が良いため	44	55.7%
④生活環境が良いため(騒音等がないため)	24	30.4%
⑤子育ての公的な支援制度が充実しているため	2	2.5%
⑥子育て関連の施設が充実しているため	2	2.5%
⑦子どもが安心して過ごせる場所・環境が整っているため	10	12.7%
⑧教育費用の負担が少ないため	0	0.0%
⑨学校教育の内容が充実しているため	0	0.0%
⑩学校の数や質が充実しているため	1	1.3%
⑪日常の買い物に便利のため	10	12.7%
⑫治安が良いため	17	21.5%
⑬レジャー・娯楽施設等の楽しむ場所が充実しているため	0	0.0%
⑭住宅価格(家賃)や設備等の住宅環境が良いため	14	17.7%
⑮医療・福祉施設が充実しているため	5	6.3%
⑯老後の医療・福祉等の費用負担が少ないため	1	1.3%
⑰親族が居るため	18	22.8%
⑱友人・知人が居るため	3	3.8%
⑲歴史・文化等が豊かなため	3	3.8%
⑳土地や持ち家があるため	22	27.8%
㉑その他	6	7.6%
無回答・その他回答	0	0.0%

※複数回答のため、合計は100%を超える



#### (4)-2 転出意向の理由

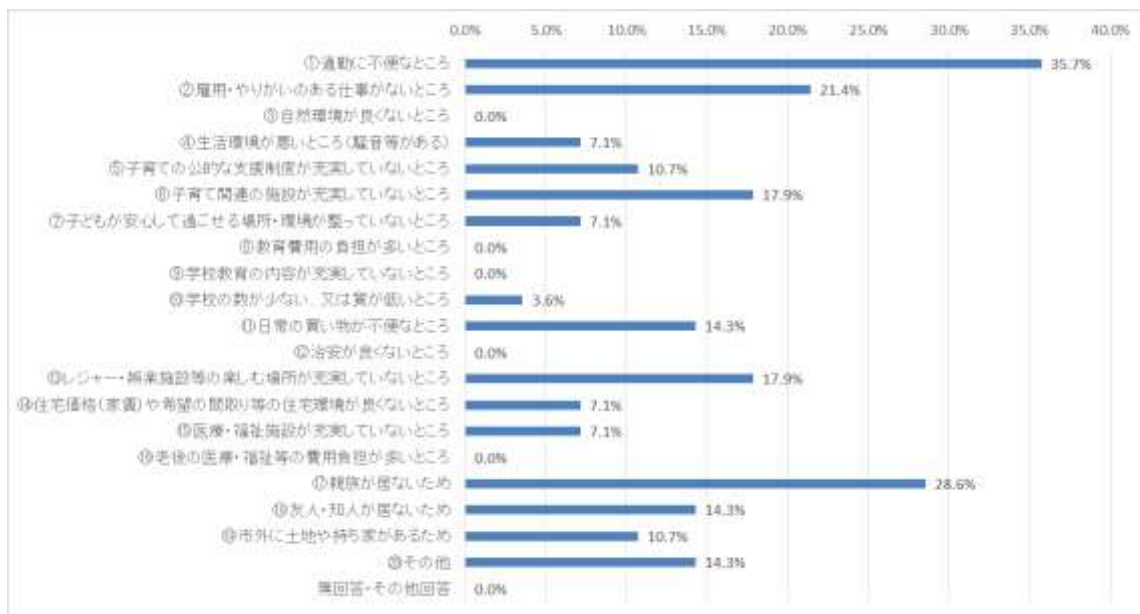
設問：小平市以外に移りたい(移る計画がある)方((4)で②と回答した方)にお伺いします。

小平市以外に移りたい理由として、あてはまるものを最大3つまでお答えください。

回答：対象者数 28 名、平均回答数 2.18

	回答数(人)	回答比率
①通勤に不便なところ	10	35.7%
②雇用・やりがいのある仕事がないところ	6	21.4%
③自然環境が良くないところ	0	0.0%
④生活環境が悪いところ(騒音等がある)	2	7.1%
⑤子育ての公的な支援制度が充実していないところ	3	10.7%
⑥子育て関連の施設が充実していないところ	5	17.9%
⑦子どもが安心して過ごせる場所・環境が整っていないところ	2	7.1%
⑧教育費用の負担が多いところ	0	0.0%
⑨学校教育の内容が充実していないところ	0	0.0%
⑩学校の数が少ない、又は質が低いところ	1	3.6%
⑪日常の買い物に不便なところ	4	14.3%
⑫治安が良くないところ	0	0.0%
⑬レジャー・娯楽施設等の楽しむ場所が充実していないところ	5	17.9%
⑭住宅価格(家賃)や希望の間取り等の住宅環境が良くないところ	2	7.1%
⑮医療・福祉施設が充実していないところ	2	7.1%
⑯老後の医療・福祉等の費用負担が多いところ	0	0.0%
⑰親族が居ないため	8	28.6%
⑱友人・知人が居ないため	4	14.3%
⑲市外に土地や持ち家があるため	3	10.7%
⑳その他	4	14.3%
無回答・その他回答	0	0.0%
無効回答	9	—

※複数回答のため、合計は100%を超える

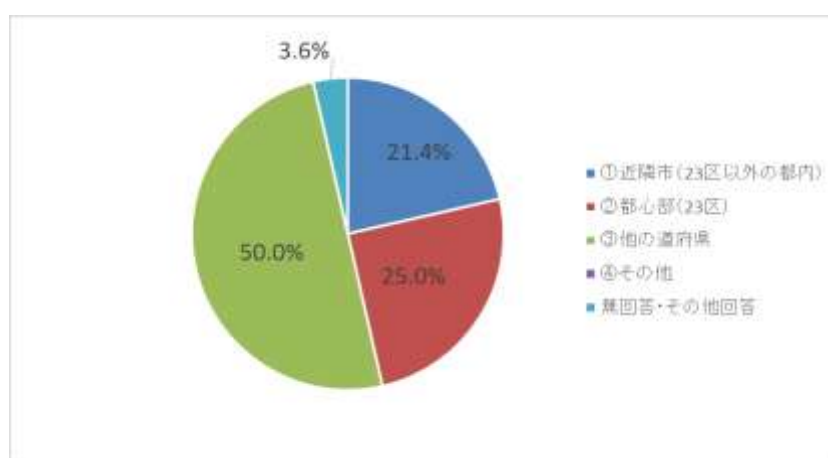


#### (4)-3 希望する転出先の地域

設問：小平市以外に移りたい(移る計画がある)方にお伺いします。小平市から移る先として考えている地域をお答えください。

回答：対象者数 28 名

	回答数(人)	回答比率
①近隣市(23区以外の都内)	6	21.4%
②都心部(23区)	7	25.0%
③他の道府県	14	50.0%
④その他	0	0.0%
無回答・その他回答	1	3.6%
全体	28	100.0%
無効回答	6	—



## (5)暮らしの満足度

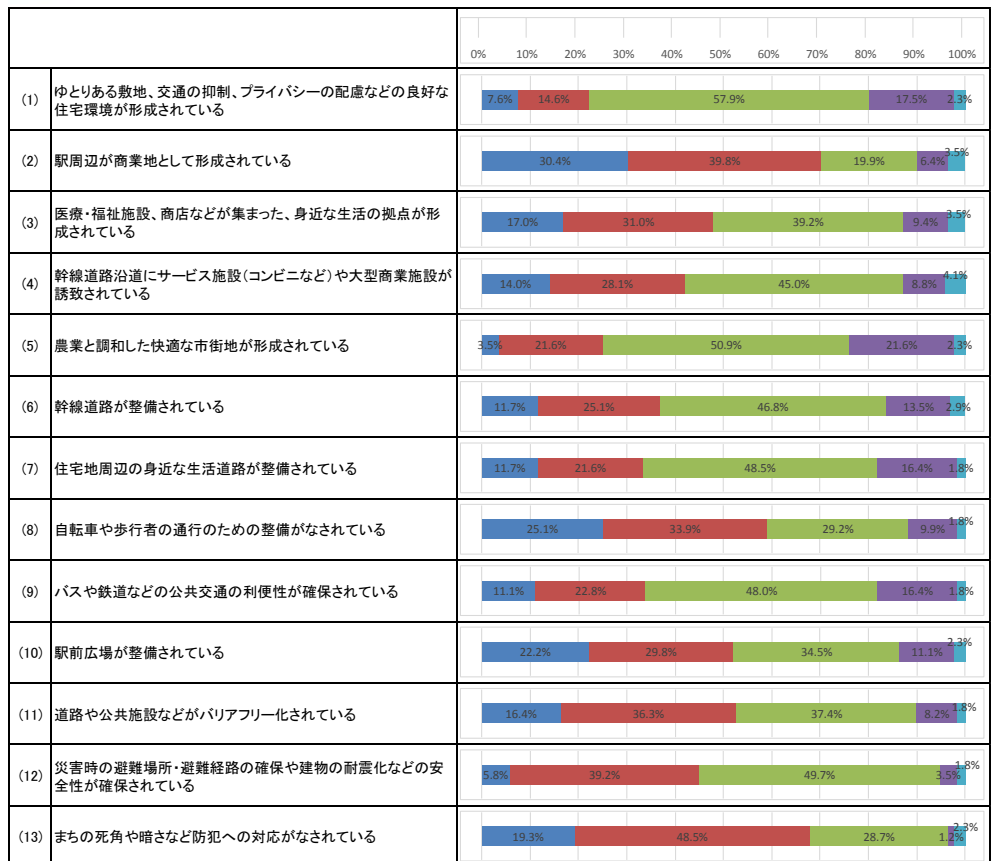
設問：小平市にお住まいになってからの、暮らしにかかる満足度について、お伺いします。  
次の設問項目ごとに、現在のあなたの満足度に最も近いものを「1～4」から1つ選んで、番号に○をつけてください。

回答：対象者数 171 名

	① そう 思わない	② どちら かわか らない とい え ば そ う	③ ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	④ そ う 思 う	無 回 答 ・ そ の 他 回 答	平 均 得 点
(1) ゆとりある敷地、交通の抑制、プライバシーの配慮などの良好な住宅環境が形成されている	13 7.6%	25 14.6%	99 57.9%	30 17.5%	4 2.3%	2.81
(2) 駅周辺が商業地として形成されている	52 30.4%	68 39.8%	34 19.9%	11 6.4%	6 3.5%	1.95
(3) 医療・福祉施設、商店などが集まった、身近な生活の拠点が形成されている	29 17.0%	53 31.0%	67 39.2%	16 9.4%	6 3.5%	2.34
(4) 幹線道路沿道にサービス施設(コンビニなど)や大型商業施設が誘致されている	24 14.0%	48 28.1%	77 45.0%	15 8.8%	7 4.1%	2.40
(5) 農業と調和した快適な市街地が形成されている	6 3.5%	37 21.6%	87 50.9%	37 21.6%	4 2.3%	2.86
(6) 幹線道路が整備されている	20 11.7%	43 25.1%	80 46.8%	23 13.5%	5 2.9%	2.56
(7) 住宅地周辺の身近な生活道路が整備されている	20 11.7%	37 21.6%	83 48.5%	28 16.4%	3 1.8%	2.66
(8) 自転車や歩行者の通行のための整備がなされている	43 25.1%	58 33.9%	50 29.2%	17 9.9%	3 1.8%	2.20
(9) バスや鉄道などの公共交通の利便性が確保されている	19 11.1%	39 22.8%	82 48.0%	28 16.4%	3 1.8%	2.66
(10) 駅前広場が整備されている	38 22.2%	51 29.8%	59 34.5%	19 11.1%	4 2.3%	2.30
(11) 道路や公共施設などがバリアフリー化されている	28 16.4%	62 36.3%	64 37.4%	14 8.2%	3 1.8%	2.34
(12) 災害時の避難場所・避難経路の確保や建物の耐震化などの安全性が確保されている	10 5.8%	67 39.2%	85 49.7%	6 3.5%	3 1.8%	2.47
(13) まちの死角や暗さなど防犯への対応がなされている	33 19.3%	83 48.5%	49 28.7%	2 1.2%	4 2.3%	2.07
(14) 生産緑地や宅地化農地などが保全されている	4 2.3%	18 10.5%	97 56.7%	48 28.1%	4 2.3%	3.06
(15) 雑木林や屋敷林などの緑が保全されている	4 2.3%	21 12.3%	91 53.2%	51 29.8%	4 2.3%	3.06
(16) 用水が保全されている	4 2.3%	28 16.4%	99 57.9%	35 20.5%	5 2.9%	2.91
(17) 道路などの公共施設が緑化されている	9 5.3%	32 18.7%	94 55.0%	33 19.3%	3 1.8%	2.85
(18) 生垣、庭づくりなどの宅地内が緑化されている	6 3.5%	31 18.1%	99 57.9%	31 18.1%	4 2.3%	2.86
(19) 自転車駐輪場が整備されている	14 8.2%	35 20.5%	95 55.6%	22 12.9%	5 2.9%	2.67
(20) 上・下水道、ガスなどの都市基盤が充実している	6 3.5%	13 7.6%	101 59.1%	49 28.7%	2 1.2%	3.11

		① そう 思わない	② どちら かとい えばそ う 思わな い	③ どち らか かとい えばそ う 思 う	④ そう 思 う	無 回 答 ・ そ の 他 回 答	平 均 得 点
(21)	道路、公園などの公共施設の老朽化への対応がされている	9 5.3%	46 26.9%	97 56.7%	12 7.0%	7 4.1%	2.57
(22)	工場や店舗からの騒音、振動が少ない	6 3.5%	19 11.1%	86 50.3%	57 33.3%	3 1.8%	3.10
(23)	交通混雑が少ない	32 18.7%	48 28.1%	72 42.1%	15 8.8%	3 1.8%	2.38
(24)	身近な公園・広場が整備されている	9 5.3%	21 12.3%	103 60.2%	35 20.5%	3 1.8%	2.92
(25)	文化、スポーツ、教育などの各種の公共施設が整備されている	6 3.5%	38 22.2%	99 57.9%	24 14.0%	4 2.3%	2.78
(26)	福祉、医療、保育などの各種の公共施設が整備されている	12 7.0%	48 28.1%	90 52.6%	15 8.8%	6 3.5%	2.56
(27)	ユニバーサルデザインに配慮したまちである	33 19.3%	74 43.3%	52 30.4%	4 2.3%	8 4.7%	2.06
(28)	商工業、農業、サービス、観光が振興されている	36 21.1%	72 42.1%	55 32.2%	4 2.3%	4 2.3%	2.11
(29)	駅周辺や幹線道路沿いの魅力ある景観づくりがなされている	38 22.2%	82 48.0%	44 25.7%	4 2.3%	3 1.8%	2.05
(30)	建築物、広告物、電柱、道路などが形成する身近なまちの景観づくりがなされている	34 19.9%	73 42.7%	57 33.3%	3 1.8%	4 2.3%	2.12
(31)	自然エネルギーの活用やリサイクルなどによるごみ減量、CO2の排出抑制を進めるまちづくりがなされている	26 15.2%	69 40.4%	70 40.9%	2 1.2%	4 2.3%	2.23

■ ①そう思わない  
■ ②どちらかといえばそう思わない  
■ ③どちらかといえばそう思う  
■ ④そう思う  
■ 無回答・その他回答



■①そう思う  
■②どちらかといえばそう思う  
■③どちらかといえばそう思う  
■④そう思う  
■無回答-その他回答

(14)	生産緑地や宅地化農地などが保全されている	2.3%	10.5%	56.7%	28.1%	2.3%
(15)	雑木林や屋敷林などの緑が保全されている	2.3%	12.3%	53.2%	29.8%	2.3%
(16)	用水が保全されている	2.3%	16.4%	57.9%	20.5%	2.9%
(17)	道路などの公共施設が緑化されている	5.3%	18.7%	55.0%	19.3%	1.8%
(18)	生垣、庭づくりなどの宅地内が緑化されている	3.5%	18.1%	57.9%	18.1%	2.3%
(19)	自転車駐輪場が整備されている	8.2%	20.5%	55.6%	12.9%	2.9%
(20)	上・下水道、ガスなどの都市基盤が充実している	3.5%	7.6%	59.1%	28.7%	1.2%
(21)	道路、公園などの公共施設の老朽化への対応がされている	5.3%	26.9%	56.7%	7.0%	4.1%
(22)	工場や店舗からの騒音、振動が少ない	3.5%	11.1%	50.3%	33.3%	1.8%
(23)	交通混雑が少ない	18.7%	28.1%	42.1%	8.8%	1.8%
(24)	身近な公園・広場が整備されている	5.3%	12.3%	60.2%	20.5%	1.8%
(25)	文化、スポーツ、教育などの各種の公共施設が整備されている	3.5%	22.2%	57.9%	14.0%	2.3%
(26)	福祉、医療、保育などの各種の公共施設が整備されている	7.0%	28.1%	52.6%	8.8%	3.5%
(27)	ユニバーサルデザインに配慮したまちである	19.3%	43.3%	30.4%	2.3%	4.7%
(28)	商工業、農業、サービス、観光が振興されている	21.1%	42.1%	32.2%	2.3%	2.3%
(29)	駅周辺や幹線道路沿いの魅力ある景観づくりがなされている	22.2%	48.0%	25.7%	2.3%	1.8%
(30)	建築物、広告物、電柱、道路などが形成する身近なまちの景観づくりがなされている	19.9%	42.7%	33.3%	1.8%	2.3%
(31)	自然エネルギーの活用やリサイクルなどによるごみ減量、CO2の排出抑制を進めるまちづくりがなされている	15.2%	40.4%	40.9%	1.2%	2.3%



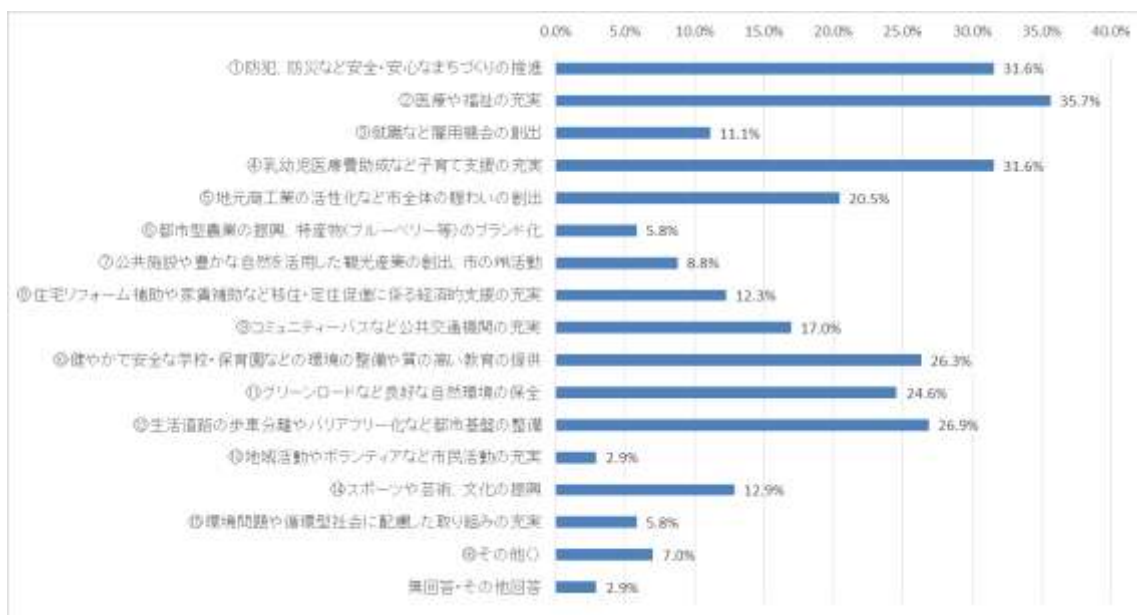
## (6) 小平をよりよくする為に必要なこと

設問：小平市をよりよくする為に、必要なことは何だと思われますか。あてはまるものを最大3つまでお答えください。

回答：対象者数 171 名、平均回答数 2.81

	回答数(人)	回答比率
①防犯、防災など安全・安心なまちづくりの推進	54	31.6%
②医療や福祉の充実	61	35.7%
③就職など雇用機会の創出	19	11.1%
④乳幼児医療費助成など子育て支援の充実	54	31.6%
⑤地元商工業の活性化など市全体の賑わいの創出	35	20.5%
⑥都市型農業の振興、特産物(ブルーベリー等)のブランド化	10	5.8%
⑦公共施設や豊かな自然を活用した観光産業の創出、市のPR活動	15	8.8%
⑧住宅リフォーム補助や家賃補助など移住・定住促進に係る経済的支援の充実	21	12.3%
⑨コミュニティーバスなど公共交通機関の充実	29	17.0%
⑩健やかで安全な学校・保育園などの環境の整備や質の高い教育の提供	45	26.3%
⑪グリーンロードなど良好な自然環境の保全	42	24.6%
⑫生活道路の歩車分離やバリアフリー化など都市基盤の整備	46	26.9%
⑬地域活動やボランティアなど市民活動の充実	5	2.9%
⑭スポーツや芸術、文化の振興	22	12.9%
⑮環境問題や循環型社会に配慮した取り組みの充実	10	5.8%
⑯その他	12	7.0%
無回答・その他回答	5	2.9%

※複数回答のため、合計は100%を超える



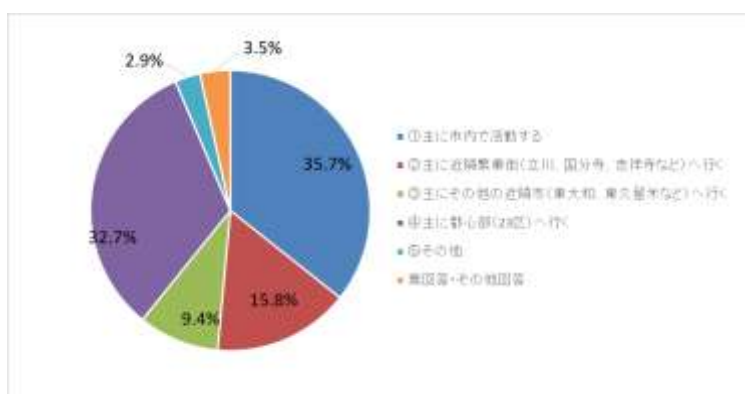
### 問 3 共通項目調査

#### (1) 平日の活動範囲

設問：あなたの平日における行動(通勤、通学など)のうち、近いものをお答えください。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①主に市内で活動する	61	35.7%
②主に近隣繁華街(立川、国分寺、吉祥寺など)へ行く	27	15.8%
③主にその他の近隣市(東大和、東久留米など)へ行く	16	9.4%
④主に都心部(23区)へ行く	56	32.7%
⑤その他	5	2.9%
無回答・その他回答	6	3.5%
全体	171	100.0%

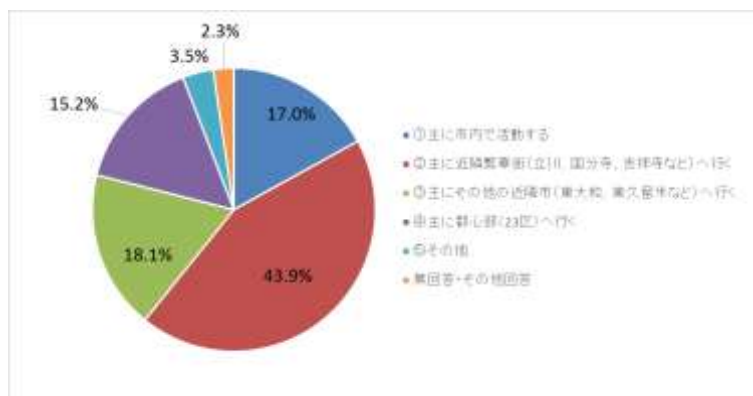


#### (2) 休日の活動範囲

設問：あなたの休日における行動(ショッピング、遊びなど)のうち、近いものをお答えください。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①主に市内で活動する	29	17.0%
②主に近隣繁華街(立川、国分寺、吉祥寺など)へ行く	75	43.9%
③主にその他の近隣市(東大和、東久留米など)へ行く	31	18.1%
④主に都心部(23区)へ行く	26	15.2%
⑤その他	6	3.5%
無回答・その他回答	4	2.3%
全体	171	100.0%



### (3)市内での移動手段

設問：市内で移動する場合に、あなたが最もよく利用する交通機関をお答えください。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①鉄道	29	17.0%
②バス	11	6.4%
③自動車・バイク	41	24.0%
④自転車	65	38.0%
⑤徒歩	21	12.3%
⑥その他	0	0.0%
無回答・その他回答	4	2.3%
全体	171	100.0%

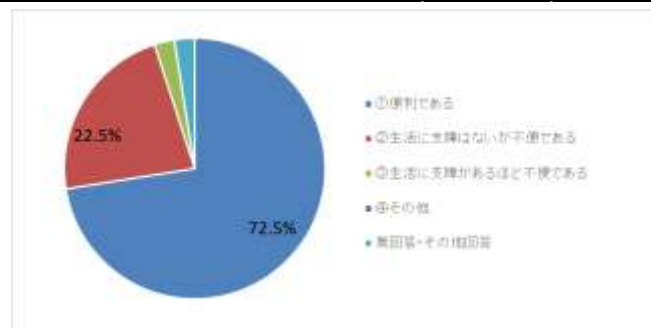


#### (3)-1 公共交通の利便性(市内移動)

設問：((3)で①②を選択した方に伺います。)最もよく利用する交通機関の利便性をお答えください。

回答：対象者数 20 名

	回答数(人)	回答比率
①便利である	29	72.5%
②生活に支障はないが不便である	9	22.5%
③生活に支障があるほど不便である	1	2.5%
④その他	0	0.0%
無回答・その他回答	1	2.5%
全体	40	100.0%
無効回答	9	—



#### (4)市外への移動手段

設問：市外へ出る場合に、あなたが最もよく利用する交通機関をお答えください。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①鉄道	98	57.3%
②バス	7	4.1%
③自動車・バイク	45	26.3%
④自転車	8	4.7%
⑤徒歩	1	0.6%
⑥その他	0	0.0%
無回答・その他回答	12	7.0%
全体	171	100.0%

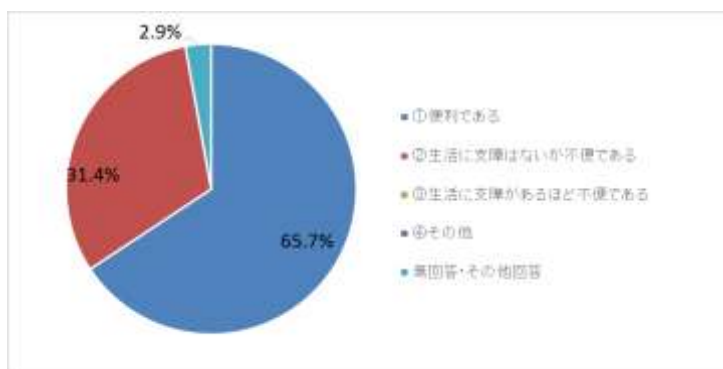


#### (4)-1 公共交通の利便性(市外移動)

設問：((4)で①②を選択した方に伺います。)最もよく利用する交通機関の利便性をお答えください。

回答：対象者数 87 名

	回答数(人)	回答比率
①便利である	69	65.7%
②生活に支障はないが不便である	33	31.4%
③生活に支障があるほど不便である	0	0.0%
④その他	0	0.0%
無回答・その他回答	3	2.9%
全体	105	100.0%
無効回答	3	—



### (5)日用品の主な購入先

設問：日用品等の主な購入場所をお答えください。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①主に市内で購入する	116	67.8%
②主に通勤・通学などのついでに市外で購入する	14	8.2%
③主に日用品の購入目的で市外へ出向く	32	18.7%
④主に宅配・通販などを利用する	3	1.8%
⑤その他	2	1.2%
無回答・その他回答	4	2.3%
全体	171	100.0%



### (6)許容できる通勤・通学時間

設問：あなたにとって許容できる通勤・通学時間をお答えください。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①30分まで	31	18.1%
②1時間まで	99	57.9%
③1時間半まで	31	18.1%
④2時間まで	3	1.8%
⑤それ以上	0	0.0%
無回答・その他回答	7	4.1%
全体	171	100.0%



## (7) 許容できる乗換回数

設問：あなたにとって許容できる通勤・通学における鉄道やバスの乗換回数をお答えください。

回答：対象者数 171 名

	回答数(人)	回答比率
①0回(乗換は許容できない)	14	8.2%
②1回まで	67	39.2%
③2回まで	63	36.8%
④3回まで	18	10.5%
⑤それ以上	1	0.6%
無回答・その他回答	8	4.7%
全体	171	100.0%

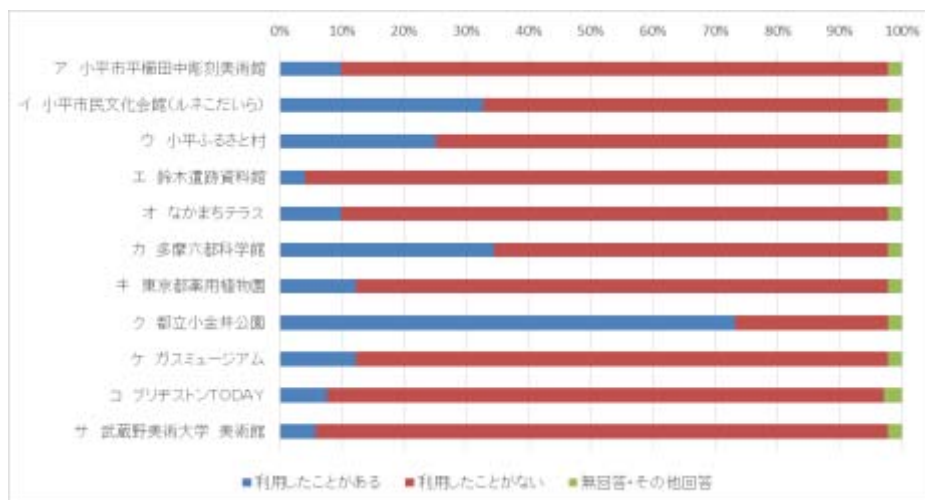


## (8) 利用したことのある公共施設

設問：小平市にある次の施設のうち、利用したことのあるものをお答えください。

回答：対象者数 171 名

	利用したことがある		利用したことがない		無回答・その他回答	
ア 小平市平櫛田中彫刻美術館	17	9.9%	150	87.7%	4	2.3%
イ 小平市民文化会館(ルネこだいら)	56	32.7%	111	64.9%	4	2.3%
ウ 小平ふるさと村	43	25.1%	124	72.5%	4	2.3%
エ 鈴木遺跡資料館	7	4.1%	160	93.6%	4	2.3%
オ なかまちテラス	17	9.9%	150	87.7%	4	2.3%
カ 多摩六都科学館	59	34.5%	108	63.2%	4	2.3%
キ 東京都薬用植物園	21	12.3%	146	85.4%	4	2.3%
ク 都立小金井公園	125	73.1%	42	24.6%	4	2.3%
ケ ガスミュージアム	21	12.3%	146	85.4%	4	2.3%
コ プリチストンTODAY	13	7.6%	153	89.5%	5	2.9%
サ 武蔵野美術大学 美術館	10	5.8%	157	91.8%	4	2.3%



## (9) 関心のある地域活動

設問： 地域活動のうち、関心のあるものを3つまでお答えください。

回答： 対象者数 171 名、平均回答数 2.53

	回答数(人)	回答比率
①地域の居場所づくり	39	22.8%
②地域のまちづくり・イベントづくり	55	32.2%
③消防団	4	2.3%
④趣味サークル	60	35.1%
⑤コミュニティビジネス(地域への利益還元事業の創出)	17	9.9%
⑥創業支援	7	4.1%
⑦援農ボランティア	15	8.8%
⑧子育て支援	72	42.1%
⑨働く母親支援	44	25.7%
⑩地域見回り	16	9.4%
⑪介護支援	19	11.1%
⑫シニア活動	16	9.4%
⑬ひきこもり自立支援	6	3.5%
⑭非行少年少女更生支援	2	1.2%
⑮障がい者支援	13	7.6%
⑯環境保護・保全	48	28.1%
無回答・その他回答	12	7.0%

※複数回答のため、合計は100%を超える



## 第5章 定住・移住に関する意識調査(定住)

---

### 1. 実施概要

---

#### (ア) 概要

住民基本台帳より、2015年7月時点で小平市に在住の小平市への居住年数が5年以上の方をアンケート対象者として無作為抽出し、2015年8月10日～8月24日の期間にて実施した。

#### (イ) 回収状況

配布 : 550

回収 : 150

回収率 : 27.3%

### 2. 調査結果の概略

---

- ・ 回答者の傾向・特徴として、主に20歳代～50歳代からの回答となった。
- ・ 居住5年以上の方は、転入後2年以内の方より定住意向が強く、その理由として「自然環境が良いため」(40.2%、37名)、「土地や持ち家があるため」(34.8%、32名)、「生活環境が良いため(騒音等がないため)」(34.8%、32名)、「通勤に便利の為」(28.3%、26名)、「親族が居るため」(28.3%、26名)などを理由に挙げている。
- ・ 小平市をよりよくする為に必要なことについては「医療や福祉の充実」が35.3%(53名)、「防犯、防災など安全・安心なまちづくり」が34.0%(51名)、「地元商工業の活性化など市全体の賑わい創出」が28.7%(43名)と、より安心して暮らすだけでなく、地域の活性化を求める声が聞かれた。



### 3. 調査結果

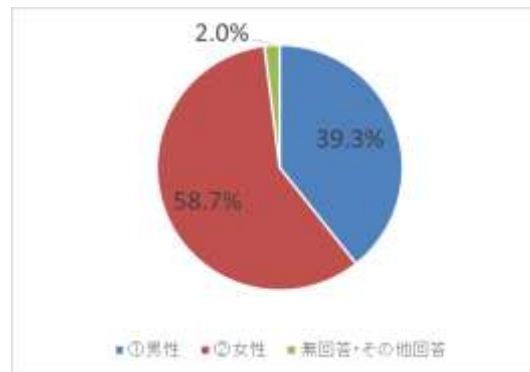
#### 問 1 基本属性

##### (1) 性別

設問：あなたの性別をお答えください。

回答：対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①男性	59	39.3%
②女性	88	58.7%
無回答・その他回答	3	2.0%
全体	150	100.0%

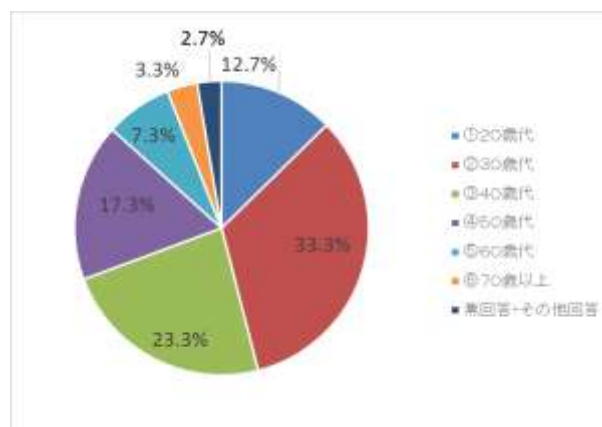


##### (2) 年齢

設問：今年4月1日現在の年齢をお答えください。

回答：対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①20歳代	19	12.7%
②30歳代	50	33.3%
③40歳代	35	23.3%
④50歳代	26	17.3%
⑤60歳代	11	7.3%
⑥70歳以上	5	3.3%
無回答・その他回答	4	2.7%
全体	150	100.0%

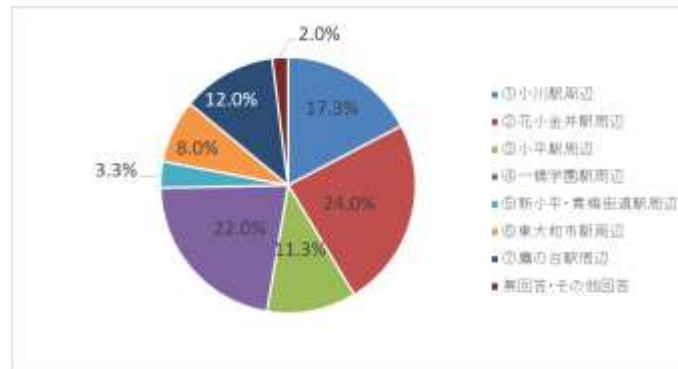


### (3) 居住地区

設問：あなたのお住まいの地区名をお答えください。

回答：対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①小川駅周辺	26	17.3%
②花小金井駅周辺	36	24.0%
③小平駅周辺	17	11.3%
④一橋学園駅周辺	33	22.0%
⑤新小平・青梅街道駅周辺	5	3.3%
⑥東大和市駅周辺	12	8.0%
⑦鷹の台駅周辺	18	12.0%
無回答・その他回答	3	2.0%
全体	150	100.0%

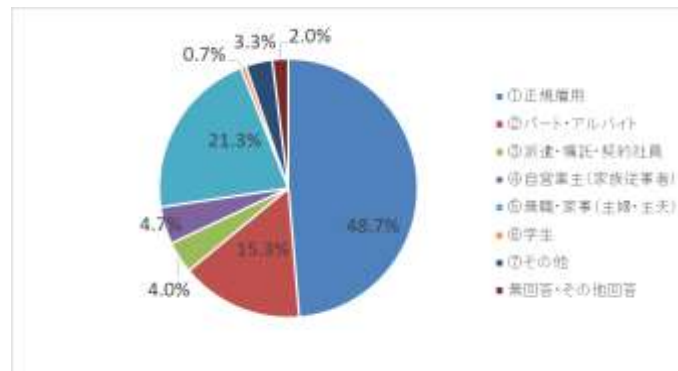


### (4) 勤務状況

設問：今あなた現在の勤めのお勤めの状況をお答えください。

回答：対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①正規雇用	73	48.7%
②パート・アルバイト	23	15.3%
③派遣・嘱託・契約社員	6	4.0%
④自営業主(家族従事者)	7	4.7%
⑤無職・家事(主婦・主夫)	32	21.3%
⑥学生	1	0.7%
⑦その他	5	3.3%
無回答・その他回答	3	2.0%
全体	150	100.0%

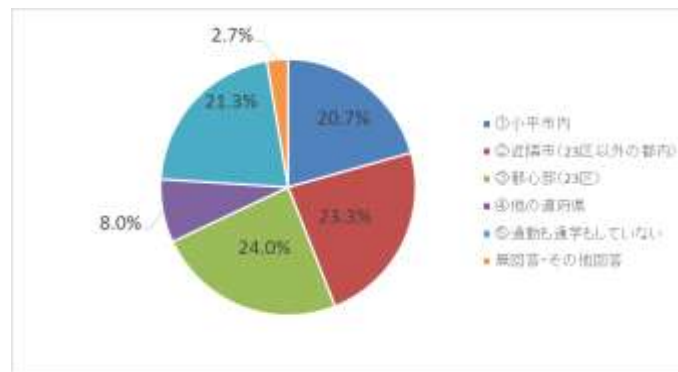


### (5) 通勤・通学先の地域

設問：あなたの通勤・通学先の地域をお答えください。

回答：対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①小平市内	31	20.7%
②近隣市(23区以外の都内)	35	23.3%
③都心部(23区)	36	24.0%
④他の道府県	12	8.0%
⑤通勤も通学もしていない	32	21.3%
無回答・その他回答	4	2.7%
全体	150	100.0%



### (6) 住居形態

設問：あなたの現在のお住まいの形態をお答えください。

回答：対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①持ち家(一戸建て)	66	44.0%
②持ち家(集合住宅・分譲マンションなど)	19	12.7%
③公営賃貸住宅	5	3.3%
④民間賃貸住宅	46	30.7%
⑤社宅・官舎・寮	6	4.0%
⑥その他	5	3.3%
無回答・その他回答	3	2.0%
全体	150	100.0%

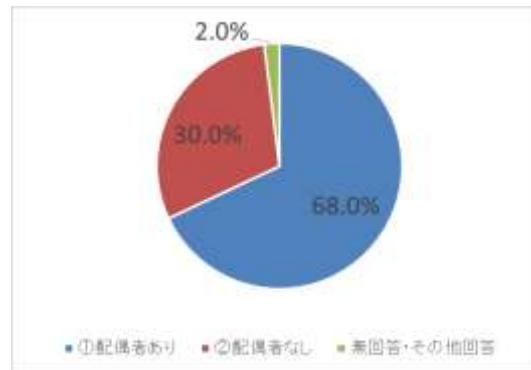


### (7) 配偶者の有無

設問：現在配偶者はいらっしゃいますか。

回答：対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①配偶者あり	102	68.0%
②配偶者なし	45	30.0%
無回答・その他回答	3	2.0%
全体	150	100.0%

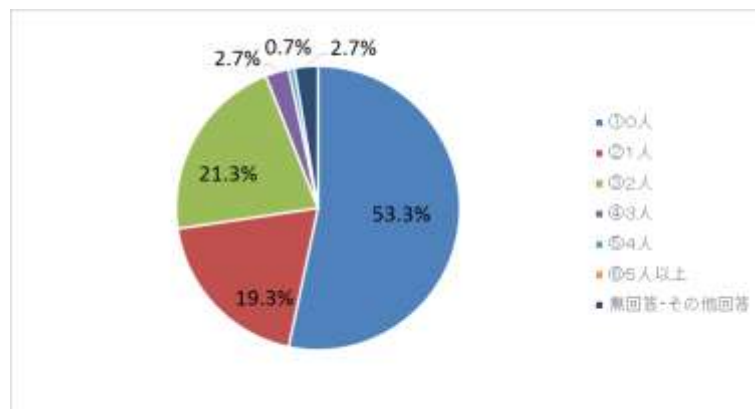


### (8) 子どもの有無

設問：現在扶養されているお子さんはいらっしゃいますか。いらっしゃる場合何名ですか。

回答：対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①0人	80	53.3%
②1人	29	19.3%
③2人	32	21.3%
④3人	4	2.7%
⑤4人	1	0.7%
⑥5人以上	0	0.0%
無回答・その他回答	4	2.7%
全体	150	100.0%

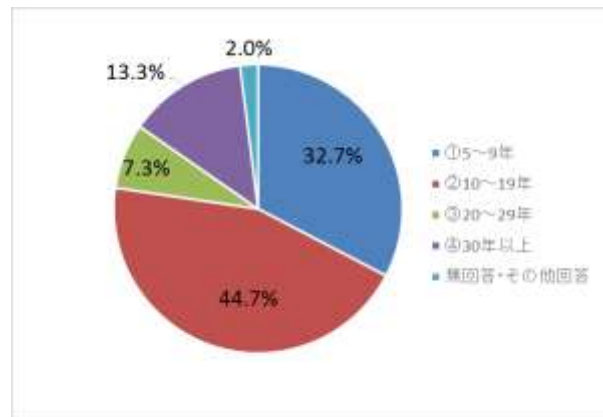


### (9) 居住年数

設問：小平市にお住まいになって通算何年になりますか。(これまでの合計年数)

回答：対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①5～9年	49	32.7%
②10～19年	67	44.7%
③20～29年	11	7.3%
④30年以上	20	13.3%
無回答・その他回答	3	2.0%
全体	150	100.0%



## 問 2 定住・移住に関する意識調査

### (1) 定住意向

設問： あなたは、小平市にこれからもお住いになりたいと思いますか。それとも、小平市以外に移りたいと思いますか。

回答： 対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①これからも小平市に住んでいたい	92	61.3%
②できれば小平市以外の場所に移りたい(移る計画がある)	20	13.3%
③考えていない、どちらともいえない	38	25.3%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	150	100.0%



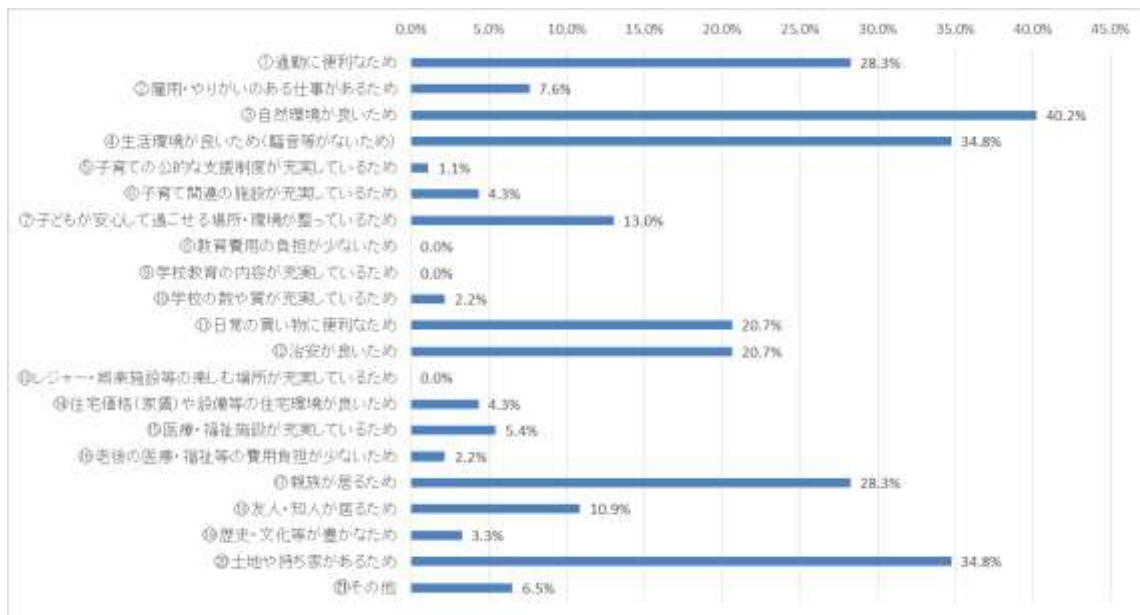
### (1)-1 定住意向の理由

設問：これからも小平市に住んでいたい方((4)で①と回答した方)にお伺いします。これからも小平市に住んでいたい理由として、あてはまるものを最大3つまでお答えください。

回答：対象者数 92 名、平均回答数 2.68

	回答数(人)	回答比率
①通勤に便利のため	26	28.3%
②雇用・やりがいのある仕事があるため	7	7.6%
③自然環境が良いため	37	40.2%
④生活環境が良いため(騒音等がないため)	32	34.8%
⑤子育ての公的な支援制度が充実しているため	1	1.1%
⑥子育て関連の施設が充実しているため	4	4.3%
⑦子どもが安心して過ごせる場所・環境が整っているため	12	13.0%
⑧教育費用の負担が少ないため	0	0.0%
⑨学校教育の内容が充実しているため	0	0.0%
⑩学校の数や質が充実しているため	2	2.2%
⑪日常の買い物に便利のため	19	20.7%
⑫治安が良いため	19	20.7%
⑬レジャー・娯楽施設等の楽しむ場所が充実しているため	0	0.0%
⑭住宅価格(家賃)や設備等の住宅環境が良いため	4	4.3%
⑮医療・福祉施設が充実しているため	5	5.4%
⑯老後の医療・福祉等の費用負担が少ないため	2	2.2%
⑰親族が居るため	26	28.3%
⑱友人・知人が居るため	10	10.9%
⑲歴史・文化等が豊かなため	3	3.3%
⑳土地や持ち家があるため	32	34.8%
㉑その他	6	6.5%

※複数回答のため、合計は100%を超える



## (1)-2 転出意向の理由

設問：小平市以外に移りたい(移る計画がある)方((4)で②と回答した方)にお伺いします。

小平市以外に移りたい理由として、あてはまるものを最大3つまでお答えください。

回答：対象者数 20 名、平均回答数 2.05

	回答数(人)	回答比率
①通勤に不便なところ	5	25.0%
②雇用・やりがいのある仕事がないところ	2	10.0%
③自然環境が良くないところ	2	10.0%
④生活環境が悪いところ(騒音等がある)	2	10.0%
⑤子育ての公的な支援制度が充実していないところ	3	15.0%
⑥子育て関連の施設が充実していないところ	3	15.0%
⑦子どもが安心して過ごせる場所・環境が整っていないところ	2	10.0%
⑧教育費用の負担が多いところ	0	0.0%
⑨学校教育の内容が充実していないところ	0	0.0%
⑩学校の数が少ない、又は質が低いところ	0	0.0%
⑪日常の買い物に不便なところ	3	15.0%
⑫治安が良くないところ	1	5.0%
⑬レジャー・娯楽施設等の楽しむ場所が充実していないところ	3	15.0%
⑭住宅価格(家賃)や希望の間取り等の住宅環境が良くないところ	2	10.0%
⑮医療・福祉施設が充実していないところ	3	15.0%
⑯老後の医療・福祉等の費用負担が多いところ	0	0.0%
⑰親族が居ないため	4	20.0%
⑱友人・知人が居ないため	1	5.0%
⑲市外に土地や持ち家があるため	3	15.0%
⑳その他	2	10.0%
無効回答	3	—

※複数回答のため、合計は100%を超える





## (2) 希望する転出先の地域

設問：小平市以外に移りたい(移る計画がある)方にお伺いします。小平市から移る先として考えている地域をお答えください。

回答：対象者数 20 名

	回答数(人)	回答比率
①近隣市(23区以外の都内)	5	25.0%
②都心部(23区)	4	20.0%
③他の道府県	8	40.0%
④その他	0	0.0%
無回答・その他回答	3	15.0%
全体	20	100.0%



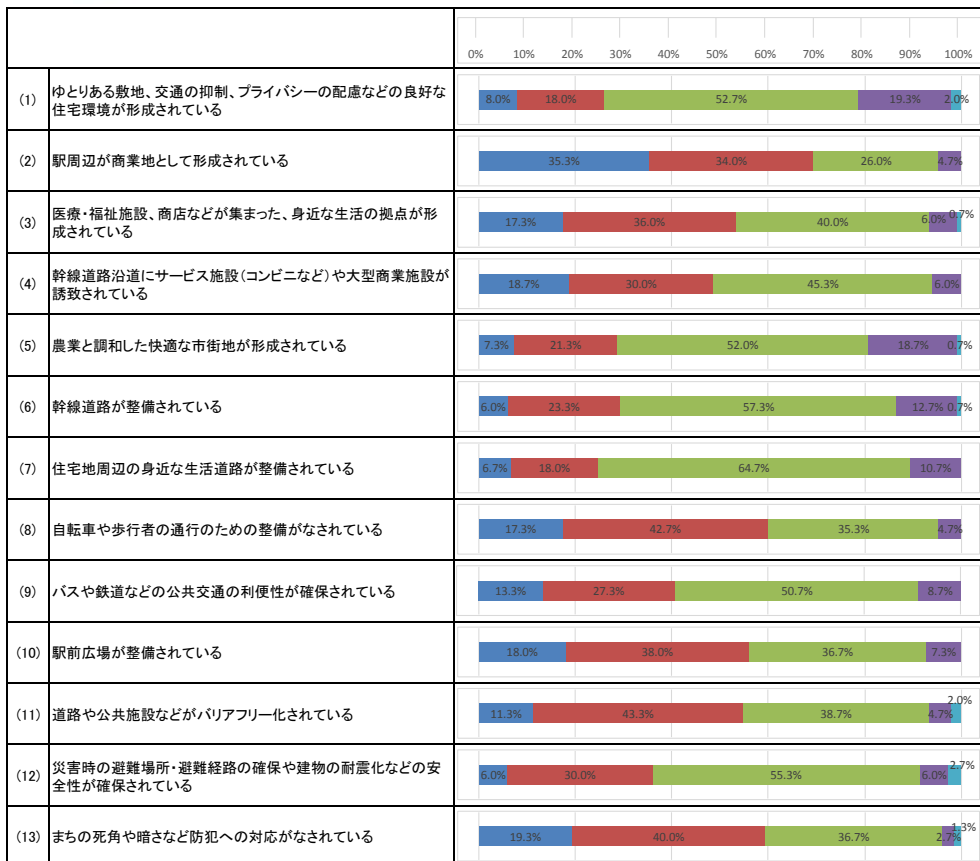
### (3)暮らしの満足度

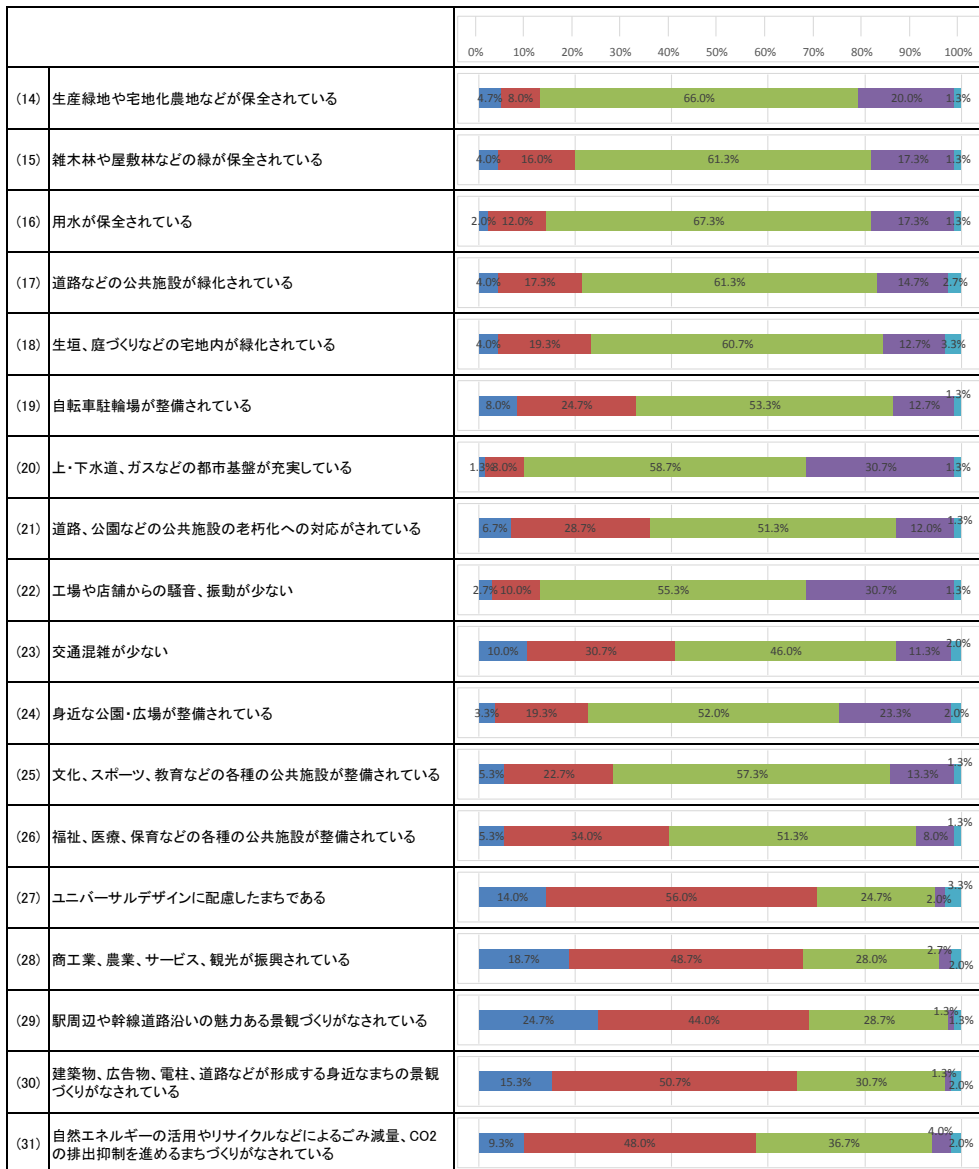
設問：小平市にお住まいになってからの、くらしにかかる満足度について、お伺いします。  
 次の設問項目ごとに、現在のあなたの満足度に最も近いものを「1～4」から1つ選んで、番号に○をつけてください。

回答：対象者数 150 名

	① そう 思わない	② どちら かとい えばそ	③ どち らか とい えばそ	④ そう 思う	無 回 答 ・ そ の 他 回 答	平 均 得 点
(1) ゆとりある敷地、交通の抑制、プライバシーの配慮などの良好な住宅環境が形成されている	12 8.0%	27 18.0%	79 52.7%	29 19.3%	3 2.0%	2.79
(2) 駅周辺が商業地として形成されている	53 35.3%	51 34.0%	39 26.0%	7 4.7%	0 0.0%	2.00
(3) 医療・福祉施設、商店などが集まった、身近な生活の拠点が形成されている	26 17.3%	54 36.0%	60 40.0%	9 6.0%	1 0.7%	2.33
(4) 幹線道路沿道にサービス施設(コンビニなど)や大型商業施設が誘致されている	28 18.7%	45 30.0%	68 45.3%	9 6.0%	0 0.0%	2.39
(5) 農業と調和した快適な市街地が形成されている	11 7.3%	32 21.3%	78 52.0%	28 18.7%	1 0.7%	2.81
(6) 幹線道路が整備されている	9 6.0%	35 23.3%	86 57.3%	19 12.7%	1 0.7%	2.75
(7) 住宅地周辺の身近な生活道路が整備されている	10 6.7%	27 18.0%	97 64.7%	16 10.7%	0 0.0%	2.79
(8) 自転車や歩行者の通行のための整備がなされている	26 17.3%	64 42.7%	53 35.3%	7 4.7%	0 0.0%	2.27
(9) バスや鉄道などの公共交通の利便性が確保されている	20 13.3%	41 27.3%	76 50.7%	13 8.7%	0 0.0%	2.55
(10) 駅前広場が整備されている	27 18.0%	57 38.0%	55 36.7%	11 7.3%	0 0.0%	2.33
(11) 道路や公共施設などがバリアフリー化されている	17 11.3%	65 43.3%	58 38.7%	7 4.7%	3 2.0%	2.33
(12) 災害時の避難場所・避難経路の確保や建物の耐震化などの安全性が確保されている	9 6.0%	45 30.0%	83 55.3%	9 6.0%	4 2.7%	2.56
(13) まちの死角や暗さなど防犯への対応がなされている	29 19.3%	60 40.0%	55 36.7%	4 2.7%	2 1.3%	2.20
(14) 生産緑地や宅地化農地などが保全されている	7 4.7%	12 8.0%	99 66.0%	30 20.0%	2 1.3%	2.99
(15) 雑木林や屋敷林などの緑が保全されている	6 4.0%	24 16.0%	92 61.3%	26 17.3%	2 1.3%	2.89
(16) 用水が保全されている	3 2.0%	18 12.0%	101 67.3%	26 17.3%	2 1.3%	2.97
(17) 道路などの公共施設が緑化されている	6 4.0%	26 17.3%	92 61.3%	22 14.7%	4 2.7%	2.81
(18) 生垣、庭づくりなどの宅地内が緑化されている	6 4.0%	29 19.3%	91 60.7%	19 12.7%	5 3.3%	2.75
(19) 自転車駐輪場が整備されている	12 8.0%	37 24.7%	80 53.3%	19 12.7%	2 1.3%	2.68
(20) 上・下水道、ガスなどの都市基盤が充実している	2 1.3%	12 8.0%	88 58.7%	46 30.7%	2 1.3%	3.16

		① そう 思わない	② どちらか かとい えばそ う思わ ない	③ どちら かとい えばそ う思 う	④ そう 思う	無 回 答 ・ そ の 他 回 答	平 均 得 点
(21)	道路、公園などの公共施設の老朽化への対応がされている	10 6.7%	43 28.7%	77 51.3%	18 12.0%	2 1.3%	2.66
(22)	工場や店舗からの騒音、振動が少ない	4 2.7%	15 10.0%	83 55.3%	46 30.7%	2 1.3%	3.11
(23)	交通混雑が少ない	15 10.0%	46 30.7%	69 46.0%	17 11.3%	3 2.0%	2.55
(24)	身近な公園・広場が整備されている	5 3.3%	29 19.3%	78 52.0%	35 23.3%	3 2.0%	2.91
(25)	文化、スポーツ、教育などの各種の公共施設が整備されている	8 5.3%	34 22.7%	86 57.3%	20 13.3%	2 1.3%	2.76
(26)	福祉、医療、保育などの各種の公共施設が整備されている	8 5.3%	51 34.0%	77 51.3%	12 8.0%	2 1.3%	2.59
(27)	ユニバーサルデザインに配慮したまちである	21 14.0%	84 56.0%	37 24.7%	3 2.0%	5 3.3%	2.08
(28)	商工業、農業、サービス、観光が振興されている	28 18.7%	73 48.7%	42 28.0%	4 2.7%	3 2.0%	2.11
(29)	駅周辺や幹線道路沿いの魅力ある景観づくりがなされている	37 24.7%	66 44.0%	43 28.7%	2 1.3%	2 1.3%	2.04
(30)	建築物、広告物、電柱、道路などが形成する身近なまちの景観づくりがなされている	23 15.3%	76 50.7%	46 30.7%	2 1.3%	3 2.0%	2.14
(31)	自然エネルギーの活用やリサイクルなどによるごみ減量、CO2の排出抑制を進めるまちづくりがなされている	14 9.3%	72 48.0%	55 36.7%	6 4.0%	3 2.0%	2.31





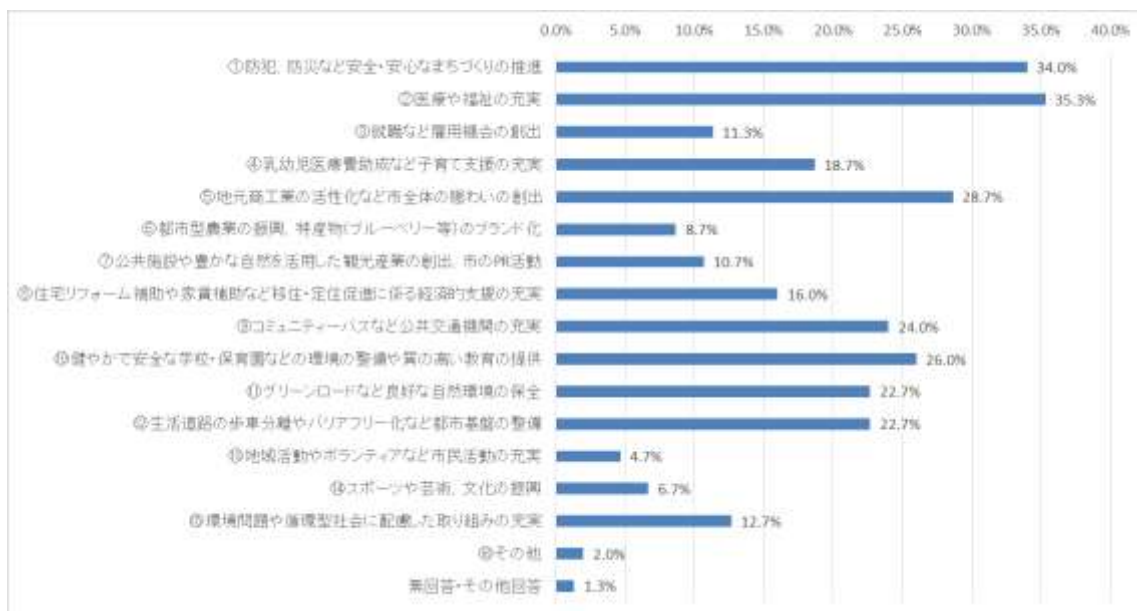
#### (4)小平をよりよくする為に必要なこと

設問：小平市をよりよくする為に、必要なことは何だと思われますか。あてはまるものを最大3つまでお答えください。

回答：対象者数 150 名、平均回答数 2.81

	回答数(人)	回答比率
①防犯、防災など安全・安心なまちづくりの推進	51	34.0%
②医療や福祉の充実	53	35.3%
③就職など雇用機会の創出	17	11.3%
④乳幼児医療費助成など子育て支援の充実	28	18.7%
⑤地元商工業の活性化など市全体の賑わいの創出	43	28.7%
⑥都市型農業の振興、特産物(ブルーベリー等)のブランド化	13	8.7%
⑦公共施設や豊かな自然を活用した観光産業の創出、市のPR活動	16	10.7%
⑧住宅リフォーム補助や家賃補助など移住・定住促進に係る経済的支援の充実	24	16.0%
⑨コミュニティバスなど公共交通機関の充実	36	24.0%
⑩健やかで安全な学校・保育園などの環境の整備や質の高い教育の提供	39	26.0%
⑪グリーンロードなど良好な自然環境の保全	34	22.7%
⑫生活道路の歩車分離やバリアフリー化など都市基盤の整備	34	22.7%
⑬地域活動やボランティアなど市民活動の充実	7	4.7%
⑭スポーツや芸術、文化の振興	10	6.7%
⑮環境問題や循環型社会に配慮した取り組みの充実	19	12.7%
⑯その他	3	2.0%
無回答・その他回答	2	1.3%

※複数回答のため、合計は100%を超える



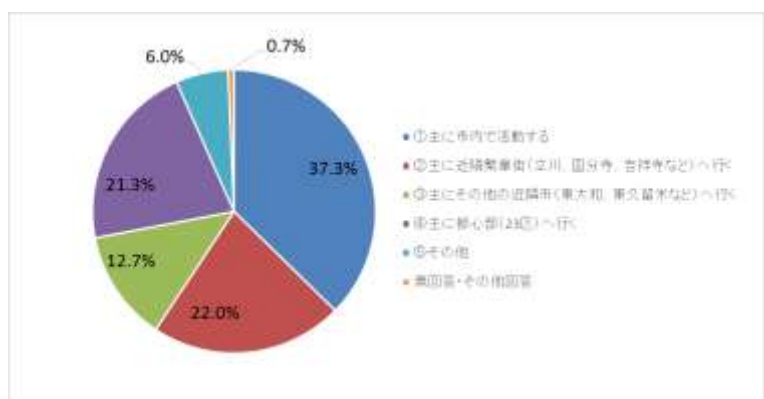
### 問 3 共通項目調査

#### (1) 平日の活動範囲

設問： あなたの平日における行動(通勤、通学など)のうち、近いものをお答えください。

回答： 対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①主に市内で活動する	56	37.3%
②主に近隣繁華街(立川、国分寺、吉祥寺など)へ行く	33	22.0%
③主にその他の近隣市(東大和、東久留米など)へ行く	19	12.7%
④主に都心部(23区)へ行く	32	21.3%
⑤その他	9	6.0%
無回答・その他回答	1	0.7%
全体	150	100.0%

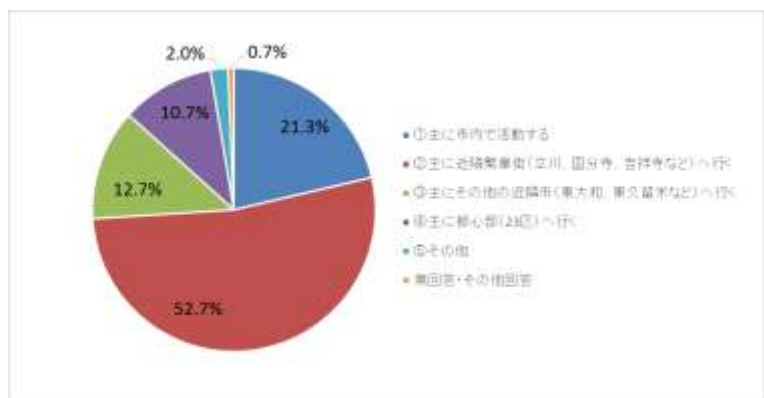


#### (2) 休日の活動範囲

設問： あなたの休日における行動(ショッピング、遊びなど)のうち、近いものをお答えください。

回答： 対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①主に市内で活動する	32	21.3%
②主に近隣繁華街(立川、国分寺、吉祥寺など)へ行く	79	52.7%
③主にその他の近隣市(東大和、東久留米など)へ行く	19	12.7%
④主に都心部(23区)へ行く	16	10.7%
⑤その他	3	2.0%
無回答・その他回答	1	0.7%
全体	150	100.0%

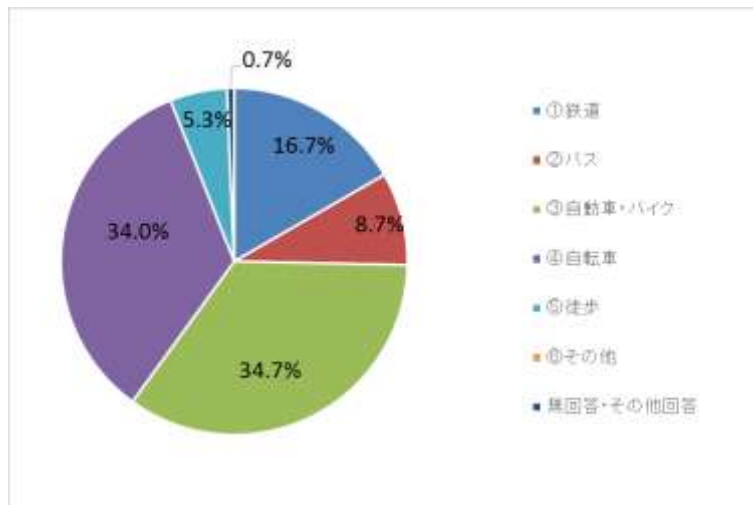


### (3) 市内での移動手段

設問： 市内で移動する場合に、あなたが最もよく利用する交通機関をお答えください。

回答： 対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①鉄道	25	16.7%
②バス	13	8.7%
③自動車・バイク	52	34.7%
④自転車	51	34.0%
⑤徒歩	8	5.3%
⑥その他	0	0.0%
無回答・その他回答	1	0.7%
全体	150	100.0%

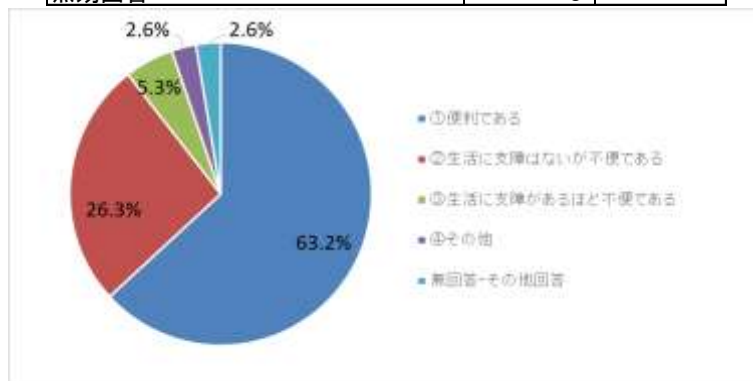


#### (3)-1 公共交通の利便性(市内移動)

設問： ((3)で①②を選択した方に伺います。)最もよく利用する交通機関の利便性をお答えください。

回答： 対象者数 38 名

	回答数(人)	回答比率
①便利である	24	63.2%
②生活に支障はないが不便である	10	26.3%
③生活に支障があるほど不便である	2	5.3%
④その他	1	2.6%
無回答・その他回答	1	2.6%
全体	38	100.0%
無効回答	8	—

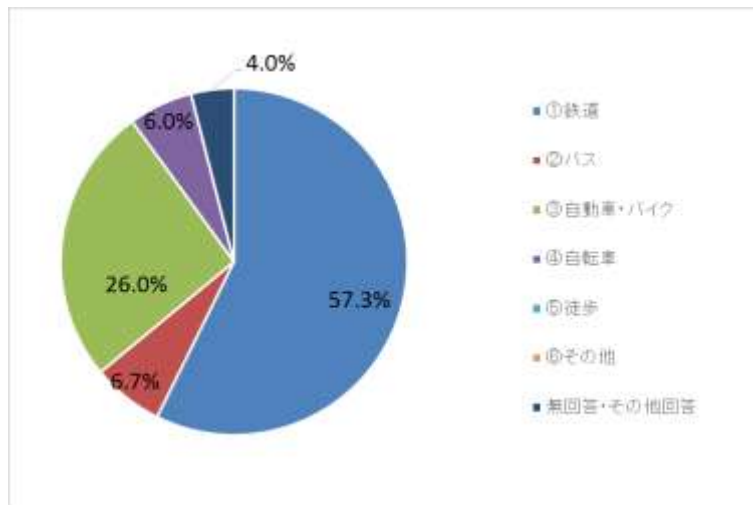


#### (4) 市外への移動手段

設問：市外へ出る場合に、あなたが最もよく利用する交通機関をお答えください。

回答：対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①鉄道	86	57.3%
②バス	10	6.7%
③自動車・バイク	39	26.0%
④自転車	9	6.0%
⑤徒歩	0	0.0%
⑥その他	0	0.0%
無回答・その他回答	6	4.0%
全体	150	100.0%

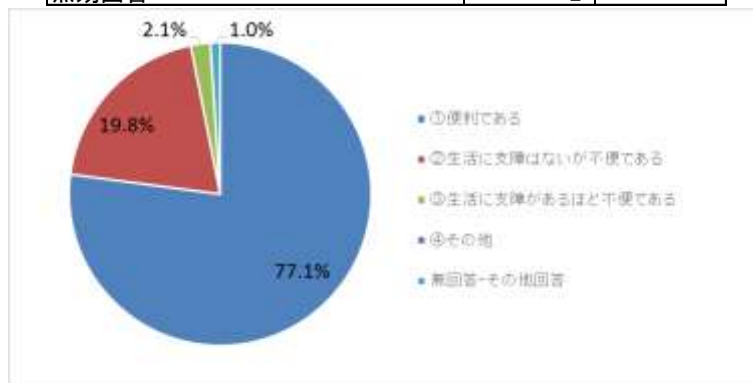


#### (4)-1 公共交通の利便性(市外移動)

設問：((4)で①②を選択した方に伺います。)最もよく利用する交通機関の利便性をお答えください。

回答：対象者数 96 名

	回答数(人)	回答比率
①便利である	74	77.1%
②生活に支障はないが不便である	19	19.8%
③生活に支障があるほど不便である	2	2.1%
④その他	0	0.0%
無回答・その他回答	1	1.0%
全体	96	100.0%
無効回答	2	—



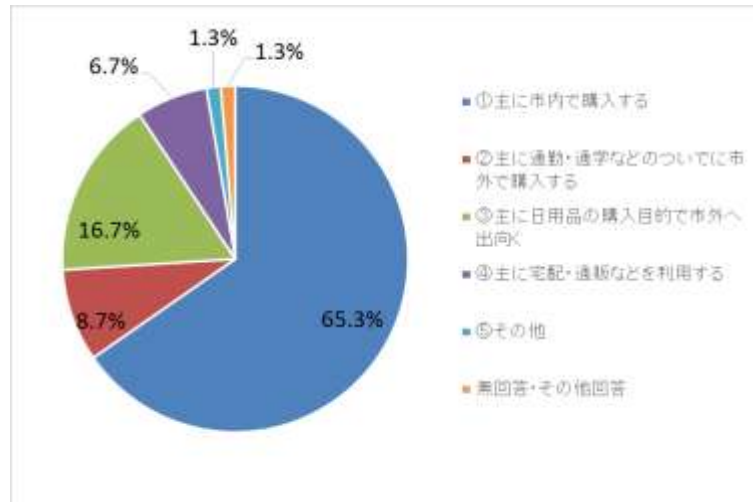


### (5)日用品の主な購入先

設問：日用品等の主な購入場所をお答えください。

回答：対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①主に市内で購入する	98	65.3%
②主に通勤・通学などのついでに市外で購入する	13	8.7%
③主に日用品の購入目的で市外へ出向く	25	16.7%
④主に宅配・通販などを利用する	10	6.7%
⑤その他	2	1.3%
無回答・その他回答	2	1.3%
全体	150	100.0%



### (6)許容できる通勤・通学時間

設問：あなたにとって許容できる通勤・通学時間をお答えください。

回答：対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①30分まで	30	20.0%
②1時間まで	91	60.7%
③1時間半まで	18	12.0%
④2時間まで	3	2.0%
⑤それ以上	0	0.0%
無回答・その他回答	8	5.3%
全体	150	100.0%



## (7) 許容できる乗換回数

設問：あなたにとって許容できる通勤・通学における鉄道やバスの乗換回数をお答えください。

回答：対象者数 150 名

	回答数(人)	回答比率
①0回(乗換は許容できない)	13	8.7%
②1回まで	48	32.0%
③2回まで	69	46.0%
④3回まで	12	8.0%
⑤それ以上	0	0.0%
無回答・その他回答	8	5.3%
全体	150	100.0%

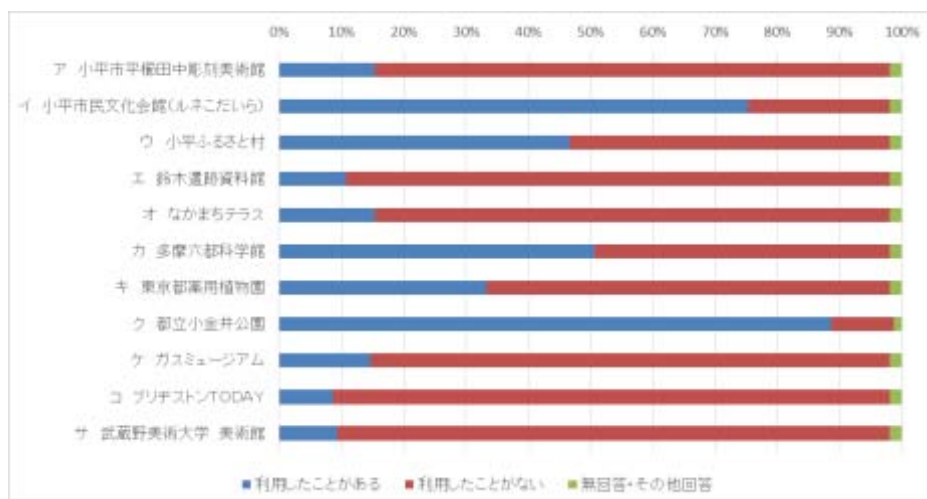


## (8) 利用したことのある公共施設

設問：小平市にある次の施設のうち、利用したことがあるものをお答えください。

回答：対象者数 150 名

	利用したことがある		利用したことがない		無回答・その他回答	
ア 小平市平櫛田中彫刻美術館	23	15.3%	124	82.7%	3	2.0%
イ 小平市民文化会館(ルネこだいら)	113	75.3%	34	22.7%	3	2.0%
ウ 小平ふるさと村	70	46.7%	77	51.3%	3	2.0%
エ 鈴木遺跡資料館	16	10.7%	131	87.3%	3	2.0%
オ なかまちテラス	23	15.3%	124	82.7%	3	2.0%
カ 多摩六都科学館	76	50.7%	71	47.3%	3	2.0%
キ 東京都薬用植物園	50	33.3%	97	64.7%	3	2.0%
ク 都立小金井公園	133	88.7%	15	10.0%	2	1.3%
ケ ガスミュージアム	22	14.7%	125	83.3%	3	2.0%
コ プリヂェストンTODAY	13	8.7%	134	89.3%	3	2.0%
サ 武蔵野美術大学 美術館	14	9.3%	133	88.7%	3	2.0%



## (9) 関心のある地域活動

設問： 地域活動のうち、関心のあるものを3つまでお答えください。

回答： 対象者数 150 名、平均回答数 2.66

	回答数(人)	回答比率
①地域の居場所づくり	31	20.7%
②地域のまちづくり・イベントづくり	48	32.0%
③消防団	3	2.0%
④趣味サークル	51	34.0%
⑤コミュニティビジネス(地域への利益還元事業の創出)	20	13.3%
⑥創業支援	10	6.7%
⑦援農ボランティア	11	7.3%
⑧子育て支援	54	36.0%
⑨働く母親支援	36	24.0%
⑩地域見回り	14	9.3%
⑪介護支援	29	19.3%
⑫シニア活動	15	10.0%
⑬ひきこもり自立支援	6	4.0%
⑭非行少年少女更生支援	1	0.7%
⑮障がい者支援	19	12.7%
⑯環境保護・保全	51	34.0%
無回答・その他回答	6	4.0%

※複数回答のため、合計は100%を超える



## 第6章 定住・移住に関する意識調査(転出)

---

### 1. 実施概要

---

#### (ア) 概要

転出届手続きを実施しに小平市役所へ来庁された方をアンケート対象者とし、2015年8月5日～9月10日の期間で手交にて実施した。

#### (イ) 回収状況

配布 : - (手交で配布したため未計測)

回収 : 100

回収率 : - (手交で配布したため未計測)

### 2. 調査結果の概略

---

- ・ 回答者の傾向・特徴として、主に20歳代～30歳代からの回答となった。転入後3年以内の方や定住者へのアンケート結果と比べ持ち家の割合が低くなっており、転出のハードルが低いことが伺える。「持ち家(一戸建て)」(24.0%、24名)、「民間賃貸住宅」が48.0(48名)、「社宅・官舎・寮」(17.0% 17名)で回答の9割を占める。
- ・ 通算の居住年数について、「5年未満」が45.0%(45名)となっており、転出者の半分近い方が居住後5年以内の転出であることが伺える。
- ・ 転出のきっかけについては仕事と住居の変更が主な契機である。主に「ご自身の就職、転職、転勤」が43.0%(43名)、「住宅の変更」が14.0%(14名)、「マイホームの購入」が10.0%(10名)などが挙げられる。
- ・ 転出先はそのほとんどが首都圏の自治体である。「近隣市(23区以外)」が40.0%(40名)、「都心部(23区)」が20.0%(20名)、「近隣県(千葉、埼玉、神奈川)」が19.0%(19名)となった。また転出先を選んだ理由については生活の利便性の向上を目的とした転出であることが推察できる。「通勤・通学に便利のため」が43.0%(43名)、「親族がいるため」が25.0%(25名)、「日常の買い物に便利のため」が21.0%(21名)である一方、「勤務先・通学先に物理的に通えないため」が19.0%(19名)である。
- ・ 転出者の中にも一定数 U ターン意向を持った方が居ることが分かった。将来、小平市に戻ってきたいかについては、「そう思う」が33.0%(33名)、「そう思わない」が11.0%(11名)、「考えていない、どちらともいえない」が52.0%(52名)となった。また小平市の自然環境、生活環境、交通の日常生活の利便性などを挙げて住みやすいと考える人が多い一方で、交通や日常生活の利便性については不足している点としても挙げられている。

### 3. 調査結果

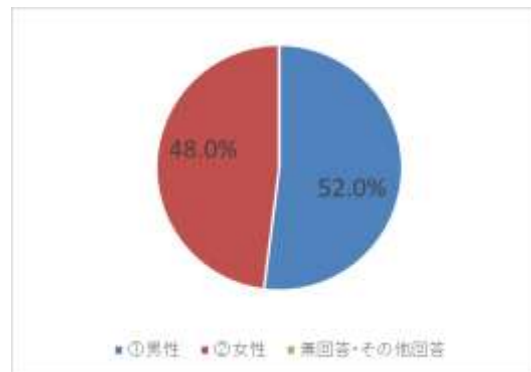
#### 問 1 基本属性

##### (1)性別

設問：あなたの性別をお答えください。

回答：対象者数 100 名

	回答数(人)	回答比率
①男性	52	52.0%
②女性	48	48.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	100	100.0%

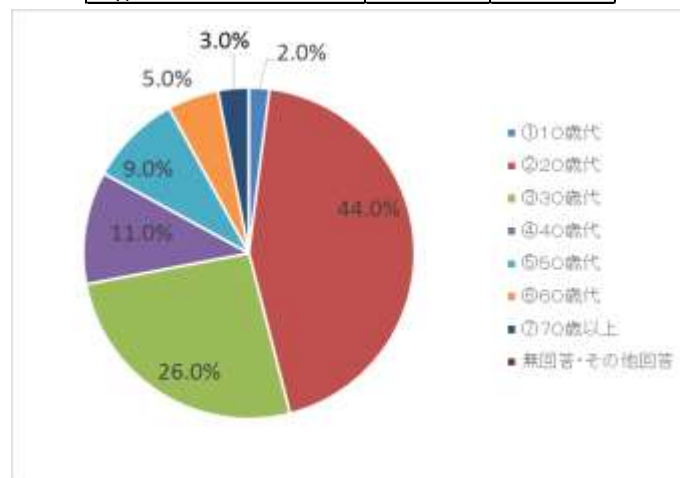


##### (2)年齢

設問：今年4月1日現在の年齢をお答えください。

回答：対象者数 100 名

	回答数(人)	回答比率
①10歳代	2	2.0%
②20歳代	44	44.0%
③30歳代	26	26.0%
④40歳代	11	11.0%
⑤50歳代	9	9.0%
⑥60歳代	5	5.0%
⑦70歳以上	3	3.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	100	100.0%

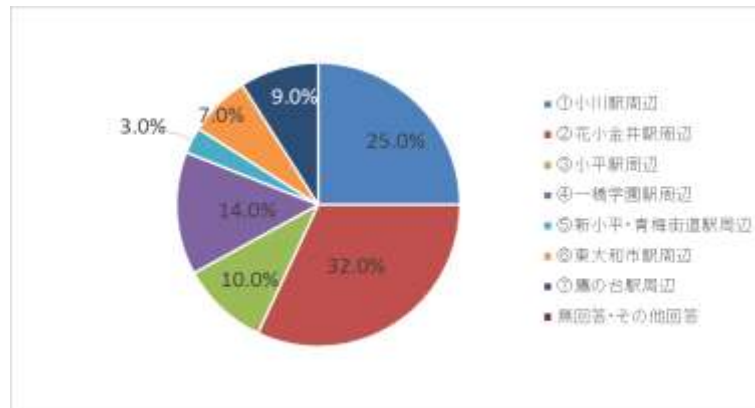


### (3) 居住地区

設問：あなたのお住まいの地区名をお答えください。

回答：対象者数 100 名

	回答数(人)	回答比率
①小川駅周辺	25	25.0%
②花小金井駅周辺	32	32.0%
③小平駅周辺	10	10.0%
④一橋学園駅周辺	14	14.0%
⑤新小平・青梅街道駅周辺	3	3.0%
⑥東大和市駅周辺	7	7.0%
⑦鷹の台駅周辺	9	9.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	100	100.0%



### (4) 住居形態

設問：小平市でのお住まいの形態をお答えください。

回答：対象者数 100 名

	回答数(人)	回答比率
①持ち家(一戸建て)	24	24.0%
②持ち家(集合住宅・分譲マンションなど)	9	9.0%
③公営賃貸住宅	2	2.0%
④民間賃貸住宅	48	48.0%
⑤社宅・官舎・寮	17	17.0%
⑥その他	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	100	100.0%



### (5) 居住年数

設問：小平市にお住まいになって通算何年になりますか。(これまでの合計年数)。

回答：対象者数 100 名

	回答数(人)	回答比率
①5年未満	45	45.0%
②5～9年	16	16.0%
③10～19年	18	18.0%
④20～29年	17	17.0%
⑤30年以上	4	4.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	100	100.0%



## 問 2 定住・移住に関する意識調査

### (1) 転出のきっかけ

設問：小平市から転出することになった最も大きなきっかけについてお答えください。

回答：対象者数 100 名

	回答数(人)	回答比率
①ご自身の就職、転職、転勤	43	43.0%
②ご自身の就学	1	1.0%
③ご自身の結婚・出産など	8	8.0%
④ご家族・親族の就職、転職、転勤	5	5.0%
⑤ご家族・親族の就学	0	0.0%
⑥ご家族・親族の都合(介護など)	9	9.0%
⑦住宅の変更(よりよい間取り、設備の物件を見つけたなど)	14	14.0%
⑧マイホームの購入	10	10.0%
⑨土地や家などの相続・生前贈与	1	1.0%
⑩その他	8	8.0%
無回答・その他回答	1	1.0%
全体	100	100.0%



### (2) 転出先の地域

設問：小平市からへ転出される先の地域をお答えください。

回答：対象者数 100 名

	回答数(人)	回答比率
①近隣市(23区以外の都内)	40	40.0%
②都心部(23区)	20	20.0%
③近隣県(千葉、埼玉、神奈川)	19	19.0%
④他の道府県(海外含む)	20	20.0%
無回答・その他回答	1	1.0%
全体	100	100.0%





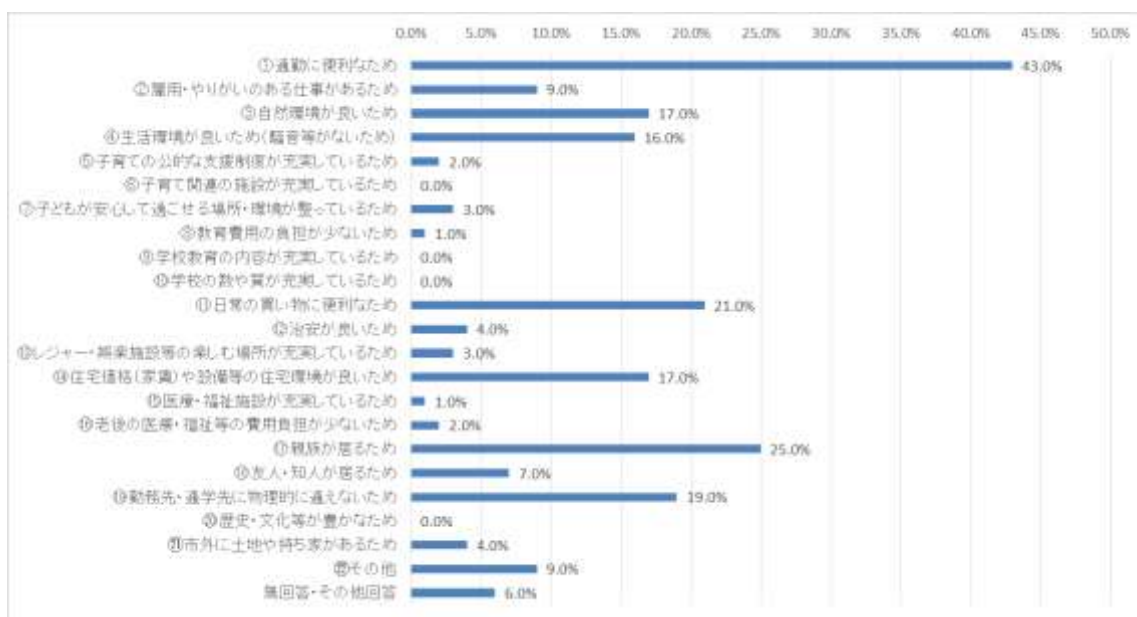
### (3) 転出先を選んだ理由

設問： 今回の転出先の地域を選ばれた理由を、3つまでお答えください。

回答： 対象者数 100 名、平均回答数 2.03

	回答数(人)	回答比率
①通勤に便利のため	43	43.0%
②雇用・やりがいのある仕事があるため	9	9.0%
③自然環境が良いため	17	17.0%
④生活環境が良いため(騒音等がないため)	16	16.0%
⑤子育ての公的な支援制度が充実しているため	2	2.0%
⑥子育て関連の施設が充実しているため	0	0.0%
⑦子どもが安心して過ごせる場所・環境が整っているため	3	3.0%
⑧教育費用の負担が少ないため	1	1.0%
⑨学校教育の内容が充実しているため	0	0.0%
⑩学校の数や質が充実しているため	0	0.0%
⑪日常の買い物に便利のため	21	21.0%
⑫治安が良いため	4	4.0%
⑬レジャー・娯楽施設等の楽しむ場所が充実しているため	3	3.0%
⑭住宅価格(家賃)や設備等の住宅環境が良いため	17	17.0%
⑮医療・福祉施設が充実しているため	1	1.0%
⑯老後の医療・福祉等の費用負担が少ないため	2	2.0%
⑰親族が居るため	25	25.0%
⑱友人・知人が居るため	7	7.0%
⑲勤務先・通学先に物理的に通えないため	19	19.0%
⑳歴史・文化等が豊かなため	0	0.0%
㉑市外に土地や持ち家があるため	4	4.0%
㉒その他	9	9.0%
無回答・その他回答	6	6.0%

※複数回答のため、合計は100%を超える



#### (4)Uターン意向

設問： 将来、小平市に戻ってきたいと思いませんか。

回答： 対象者数 100 名

	回答数(人)	回答比率
①そう思う	33	33.0%
②そう思わない	11	11.0%
③考えていない、どちらともいえない	52	52.0%
無回答・その他回答	4	4.0%
全体	100	100.0%



## (5)小平市の住みやすいところ・住みにくいところ

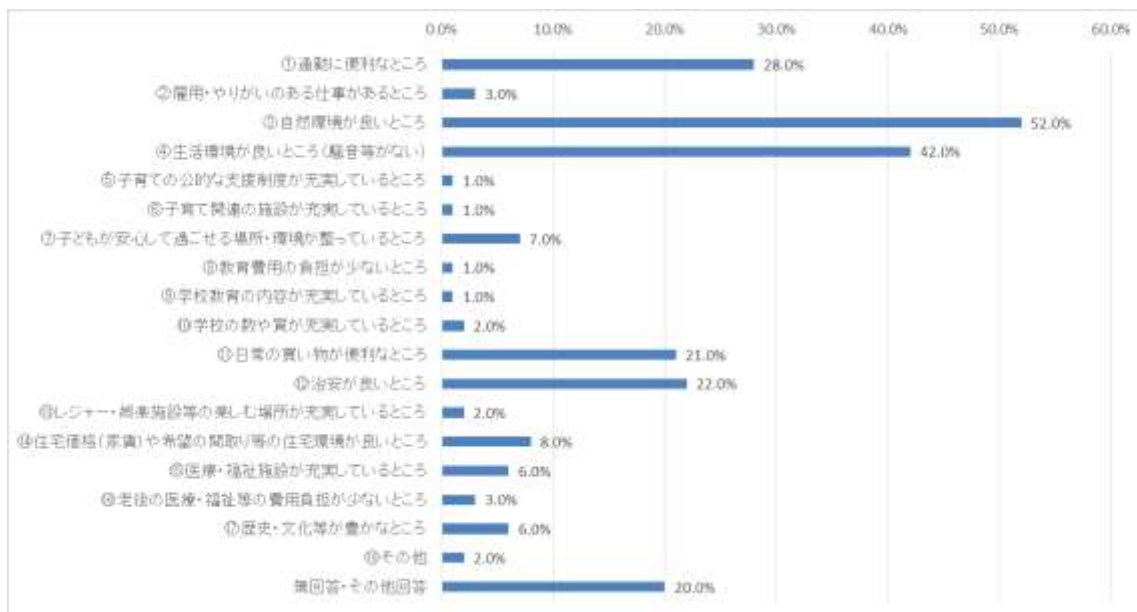
設問：あなたが考える、小平市の住みやすいところ／住みにくいところを、それぞれ3つまでお答えください。

住みやすいところ(当てはまると思うもの)

回答：対象者数 100 名、平均回答数 2.08

	回答数(人)	回答比率
①通勤に便利なところ	28	28.0%
②雇用・やりがいのある仕事があるところ	3	3.0%
③自然環境が良いところ	52	52.0%
④生活環境が良いところ(騒音等がない)	42	42.0%
⑤子育ての公的な支援制度が充実しているところ	1	1.0%
⑥子育て関連の施設が充実しているところ	1	1.0%
⑦子どもが安心して過ごせる場所・環境が整っているところ	7	7.0%
⑧教育費用の負担が少ないところ	1	1.0%
⑨学校教育の内容が充実しているところ	1	1.0%
⑩学校の数や質が充実しているところ	2	2.0%
⑪日常の買い物に便利なところ	21	21.0%
⑫治安が良いところ	22	22.0%
⑬レジャー・娯楽施設等の楽しむ場所が充実しているところ	2	2.0%
⑭住宅価格(家賃)や希望の間取り等の住宅環境が良いところ	8	8.0%
⑮医療・福祉施設が充実しているところ	6	6.0%
⑯老後の医療・福祉等の費用負担が少ないところ	3	3.0%
⑰歴史・文化等が豊かなところ	6	6.0%
⑱その他	2	2.0%
無回答・その他回答	20	20.0%

※複数回答のため、合計は100%を超える



住みにくいところ(当てはまらない／不足していると思うもの)

回答：対象者数 100名、平均回答数 1.16

	回答数(人)	回答比率
①通勤に便利なところ	23	23.0%
②雇用・やりがいのある仕事があるところ	10	10.0%
③自然環境が良いところ	0	0.0%
④生活環境が良いところ(騒音等がない)	3	3.0%
⑤子育ての公的な支援制度が充実しているところ	0	0.0%
⑥子育て関連の施設が充実しているところ	5	5.0%
⑦子どもが安心して過ごせる場所・環境が整っているところ	2	2.0%
⑧教育費用の負担が少ないところ	2	2.0%
⑨学校教育の内容が充実しているところ	2	2.0%
⑩学校の数や質が充実しているところ	6	6.0%
⑪日常の買い物に便利なお店があるところ	20	20.0%
⑫治安が良いところ	3	3.0%
⑬レジャー・娯楽施設等の楽しむ場所が充実しているところ	22	22.0%
⑭住宅価格(家賃)や希望の間取り等の住宅環境が良いところ	6	6.0%
⑮医療・福祉施設が充実しているところ	7	7.0%
⑯老後の医療・福祉等の費用負担が少ないところ	1	1.0%
⑰歴史・文化等が豊かなところ	1	1.0%
⑱その他	3	3.0%
無回答・その他回答	45	45.0%

※複数回答のため、合計は100%を超える

